

令和5年度

高等部  
年間指導計画  
(シラバス)

沖縄県立八重山特別支援学校

## 目 次

|                       |      |
|-----------------------|------|
| 1. 知的教育課程 (II課程 A)    |      |
| (1) 共通教科              | 1-1- |
| (2) 学校設定教科            | 1-2- |
| (3) 特別の教科 道徳          | 1-3- |
| (4) 総合的な探求の時間         | 1-3- |
| (5) 特別活動(ホームルーム活動)    | 1-5- |
| 2. 自立活動主教育課程 (II課程 B) |      |
| (1) 共通教科              | 2-1- |
| (2) 特別の教科 道徳          | 2-2- |
| (3) 総合的な探求の時間         | 2-3- |
| (4) 特別活動(ホームルーム活動)    | 2-4- |
| 3. 道徳教育全体計画           | 3    |
| 4. 高等部時間割表            | 4    |

令和5年度 高等部1～3学年（Ⅱ課程 A ABグループ）国語科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒  | 担当者  | 教科書／副教材   |                             |   |
|---|-------|--|---|-----------------------------|---|
| 2/70  | 1～3学年 | 大嵩 葉月  | 『くらしに役立つ国語』<br>(東洋館出版社)   |                             |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |       |  |   |                             |   |
| 年間目標<br>(知及技)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。<br>(思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができる。<br>(学・人)言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 |       |  |   |                             |   |
| 学期  | 時数    | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                      | 単元・題材の活動内容  |
| 1<br>学期   | 26    | (知及技)相手の目を見てはなしたり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話すことができる。<br>(思判表力)話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えることができる。<br>(学・人)幅広く読書をし、他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。   | (知・技)相手の目を見て話したり聞いたりしている。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、話し手の内容を注意して聞き、適切に理解している。<br>(主学)図書館の様々な本に触れ、興味を持つようとしている。他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。 | ・オリエンテーション<br>・図書館オリエンテーション | ・1年間の授業内容、図書館の利用方法を確認する。<br>・自己、他己紹介に必要な内容をインタビューし、まとめ、発表する。        |
|   |       | (知及技)文章を読んで、作者の考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。<br>(思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。<br>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 | (知・技)本文の言葉(「誰が、何を、どうした」等)を根拠に作者の考えやそれを支える理由について答えている。<br>(思・判・表)文「読むこと」において、文章を読んで自分の感想を言葉で表現している。<br>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。    | ・物語・説明文・詩を読む                | ・物語、説明文を読み、内容を理解する。<br>・平和に関する作品鑑賞。<br>・絵本の読み聞かせ(他学部交流)             |
|   |       | (知及技)日常よく使われる敬語を理解することができる。<br>(思判表力)相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文章を整えることができる。<br>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。                            | (知・技)相手や場面によって適切な敬語を理解し、使っている。<br>(思・判・表)「書くこと」において、間違いを正したり、お互いに文章を読み合ったりして、表現を確認し、文章を整えている。<br>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。         | ・敬語の使い方<br>・手紙の書き方          | ・敬語(丁寧語、尊敬語、謙譲語)の使い方や電話のかけ方、メモの取り方を学び、実践する。<br>・履歴書を書く。<br>・お礼状を書く。 |
| 2<br>学期   | 30    | (知及技)相手の目を見てはなしたり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話すことができる。  | (知・技)相手の目を見て話したり聞いたりしている。   | ・夏休みの思い出<br>・わかりやすく書こう、伝    | ・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し発表する。<br>・自分の「すきなもの、おも                          |

|             |  |   |   |                                      |   |
|-------------|--|---|---|--------------------------------------|---|
|             |  | <p>(思判表力)相手や目的を意識し、書くことを決め、集めた材料を比較するなど、伝えたいことを明確にすることができる。</p> <p>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>  | <p>(思・判・表)「書くこと」において、発表する内容の目的を意識し、内容をまとめ、適切に伝えている。</p> <p>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。</p>   | <p>えよう</p> <p>・年賀状の書き方</p>           | <p>しろいもの」を考え、説明をまとめ、ICT 機器を使って発表する。</p> <p>・年賀状を書く。</p>                                   |
|             |  | <p>(知及技)親しみやすい古文の文章を音読し、言葉の響きやリズムに親しむことができる。</p> <p>(思判表力)音読を通して、描かれた情景や作者の気持ちを具体的に想像し、表現することができる。</p> <p>(学・人)多くの作品に触れ、読書に親しむ態度を育てる。</p>       | <p>(知・技)古典特有のリズムに親しみ暗唱や音読をしている。</p> <p>(思・判・表)「読むこと」において、作品の時代背景や古典特有のリズムをもとに、作者の気持ちを想像し、表現している。</p> <p>(主学)時代の異なる様々な文体や作品に触れ、親しもうとしている。</p>                        | <p>・古典文学や沖縄の文芸に親しむ</p> <p>・本に親しむ</p> | <p>・古典文学や郷土の古典芸能(組踊、琉歌)を学ぶ。</p> <p>・図書館の本を活用した学習活動や読書標語創作を行う。</p> <p>・絵本の読み聞かせ(他学部交流)</p> |
| 3<br>学期     | 14   | <p>(知及技)毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧や文字の大きさ、配列などに注意して書くことができる。</p> <p>(思判表力)自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。</p> <p>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p> | <p>(知・技)文字の位置や行間に注意して書いている。</p> <p>(思・判・表)「書くこと」において、今年の目標を決め、それに合う言葉をも筆で表現している。</p> <p>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。</p>  | <p>・冬休みの思い出</p> <p>・書初め(新年の抱負)</p>   | <p>・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し発表する。</p> <p>・毛筆で今年目標を書く。</p>                                      |
|             |  | <p>(知及技)短歌や俳句独特のリズムや言葉の響き、技法に親しむことができる。</p> <p>(思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。</p> <p>(学・人)多くの作品に触れ、短歌や俳句に親しむ態度を育てる。</p>           | <p>(知・技)古典特有のリズムに親しみ暗唱や音読をしている。</p> <p>(思・判・表)「読むこと」において、作品の時代背景や表現技法をもとに、作者の気持ちを想像している。</p> <p>(主学)様々な作品に触れ、短歌や俳句に親しむことができている。</p>                                 | <p>・百人一首</p> <p>・短歌、俳句</p>           | <p>・百人一首(坊主めくり、散らし取り、競技かるた)</p> <p>・短歌、俳句の鑑賞、創作</p>                                       |
|             |  | <p>(知及技)考えとそれを支える理由や事例など、情報と情報との関係について理解することができる。</p> <p>(思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。</p> <p>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>     | <p>(知・技)本文の言葉(「誰が、何や事例など、情報と情報との関係を、どうした」等)を根拠に作者の考えやそれを支える理由について答えている。</p> <p>(思・判・表)「読むこと」において、文章を読んで自分の感想を言葉で表現している。</p> <p>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。</p> | <p>・いろいろな情報の読解</p> <p>・1年間のまとめ</p>   | <p>・生活に関わる読み物から必要な情報を得、知識を活用する。</p> <p>・1年間の学習を振り返る。</p>                                  |
| 留意点<br>引継ぎ等 | <p>・通年を通して、小学校中学年から中学校程度の漢字の読み書きを学習する。</p> |   |   |                                      |   |

令和5年度 高等部1・3学年(Ⅱ課程 A Cグループ) 国語科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒  |   | 担当者  | 教科書/副教材   |  |
|---|-------|---|--|---|--|
| 2/70  | 1・3学年 |   | 大嵩 葉月  | 『国語☆☆☆☆特別<br>支援学校中学部知的障<br>害者用』<br>(東京書籍)             |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |       |   |  |   |  |
| 年間目標<br>(知及技)日常生活や社会生活、職業生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。<br>(思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。<br>(学・人)言葉がもつよさに気付くとともに、いろいろな図書に親しみ、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 |       |   |  |   |  |
| 学期  | 時数    | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期   | 26    | (知及技)発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話することができる。<br>(思判表力)身近な人(教師や友人)の話聞きながら、聞いたことを簡単に書き留めたり、分からないときは聞き返したりして、内容の大体を捉えることができる。<br>(学・人)いろいろな図書に親しみ、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 | (知・技)拗音や促音等に気を付け、人前で適切な声の大きさで話している。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、話し手の内容を注意して聞き、適切に理解している。<br>(主学)図書館の様々な本に触れ、興味を持とうとしている。他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。 | ・オリエンテーション<br>・図書館オリエンテーション<br>・自己紹介・他己紹介(インタビュー)をしよう | ・1年間の授業内容、図書館の利用方法を確認する。<br>・自己、他己紹介に必要な内容をインタビューし、まとめ、発表する。             |
|   |       | (知及技)文章を読んで、事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。<br>(思判表力)文章を読んで理解したに基づいて、感想や考えをもつことができる。<br>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。  | (知・技)本文の言葉(「誰が、どうした」等)や語句の意味を基に時間的な順序や事柄の順序などの内容を理解している。<br>(思・判・表)「読むこと」において、文章を読んで自分の感想を言葉で表現している。<br>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。           | ・物語・説明文・詩を読む  | ・物語、説明文を読み、内容を理解する。<br>・平和に関する作品鑑賞。<br>・絵本の読み聞かせ(他学部交流)                  |
|   |       | (知及技)日常よく使われる敬語を理解することができる。<br>(思判表力)相手や目的を意識して、敬語を使って話すことができる。<br>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。  | (知・技)敬体と常体があることを理解している。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、相手や場面によって適切な敬語を選択し、話している。<br>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。                                    | ・敬語の使い方<br>・手紙の書き方                                    | ・敬語(丁寧語、尊敬語、謙讓語)の使い方や電話のかけ方、メモの取り方を学び、実践する。<br>・履歴書を書く。<br>・お礼状を書く。      |
| 2<br>学期   | 30    | (知及技)発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話することができる。<br>(思判表力)相手や目的を意識して、見聞きしたことや経験したこと  | (知・技)拗音や促音等に気を付け、人前で適切な声の大きさで話している。<br>(思・判・表)「書くこと」において、発表する内容の目的を意識し、内   | ・夏休みの思い出<br>・わかりやすく書く<br>・伝えよう                        | ・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し発表する。<br>・自分の「すきなもの、おもしろいもの」を考え、説明をまとめ、ICT 機器を使って発表す |

|             |                                     |  |  |                           |  |
|-------------|-------------------------------------|--|--|---------------------------|--|
|             |                                     | の中から書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。<br>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。   | 内容をまとめ、適切に表現している。<br>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。  | ・年賀状の書き方                  | る。<br>・年賀状を書く。   |
|             |                                     | (知及技) 親しみやすい文語調の琉歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。<br>(思判表力) 音読を通して、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像し、言葉で表現することができる。<br>(学・人) 多くの作品に触れ、読書に親しむ態度を育てる。 | (知・技) 古典特有のリズムに親しみ暗唱や音読をしている。<br>(思・判・表) 「読むこと」において、作品の時代背景や古典特有のリズムをもとに、作者や登場人物の気持ちを想像し、言葉で表現している。<br>(主学) 時代の異なる様々な文体や作品に触れ、親しもうとしている。 | ・古典文学や沖縄の文芸に親しむ<br>・本に親しむ | ・古典文学や郷土の古典芸能(組踊、琉歌)を学ぶ。<br>・図書館の本を活用した学習活動や読書標語創作を行う。<br>・絵本の読み聞かせ(他学部交流) |
| 3<br>学期     | 14                                  | (知及技) 毛筆を使用して姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の大きさ、形に注意しながら丁寧に書くことができる。<br>(思判表力) 自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。<br>(学・人) 他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。               | (知・技) 筆記具の名称を理解し、姿勢よく、文字の大きさや形に注意して書いている。<br>(思・判・表) 「書くこと」において、今年の目標を決め、それに合う言葉を毛筆で表現している。<br>(主学) 他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。         | ・冬休みの思い出<br>・書初め(新年の抱負)   | ・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し発表する。<br>・毛筆で今年の目標を書く。                                 |
|             |                                     | (知及技) 短歌や俳句独特のリズムや言葉の響き、技法に親しむことができる。<br>(思判表力) 短歌や俳句独特のリズムを味わいながら、工夫して音読することができる。<br>(学・人) 多くの作品に触れ、短歌や俳句に親しむ態度を育てる。                              | (知・技) 古典特有のリズムに親しみ暗唱や音読をしている。<br>(思・判・表) 「読むこと」において、短歌や俳句のリズムを意識しながら音読、暗唱している。<br>(主学) 様々な作品に触れ、短歌や俳句に親しもうとしている。                         | ・百人一首<br>・短歌、俳句           | ・百人一首(坊主めくり、散らし取り、競技かるた)<br>・短歌、俳句の鑑賞、創作                                   |
|             |                                     | (知及技) 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、使える範囲を広げること。<br>(思判表力) 日常生活や社会生活、職業生活に必要な語句、文章、表示などの意味を読み取り、行動することができる。<br>(学・人) 他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。       | (知・技) 語句の意味を理解し、適切に使っている。<br>(思・判・表) ポスターやパンフレットに書かれている内容を読み取り、行動している。<br>(主学) 他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。                              | ・いろいろな情報の読解<br>・1年間のまとめ   | ・生活に関わる読み物から必要な情報を得、知識を活用する。<br>・1年間の学習を振り返る。                              |
| 留意点<br>引継ぎ等 | ・通年を通して、小学校低学年から高学年程度の漢字の読み書きを学習する。 |  |  |                           |  |

令和5年度 高等部1～3学年(Ⅱ課程 A ☆グループ) 国語科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒  | 担当者   | 教科書/副教材  |   |  |
|--|-------|---|--|---|--|
| 2/70   | 1～3学年 | 大嵩 葉月   | 『国語☆☆☆☆特別<br>支援学校中学部知的<br>障害者用』<br>(東京書籍)  |   |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |       |   |  |   |  |
| 年間目標 (知及技)日常生活や社会生活、職業生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができる。<br>(思判表力)出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができる。<br>(学・人)言葉がもつよさに気付くとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。 |       |   |  |   |  |
| 学期   | 時数    | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期  | 26    | (知及技)身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。<br>(思判表力)身近な大人や友達の話聞き、聞いたことをまとめたり、分からないときは聞き返したりして、話の大体を捉えることができる。<br>(学・人)いろいろな図書に親しみ、国語で考えたり伝え合ったりしようとする態度を養う。 | (知・技)拗音や促音等に気をつけ、言葉や表情で他者と対話している。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、話し手の内容を注意して聞き、まとめたり、聞き返したりして、話の内容を適切に理解している。<br>(主学)図書館の様々な本に触れ、興味を持つことができる。他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。 | ・オリエンテーション<br>・図書館オリエンテーション<br>・自己紹介・他己紹介(インタビュー)をしよう | ・1年間の授業内容、図書館の利用方法を確認する。<br>・自己、他己紹介に必要な内容をインタビューし、まとめ、発表する。 |
|  |       | (知及技)文章を読んだり聞いたりして、事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。<br>(思判表力)文章を読んで分かったことを伝えたり、感想をもったりすることができる。<br>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。  | (知・技)本文の言葉や語句の意味を基に内容の大まかな流れを理解している。<br>(思・判・表)「読むこと」において、文章を読んで自分の感想を言葉や表情で表現している。<br>(主学)他者と自分の考えを伝え合うなど積極的に関わろうとしている。   | ・物語・説明文・詩を読む  | ・物語、説明文を読み、内容を理解する。<br>・平和に関する作品鑑賞。<br>・絵本の読み聞かせ(他学部交流)      |
|  |       | (知及技)普通の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使うことができる。<br>(思判表力)自己紹介や挨拶など、相手や目的に応じた話し方、敬語で話すことができる。<br>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。  | (知・技)敬体と常体があることを理解し、丁寧な言葉を使っている。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、相手や場面によって適切な言葉づかいを選択し、敬語で話している。<br>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。                                       | ・敬語の使い方<br>・手紙の書き方                                    | ・敬語(丁寧語、尊敬語、謙譲語)の使い方や電話のかけ方を学び、実践する。<br>・お礼状を書く。             |

|             |   |  |   |  |   |
|-------------|---|--|---|--|---|
| 2<br>学期     | 30  | <p>(知及技)発声や発音に気を付けたり、声の大きさに気を付けて話すことができる。</p> <p>(思判表力)相手や目的を意識して、見聞きしたことや経験したことの中から伝えたいことを選び、伝える内容を大まかにまとめることができる。</p> <p>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p> | <p>(知・技)拗音や促音等に気を付け、人前で適切な声の大きさで話している。</p> <p>(思・判・表)「書くこと」において、発表する内容の目的を意識して書き、伝える内容を大まかにまとめている。</p> <p>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。</p>                      | <p>・夏休みの思い出</p> <p>・わかりやすく書こう、伝えよう</p> <p>・年賀状の書き方</p> | <p>・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し発表する。</p> <p>・自分の「すきなもの、おもしろいもの」を考え、説明をまとめ、ICT 機器を使って発表する。</p> <p>・年賀状を書く。</p> |
|             |   | <p>(知及技)親しみやすい文語調の琉歌や俳句を聞いたり音読したりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。</p> <p>(思判表力)絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結びつけて話の内容を大まかに想像することができる。</p> <p>(学・人)多くの作品に触れ、読書に親しむ態度を育てる。</p>       | <p>(知・技)古典特有のリズムに親しみ注意して聞いたり音読している。</p> <p>(思・判・表)「読むこと」において、挿絵や教師の説明、古典特有のリズムをもとに、作品の内容を想像している。</p> <p>(主学)時代の異なる様々な文体や作品に触れ、読書に親しもうとしている。</p>                     | <p>・古典文学や沖縄の文芸に親しむ</p> <p>・本に親しむ</p>                   | <p>・古典文学や郷土の古典芸能(組踊、琉歌)を学ぶ。</p> <p>・図書館の本を活用した学習活動や読書標語創作を行う。</p> <p>・絵本の読み聞かせ(他学部交流)</p>             |
| 3<br>学期     | 14  | <p>(知及技)毛筆を使用して姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の大きさ、形に注意しながら丁寧に書くことができる。</p> <p>(思判表力)自分が書いた作品を振り返り、書き表し方を工夫することができる。</p> <p>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>             | <p>(知・技)筆記具の名称を理解し、姿勢よく、文字の大きさや形に注意して書いている。</p> <p>(思・判・表)「書くこと」において、教師と共に自分の作品を振り返り、文字の大きさ配置に気を付け工夫している。</p> <p>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。</p>               | <p>・冬休みの思い出</p> <p>・書初め(新年の抱負)</p>                     | <p>・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し発表する。</p> <p>・毛筆で今年の目標を書く。</p>   |
|             |   | <p>(知及技)短歌や俳句の読みを聞いたり、模倣したりして言葉の響きやリズムに親しむことができる。</p> <p>(思判表力)短歌や俳句独特のリズムを味わいながら、工夫して音読することができる。</p> <p>(学・人)多くの作品に触れ、短歌や俳句に親しむ態度を育てる。</p>                    | <p>(知・技)古典特有のリズムに親しみ模倣している。</p> <p>(思・判・表)「読むこと」において、短歌や俳句のリズムを音読や手たたいたりすることで表現している。</p> <p>(主学)様々な作品に触れ、短歌や俳句に親しもうとしている。</p>                                       | <p>・百人一首</p> <p>・短歌、俳句</p>                             | <p>・百人一首(坊主めくり、散らし取り)</p> <p>・カルタ</p> <p>・短歌、俳句の鑑賞、創作</p>   |
|             |   | <p>(知及技)物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。</p> <p>(思判表力)日常生活や社会生活、職業生活に必要な語句、文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすることができる。</p> <p>(学・人)他者と自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>    | <p>(知・技)新聞やポスター、看板から得られる情報(文字やイラスト)から内容を理解している。</p> <p>(思・判・表)「読むこと」において、ポスターやパンフレットに書かれている内容を読み取り、必要な情報を選んだり行動したりしている。</p> <p>(主学)他者と自分の考えを伝えるなど積極的に関わろうとしている。</p> | <p>・いろいろな情報の読解</p> <p>・1年間のまとめ</p>                     | <p>・生活に関わる読み物から必要な情報を得、知識を活用する。</p> <p>・1年間の学習を振り返る。</p>  |
| 留意点<br>引継ぎ等 | <p>・通年を通して、ひらがな、カタカナ、小学校低学年程度の漢字の読み書きを学習する。</p> |  |   |  |   |

令和5年度 高等部1~3学年(Ⅱ課程A ①②③グループ) 社会科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒  | 担当者  | 教科書/副教材   |                 |   |
|---|-------|--|---|-----------------|---|
| 1/35  | 1~3学年 | 村吉 弘徳  | 「ひとりだちするためのトラブル対策」改訂版   |                 |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |       |  |   |                 |   |
| 年間目標 (知及技) 様々な社会的事象のうち、地域や我が国の国土の地理的環境、歴史や伝統と文化および外国の様子、現代社会の仕組みや働きについて、様々な資料や具体的な活動を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする力を身に付ける。 |       |  |   |                 |   |
| 学期  | 時数    | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名          | 単元・題材の活動内容  |
| 1学期   | 9     | (知及技) 社会的事象に関する既知の情報を適切にまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 社会的事象に関する既知の知識を表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 社会的事象に関する既知・未知の知識を関連付けようとする力を身につける。   | (知・技) 社会的事象に関する既知の情報を適切にまとめている。<br>(思・判・表) 社会的事象に関する既知の知識を表現している。<br>(主学) 社会的事象に関する既知・未知の知識を関連付けようとしている   | オリエンテーションと知識の確認 | ・一年間の授業の流れ<br>・社会の知識の定着確認<br>・地域散策(校外学習)              |
|   |       | (知及技) 法律や他者とのかかわり方について、様々な資料を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考え、表現する力を身に付ける。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え主体的に問題解決しようとする力を身につける。       | (知及技) 法律や他者とのかかわり方について、様々な資料を通して理解しているとともに、情報を適切に調べまとめている。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考えたり、表現したりしている。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え主体的に問題解決しようとしている。       | ルールとマナー         | ・身近な暮らしのルールやマナー<br>・法律、人との関わり方<br>・行政機関見学(校外学習)       |
| 2学期   | 20    | (知及技) 職業生活について、様々な資料や具体的な活動を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考え、表現する力を身に付ける。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え自身の生活において主体的に活用しようとする力を身につける。 | (知及技) 職業生活について、様々な資料や具体的な活動を通して理解しているとともに、情報を適切に調べまとめている。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考えたり、表現したりしている。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え自身の生活において主体的に活用しようとしている。 | 職業生活との関わり       | ・さまざまな職業のありかたについて<br>・生活と職業のお金について<br>・就労関連機関見学(校外学習) |
|   |       | (知及技) 社会的事象に関する情報を適切にまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 社会的事象に関する知識を表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 社会的事象に関する情報や知識を今後の生活と関連付けようとする力を身につける。  | (知及技) 社会的事象に関する情報を適切にまとめている。<br>(思判表力) 社会的事象に関する知識を表現している。<br>(学・人) 社会的事象に関する情報や知識を今後の生活と関連付けようとしている。   | 一年間の振り返り        | ・一年間の振り返り<br>・今後に向けての展望                               |
| 3学期   | 6     |  |   |                 |   |
| 留意点<br>引継ぎ等   |       | ・就業体験実習、交流学習、実施年によっては宿泊行事等との関連付け、各活動の事前学習に対するスムーズな知識の接続が行えるようにする。<br>・「地域や我が国の国土の地理的環境、歴史や伝統と文化および外国の様子」の諸項目については各単元において随時盛り込む。  |   |                 |   |

令和5年度 高等部1～3学年(Ⅱ課程A ④⑤グループ) 社会科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒  | 担当者   | 教科書／副教材  |   |                           |
|---|---|---|--|---|---------------------------|
| 1/35  | 1～3学年   | 村吉 弘徳   | 「ひとりだちするためのトラブル対策」改訂版  |   |                           |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |   |   |  |   |                           |
| 年間目標 (知及技) 様々な社会的事象のうち、地域や我が国の国土の地理的環境、歴史や伝統と文化および外国の様子、現代社会の仕組みや働きについて、様々な資料や具体的な活動を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする力を身につける。 |   |   |  |   |                           |
| 学期  | 時数  | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容                |
| 1学期   | 3   | (知及技) 社会的事象に関する既知の情報を適切にまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 社会的事象に関する既知の知識を表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 社会的事象に関する既知・未知の知識を関連付けようとする力を身につける。        | (知・技) 社会的事象に関する既知の情報を適切にまとめている。<br>(思・判・表) 社会的事象に関する既知の知識を表現している。<br>(主学) 社会的事象に関する既知・未知の知識を関連付けようとしている  | オリエンテーションと知識の確認   | ・一年間の授業の流れ<br>・社会の知識の定着確認 |
|   | 2学期   | 29  | (知及技) 法律や他者とのかかわり方について、様々な資料を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考え、表現する力を身に付ける。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え主体的に問題解決しようとする力を身につける。       | (知及技) 法律や他者とのかかわり方について、様々な資料を通して理解しているとともに、情報を適切に調べまとめている。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考えたり、表現したりしている。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え主体的に問題解決しようとしている。       | ルールとマナー                   |
| 3学期   |   | 3   | (知及技) 職業生活について、様々な資料や具体的な活動を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考え、表現する力を身に付ける。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え自身の生活において主体的に活用しようとする力を身につける。 | (知及技) 職業生活について、様々な資料や具体的な活動を通して理解しているとともに、情報を適切に調べまとめている。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考えたり、表現したりしている。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え自身の生活において主体的に活用しようとしている。 | 職業生活との関わり                 |
|   | (知及技) 社会的事象に関する情報を適切にまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 社会的事象に関する知識を表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 社会的事象に関する情報や知識を今後の生活と関連付けようとする力を身につける。 |   | (知及技) 社会的事象に関する情報を適切にまとめている。<br>(思判表力) 社会的事象に関する知識を表現している。<br>(学・人) 社会的事象に関する情報や知識を今後の生活と関連付けようとしている。  | 一年間の振り返り  | ・一年間の振り返り<br>・今後に向けての展望   |
| 留意点<br>引継ぎ等   |   | ・就業体験実習、交流学习、実施年によっては宿泊行事等との関連付け、各活動の事前学習に対するスムーズな知識の接続が行えるようにする。<br>・「地域や我が国の国土の地理的環境、歴史や伝統と文化および外国の様子」の諸項目については各単元において随時盛り込む。 |  |   |                           |

令和5年度 高等部 II 課程 A 数学科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 生徒     |   | 担当者  | 教科書/副教材                                   |   |
|--|--------|---|--|---|---|
| 2/70   | 1~3 学年 |   | 東江 造   | AB グループ 数学★★★★★<br>C グループ 数学★★★★★         |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度                     |        |   |  |   |   |
| 年間目標<br>(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質を理解する<br>(思判表力)数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見出したりする<br>(学・人)数学で学んだことを生活に活かそうとする |        |   |  |   |   |
| 学期   | 時数     | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                                    | 単元・題材の活動内容  |
| 1 学期   | 5      | (知及技)数量や図形などについての既習事項を振り返る<br>(思判表力)四則演算について振り返る<br>(学・人)既習事項の定着に向けて、自主的に取り組む姿勢を身につける                     | (知・技)数量や図形などについての既習事項を解くことができている<br>(思・判・表)四則演算を理解することができる<br>(主学)既習事項の定着に向けて、自主的に取り組む姿勢を身につけることができる                 | ・オリエンテーション<br>・既習事項の復習                    | ・一年間の授業の流れ<br>・数学の知識の確認   |
|  | 35     | (知及技)数量について数学的に表現・処理する<br>(思判表力)数量の関係から適切な式を立てる<br>(学・人)生活の中でどのような場面で活用できるか考える姿勢を身につける                    | (知・技)数量について数学的に表現・処理する姿勢が身につけている<br>(思・判・表)数量の関係から適切な式を立てることができる<br>(主学)生活の中でどのような場面で活用できるか考える姿勢を身につけている             | ・四則演算<br>・文章題<br>・お金<br>・時間<br>・長さ<br>・割合 | ・計算方法を考えよう<br>・計算の仕方を工夫しよう<br>・お金の支払い<br>・スケジュールを立てよう<br>・身近な物の長さを測ろう |
| 2 学期   | 15     | (知及技)図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察する<br>(思判表力)図形の名称や性質、大きさが決まる要素を理解する<br>(学・人)授業で学んだことを身近な図形へ関連付ける        | (知・技)図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察している<br>(思・判・表)図形の名称や性質、大きさが決まる要素を理解することができる<br>(主学)授業で学んだことを身近な図形へ関連付けている         | ・三角形と四角形<br>・多角形<br>・合同<br>・相似<br>・作図     | ・三角形と四角形の性質を知ろう<br>・いろいろな形を探してみよう<br>・合同と相似                           |
|  | 15     | (知及技)量的データの分布の中心や散らばりの様子からデータの特徴を読み取る<br>(思判表力)目的に応じてデータを集めてグラフで表す<br>(学・人)生活の中でどのような場面で活用できるか考える姿勢を身につける | (知・技)量的データの分布の中心や散らばりの様子からデータの特徴を読み取ることができる<br>(思・判・表)目的に応じてデータを集めてグラフで表している<br>(主学)生活の中でどのような場面で活用できるか考える姿勢を身につけている | ・棒グラフ<br>・折れ線グラフ<br>・円グラフ<br>・帯グラフ        | ・グラフから情報を読み取ろう<br>・適切なグラフの種類を考えよう<br>・グラフを描いてみよう                      |
| 留意点<br>引継ぎ等  |        | ・就業体験実習と関連付けて指導する。<br>・学んでいることが生活につながっていることを実感できる題材を選ぶ。   |  |   |   |

令和5年度 高等部1～3学年 II課程 A 理科 年間指導計画

|  |        |   |  |                 |   |
|--|--------|---|--|-----------------|---|
| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒   |   | 担当者  | 教科書／副教材         |   |
| 1/35   | 1～3 学年 |   | 東盛 揚   |                 |   |
| 目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |        |   |  |                 |   |
| 年間目標<br>(知及技)自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付ける。<br>(思判表力)自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現できる。<br>(学・人)自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的に探究する力を身に付ける。 |        |   |  |                 |   |
| 学期   | 時数     | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名          | 単元・題材の活動内容                                      |
| 1<br>学期  | 5      | (知及技)1年間の授業の流れをつかむ。<br>(思判表力)理科の知識を表現できる。<br>(学・人)知っている知識を生活に生かすことができる。   | (知・技)授業の流れを理解している。<br>(思・判・表)理科の知識を表現している。<br>(主学)知識を生活に生かそうとしている。                                 | オリエンテーションと知識の確認 | ・1年間の授業の流れ<br>・理科の知識の定着確認                       |
|  | 10     | (知及技)天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。<br>(思判表力)天気の変化の仕方について、差異点や共通点などを見出し、表現するなどして問題解決している。<br>(学・人)天気の変化の仕方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 | (知・技)天気は雲の量や動きと関係があることを理解している。<br>(思・判・表)天気の変化の仕方について、差異点や共通点を探し、表現している。<br>(主学)知識を生活に生かそうとしている。   | 天気と気温と台風        | ・気温を計ってみよう<br>・天気図をみてみよう<br>・なぜ台風の時風が強いのか       |
| 2<br>学期  | 10     | (知及技)生き物は色、形、大きさなど、姿に違いがあることを理解している。<br>(思判表力)自然や生き物について、差異点や共通点などを見出し、表現するなどして問題解決している。<br>(学・人)自然や生き物の姿について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 | (知・技)生き物は色、形、大きさなど、違いがあることを理解している。<br>(思・判・表)自然や生き物について、差異点や共通点を探し、表現している。<br>(主学)知識を生活に生かそうとしている。 | 八重山の自然と生き物      | ・校庭を散策しよう<br>・学校にいる生き物を探してみよう<br>・八重山(沖縄)の天然記念物 |

|             |   |  |   |          |   |
|-------------|---|--|---|----------|---|
| 3<br>学期     | 10  | (知及技) 水は温度によって水蒸気や氷に変わることを理解している。<br>(思判表力) 水の性質について、差異点や共通点などを見出し、表現するなどして問題解決している。<br>(学・人) 水の体積や状態の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 | (知・技) 水は温度によって水蒸気や氷に変わることを理解している。<br>(思・判・表) 水の性質について、差異点や共通点を探し、表現している。<br>(主学) 知識を生活に生かそうとしている。 | 温度と水のすがた | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水を冷やしてみよう</li> <li>・水を温めてみよう</li> <li>・氷を触ってみよう(温度を感じてみよう)</li> </ul> |
| 留意点<br>引継ぎ等 | 自然の事物・事象をできるだけ見せる(体験させる)ことに努めるが、できない場合には ICT 機器を効果的に活用している。 |  |   |          |   |

令和5年度 高等部1～3学年（Ⅱ課程 A ABグループ）音楽科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒  | 担当者   | 教科書／副教材   |   |  |
|--|-------|---|---|---|--|
| 2/70   | 1～3学年 | 玉城 斉枝<br>松川 真奈  | ☆本  |   |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |       |   |   |   |  |
| 年間目標<br>(知及技)曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について知り、音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。<br>(思判表力)音楽を自分なりの言葉で表現し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。<br>(学・人)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。 |       |   |   |   |  |
| 学期   | 時数    | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                                  | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期  | 26    | (知及技) 範唱を聴き、呼吸や発声の仕方に気を付けて無理のない歌い方で歌うことができる。<br>(思判表力) 曲想や歌詞の内容との関わりを考えながら歌い方を工夫することができる。<br>(学・人) お互いの歌声や伴奏を聴いて歌声を合わせて歌うことができる。        | (知・技) 範唱を聴き、呼吸や発声の仕方に気を付けて無理のない歌い方で歌っている。<br>(思・判・表) 曲想や歌詞の内容との関わりを考えながら歌い方を工夫している。<br>(主学) お互いの歌声や伴奏を聴いて歌声を合わせて歌っている。      | 歌唱<br>・発声練習<br>・校歌<br>・早春賦、花<br>・季節の歌など | ・発声時に気を付けることを、パワーポイントなどで視覚的に分かりやすく説明しながら発声する。<br>・歌詞の内容を確認しながら、曲想を感じながら歌えるようにする。 |
|  |       | (知及技) 簡単な楽譜を見てリズムや速度、音色などを意識して演奏することができる。<br>(思判表力) 楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏することができる。<br>(学・人) 他者の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏できるようにする。 | (知・技) 簡単な楽譜を見てリズムや速度、音色などを意識して演奏している。<br>(思・判・表) 楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏している。<br>(主学) 他者の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏している。 | 器楽<br>・打楽器<br>・トーンチャイムなど                | ・打楽器等を使用して、楽曲の雰囲気やリズムを表現する。<br>・3和音を取り入れた、和音の響きを表現する。                            |
|  |       | (知及技) 曲のリズムの特徴や曲想を感じ取り、体の動かしかたについて理解できるようにする。<br>(思判表力) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現することができる。<br>(学・人) 友だちと動きを合わせて表現することができる。               | (知・技) 曲のリズムの特徴や曲想を感じ取り、体を動かしている。<br>(思・判・表) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現している。<br>(主学) 友だちと動きを合わせて表現している。                        | 身体表現<br>・手話ソング<br>・ボディパーカッションなど         | ・歌詞の内容を手話で表現する。<br>・体の色々な部位をたたきながら、曲に合わせてリズムを表現する。                               |
|  |       | (知及技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏のよさを自分なりに味わって聴くことができるようにする。<br>(思判表力) 曲想の雰囲気を  | (知・技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏の良さを自分なりに味わって聴いている。<br>(思・判・表) 曲想の雰囲気を   | 鑑賞<br>・クラシック音楽<br>・邦楽、洋楽など              | ・様々なジャンルの楽曲を用意し、パワーポイントや動画などで視覚的に分かりやすく説明しながら鑑賞する。                               |

|             |    |  |  |   |   |
|-------------|----|--|--|---|---|
|             |    | <p>感じとり、リズムや速度、旋律の特徴について理解している特徴について理解できるようにする。</p> <p>(学・人)鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴けるようにする。</p>  | <p>(主学) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴こうとしている。</p>  |   |   |
| 2<br>学<br>期 | 30 | <p>(知及技) 範唱を聴き、呼吸や発声の仕方に気を付けて無理のない歌い方で歌うことができる。</p> <p>(思判表力) 曲想や歌詞の内容との関わりを考えながら歌い方を工夫することができる。</p> <p>(学・人) お互いの歌声や伴奏を聴いて歌声を合わせて歌うことができる。</p>  | <p>(知・技) 範唱を聴き、呼吸や発声の仕方に気を付けて無理のない歌い方で歌っている。</p> <p>(思・判・表) 曲想や歌詞の内容との関わりを考えながら歌い方を工夫している。</p> <p>(主学) お互いの歌声や伴奏を聴いて歌声を合わせて歌っている。</p>  | <p>歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声練習</li> <li>・夏の思い出</li> <li>・赤とんぼ</li> <li>・季節の歌など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声時に気を付けることを、パワーポイントなどで視覚的に分かりやすく説明しながら発声する。</li> <li>・歌詞の内容を確認しながら、曲想を感じながら歌えるようにする。</li> </ul>                |
|             |    | <p>(知及技) 曲想と音楽の構造や、多様な楽器の音色と全体の響きを感じながら演奏できるようにする。</p> <p>(思判表力) 曲の雰囲気合いに合ったような表現を工夫し、演奏できるようにする。</p> <p>(学・人) 他者の楽器の音や伴奏を聴いてリズムや速度を合わせて演奏できるようにする。</p>                                  | <p>(知・技) 曲想と音楽の構造や、多様な楽器の音色と全体の響きを感じながら演奏している。</p> <p>(思・判・表) 曲の雰囲気合いに合ったような表現を工夫し、演奏している。</p> <p>(主学) 他者の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏しようとしている。</p>                             | <p>器楽</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーボード</li> <li>・合奏</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニキーボードを使用して、簡単な練習曲を演奏する。</li> <li>・指番号や運指の説明をし、指をスムーズに動かして演奏できるようにする。</li> </ul>                               |
|             |    | <p>(知及技) 曲のリズムの特徴や曲想を感じ取り、体の動かし方について理解できるようにする。</p> <p>(思判表力) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現することができる。</p> <p>(学・人) 友だちと動きを合わせて表現することができる。</p>  | <p>(知・技) 曲のリズムの特徴や曲想を感じ取り、体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現している。</p> <p>(主学) 友だちと動きを合わせて表現している。</p>  | <p>身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話ソング</li> <li>・ダンス</li> <li>・指揮</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容を手話で表現する。</li> <li>・体の色々な部位をたたきながら、曲に合わせてリズムを表現する。</li> <li>・2拍子、3拍子、4拍子の指揮を行い、速度の異なる曲を選曲し表現する。</li> </ul> |
|             |    | <p>(知及技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏のよさを自分なりに味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(思判表力) 曲想の雰囲気を感じとり、リズムや速度、旋律の特徴について理解できるようにする。</p> <p>(学・人) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴けるようにする。</p> | <p>(知・技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏の良さを自分なりに味わって聴いている。</p> <p>(思・判・表) 曲想の雰囲気を感じ取り、リズムや速度、旋律の特徴について理解している。</p> <p>(主学) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴こうとしている。</p> | <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽</li> <li>・邦楽、洋楽など</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なジャンルの楽曲を用意し、パワーポイントや動画などで視覚的に分かりやすく説明しながら鑑賞する。</li> </ul>  |

|             |    |  |  |  |   |
|-------------|----|--|--|--|---|
| 3<br>学<br>期 | 14 | <p>(知及技) 範唱を聴き、呼吸や発声の仕方に気を付けて無理のない歌い方で歌うことができる。</p> <p>(思判表力) 曲想や歌詞の内容との関わりを考えながら歌い方を工夫することができる。</p> <p>(学・人) お互いの歌声や伴奏を聴いて歌声を合わせて歌うことができる。</p>  | <p>(知・技) 範唱を聴き、呼吸や発声の仕方に気を付けて無理のない歌い方で歌っている。</p> <p>(思・判・表) 曲想や歌詞の内容との関わりを考えながら歌い方を工夫している。</p> <p>(主学) お互いの歌声や伴奏を聴いて歌声を合わせて歌っている。</p>  | <p>歌唱</p> <p>・発声練習</p> <p>・浜辺の歌</p> <p>・卒業式のうた</p> | <p>・発声時に気を付けることを、パワーポイントなどで視覚的に分かりやすく説明しながら発声する。</p> <p>・歌詞の内容を確認しながら、曲想を感じながら歌えるようにする。</p> |
|             |    | <p>(知及技) 曲想と音楽の構造や、多様な楽器の音色と全体の響きを感じながら演奏できるようにする。</p> <p>(思判表力) 曲の雰囲気合いそうな表現を工夫し、演奏できるようにする。</p> <p>(学・人) 他者の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏できるようにする。</p>                                     | <p>(知・技) 曲想と音楽の構造や、多様な楽器の音色と全体の響きを感じながら演奏している。</p> <p>(思・判・表) 曲の雰囲気合いそうな表現を工夫し、演奏している。</p> <p>(主学) 他者の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏しようとしている。</p>                                 | <p>器楽</p> <p>・打楽器</p> <p>・トーンチャイムなど</p>            | <p>・打楽器等を使用して、楽曲の雰囲気やリズムで表現する。</p> <p>・3 和音を取り入れた、和音の響きを表現する。</p>                           |
|             |    | <p>(知及技) 曲のリズムの特徴や曲想を感じ取り、体の動かしかたについて理解できるようにする。</p> <p>(思判表力) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現することができる。</p> <p>(学・人) 友だちと動きを合わせて表現することができる。</p>   | <p>(知・技) 曲のリズムの特徴や曲想を感じ取り、体を動かしかたについて理解できるようにする。</p> <p>(思・判・表) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現している。</p> <p>(主学) 友だちと動きを合わせて表現している。</p>   | <p>身体表現</p> <p>・手話ソング</p> <p>・指揮</p>               | <p>・歌詞の内容を手話で表現する。</p> <p>・2拍子、3拍子、4拍子の指揮を行い、速度の異なる曲を選曲し表現する。</p>                           |
|             |    | <p>(知及技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏のよさを自分なりに味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(思判表力) 曲想の雰囲気を感じとり、リズムや速度、旋律の特徴について理解できるようにする。</p> <p>(学・人) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴けるようにする。</p> | <p>(知・技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏の良さを自分なりに味わって聴いている。</p> <p>(思・判・表) 曲想の雰囲気を感じ取り、リズムや速度、旋律の特徴について理解している。</p> <p>(主学) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴こうとしている。</p> | <p>鑑賞</p> <p>・クラシック音楽</p> <p>・邦楽、洋楽など</p>          | <p>・様々なジャンルの楽曲を用意し、パワーポイントや動画などで視覚的に分かりやすく説明しながら鑑賞する。</p>                                   |
| 留意点<br>引継ぎ等 |    |  |  |  |   |

令和5年度 高等部1～3学年(Ⅱ課程 A C☆グループ) 音楽科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒  | 担当者   | 教科書/副教材   |   |  |
|--|-------|---|---|---|--|
| 2/70   | 1～3学年 | 玉城 斉枝<br>松川 真奈  | ☆本  |   |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |       |   |   |   |  |
| 年間目標<br>(知及技)曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について知り、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けるようにする。<br>(思判表力)音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを自分なりに見出だしながら味わって聴くことができるようにする。<br>(学・人)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。 |       |   |   |   |  |
| 学期   | 時数    | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                                  | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期  | 26    | (知及技)範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりすることができる。<br>(思判表力)歌詞の内容を考え、歌い方を工夫することができる。<br>(学・人)友だちの歌声や、伴奏を聴いて声を合わせて歌うことができる。                  | (知・技)範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりすることができる。<br>(思・判・表)歌詞の内容を考え、歌い方を工夫することができる。<br>(主学)友だちの歌声や、伴奏を聴いて声を合わせて歌うことができる。          | 歌唱<br>・発声練習<br>・校歌<br>・早春賦、花<br>・季節の歌など | ・発声時に気を付けることを、パワーポイントなどで視覚的に分かりやすく説明しながら発声する。<br>・歌詞の内容を確認しながら、曲想を感じながら歌えるようにする。         |
|  |       | (知及技)簡単な楽譜を見て、リズムや速度を意識して演奏することができる。<br>(思判表力)楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏することができる。<br>(学・人)友だちの楽器や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏することができる。  | (知・技)簡単な楽譜を見て、リズムや速度を意識して演奏することができる。<br>(思・判・表)楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏している。<br>(主学)友だちの楽器や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏している。  | 器楽<br>・打楽器<br>・トーンチャイムなど                | ・打楽器等を使用して、楽曲の雰囲気やリズムを表現する。<br>・個別に分かりやすい楽譜を作成したり、見やすい楽譜を用意する。<br>・3和音を取り入れた、和音の響きを表現する。 |
|  |       | (知及技)示範を見て身体を動かしたり、曲の速度やリズムに合わせて身体を動かしたりすることができる。<br>(思判表力)音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現することができる。<br>(学・人)友だちと動きを合わせて表現することができる。 | (知・技)示範を見て身体を動かしたり、曲の速度やリズムに合わせて身体を動かしたりすることができる。<br>(思・判・表)音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現している。<br>(主学)友だちと動きを合わせて表現している。 | 身体表現<br>・手話ソング<br>・ボディパーカッションなど         | ・歌詞の内容を手話で表現する。<br>・体の色々な部位をたたきながら、曲に合わせてリズムを表現する。                                       |
|  |       | (知及技)鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏のよさを自分なりに味わって聴くことができるようにする。<br>(思判表力)曲想の雰囲気を  | (知・技)鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏の良さを自分なりに味わって聴いている。<br>(思・判・表)曲想の雰囲気を   | 鑑賞<br>・クラシック音楽<br>・邦楽、洋楽など              | ・様々なジャンルの楽曲を用意し、パワーポイントや動画などで視覚的に分かりやすく説明しながら鑑賞する。                                       |

|         |    |  |  |   |   |
|---------|----|--|--|---|---|
|         |    | <p>感じとり、リズムや速度、旋律の特徴について理解している。</p> <p>(学・人)鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴けるようにする。</p>  | <p>の特徴について理解している。</p> <p>(主学) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴こうとしている。</p>  |   |   |
| 2<br>学期 | 30 | <p>(知及技) 範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりすることができる。</p> <p>(思判表力) 歌詞の内容を考え、歌い方を工夫することができる。</p> <p>(学・人) 友だちの歌声や、伴奏を聴いて声を合わせて歌うことができる。</p>   | <p>(知・技) 範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 歌詞の内容を考え、歌い方を工夫することができる。</p> <p>(主学) 友だちの歌声や、伴奏を聴いて声を合わせて歌うことができる。</p>   | <p>歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声練習</li> <li>・夏の思い出</li> <li>・赤とんぼ</li> <li>・季節の歌など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声時に気を付けることを、パワーポイントなどで視覚的に分かりやすく説明しながら発声する。</li> <li>・歌詞の内容を確認しながら、曲想を感じながら歌えるようにする。</li> </ul>                |
|         |    | <p>(知及技) 簡単な楽譜を見て、リズムや速度を意識して演奏することができる。</p> <p>(思判表力) 楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏することができる。</p> <p>(学・人) 友だちの楽器や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏することができる。</p>   | <p>(知・技) 簡単な楽譜を見て、リズムや速度を意識して演奏することができる。</p> <p>(思・判・表) 楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏している。</p> <p>(主学) 友だちの楽器や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏している。</p>   | <p>器楽</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーボード</li> <li>合奏</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニキーボードを使用して、簡単な練習曲を演奏する。</li> <li>・指番号や運指の説明をし、指をスムーズに動かして演奏できるようにする。</li> </ul>                               |
|         |    | <p>(知及技) 示範を見て身体を動かしたり、曲の速度やリズムに合わせて身体を動かしたりすることができる。</p> <p>(思判表力) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現することができる。</p> <p>(学・人) 友だちと動きを合わせて表現することができる。</p>  | <p>(知・技) 示範を見て身体を動かしたり、曲の速度やリズムに合わせて身体を動かしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現している。</p> <p>(主学) 友だちと動きを合わせて表現している。</p>  | <p>身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話ソング</li> <li>・ダンス</li> <li>・指揮</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容を手話で表現する。</li> <li>・体の色々な部位をたたきながら、曲に合わせてリズムを表現する。</li> <li>・2拍子、3拍子、4拍子の指揮を行い、速度の異なる曲を選曲し表現する。</li> </ul> |
|         |    | <p>(知及技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏のよさを自分なりに味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(思判表力) 曲想の雰囲気を感じとり、リズムや速度、旋律の特徴について理解できるようにする。</p> <p>(学・人) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴けるようにする。</p> | <p>(知・技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏の良さを自分なりに味わって聴いている。</p> <p>(思・判・表) 曲想の雰囲気を感じ取り、リズムや速度、旋律の特徴について理解している。</p> <p>(主学) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴こうとしている。</p> | <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽</li> <li>・邦楽、洋楽など</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なジャンルの楽曲を用意し、パワーポイントや動画などで視覚的に分かりやすく説明しながら鑑賞する。</li> </ul>  |

|             |    |  |  |   |  |
|-------------|----|--|--|---|--|
| 3<br>学<br>期 | 14 | <p>(知及技) 範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりすることができる。</p> <p>(思判表力) 歌詞の内容を考え、歌い方を工夫することができる。</p> <p>(学・人) 友だちの歌声や、伴奏を聴いて声を合わせて歌うことができる。</p>   | <p>(知・技) 範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 歌詞の内容を考え、歌い方を工夫することができる。</p> <p>(主学) 友だちの歌声や、伴奏を聴いて声を合わせて歌うことができる。</p>   | <p>歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声練習</li> <li>・浜辺の歌</li> <li>・卒業式のうた</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声時に気を付けることを、パワーポイントなどで視覚的に分かりやすく説明しながら発声する。</li> <li>・歌詞の内容を確認しながら、曲想を感じながら歌えるようにする。</li> </ul> |
|             |    | <p>(知及技) 簡単な楽譜を見て、リズムや速度を意識して演奏することができる。</p> <p>(思判表力) 楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏することができる。</p> <p>(学・人) 友だちの楽器や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏することができる。</p>   | <p>(知・技) 簡単な楽譜を見て、リズムや速度を意識して演奏することができる。</p> <p>(思・判・表) 楽器の基本的な奏法を意識して音色や響きに気を付けて演奏している。</p> <p>(主学) 友だちの楽器や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏している。</p>   | <p>器楽</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打楽器</li> <li>・トーンチャイムなど</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・打楽器等を使用して、楽曲の雰囲気やリズムを表現する。</li> <li>・3 和音を取り入れた、和音の響きを表現する。</li> </ul>                           |
|             |    | <p>(知及技) 示範を見て身体を動かしたり、曲の速度やリズムに合わせて身体を動かしたりすることができる。</p> <p>(思判表力) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現することができる。</p> <p>(学・人) 友だちと動きを合わせて表現することができる。</p>  | <p>(知・技) 示範を見て身体を動かしたり、曲の速度やリズムに合わせて身体を動かしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 音楽やリズムを聴き、様々な動きを組み合わせて表現している。</p> <p>(主学) 友だちと動きを合わせて表現している。</p>  | <p>身体表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話ソング</li> <li>・指揮(卒業式にむけて)</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容を手話で表現する。</li> <li>・4拍子の指揮を行い、速度の異なる曲を選曲し表現する。</li> </ul>                                   |
|             |    | <p>(知及技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏のよさを自分なりに味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(思判表力) 曲想の雰囲気を感じとり、リズムや速度、旋律の特徴について理解できるようにする。</p> <p>(学・人) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴けるようにする。</p> | <p>(知・技) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりし、楽曲や演奏の良さを自分なりに味わって聴いている。</p> <p>(思・判・表) 曲想の雰囲気を感じ取り、リズムや速度、旋律の特徴について理解している。</p> <p>(主学) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりし、生活や社会における音楽の役割について考えながら聴こうとしている。</p> | <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽</li> <li>・邦楽、洋楽など</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なジャンルの楽曲を用意し、パワーポイントや動画などで視覚的に分かりやすく説明しながら鑑賞する。</li> </ul>                                     |
| 留意点<br>引継ぎ等 |    |  |  |   |  |

令和5年度 高等部 I 学年 (II 課程 A ①グループ) 美術科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒   |   | 担当者  | 教科書／副教材                         |  |
|---|--------|---|--|---------------------------------|--|
| 2/70  | I 学年   |   | 宮里 志織  | なし                              |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度                  |        |   |  |                                 |  |
| 年間目標<br>(知及技)表現するための技術や知識を身につけることができる。<br>(思判表力)主題を自ら生成し、色や形、素材を選択することができる。<br>(学・人)作品を完成させるために、試行錯誤を繰り返しながら取り組むことができる。 |        |   |  |                                 |  |
| 学<br>期  | 時<br>数 | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                          | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期   | 6      | (知及技)クラフトカッターナイフの使い方を理解し、意図に合った彫り方をすることができる。<br>(思判表力)自分の好きなものなどから発想し、デザインすることができる。<br>(学・人)積極的に試すことができる。 | (知・技)クラフトカッターナイフの使い方を理解し、意図に合った彫り方をすることができる。<br>(思・判・表)自分の好きなものなどから発想し、デザインすることができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。 | 【デザイン/彫刻】<br>・自分のマークを作る         | ・年間通して使用する自分マーク(サイン)のデザイン<br>・消しゴムで印鑑づくり<br>・試し            |
|   | 18     | (知及技)材料の特性を理解することができる。<br>(思判表力)様々な形から選択し、オリジナルデザインをすることができる。<br>(学・人)積極的に試すことができる。                       | (知・技)段ボールや接着剤の特性を理解し、制作することができる。<br>(思・判・表)様々な形から選択し、オリジナルデザインをすることができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。             | 【クラフトデザイン/鑑賞】<br>・段ボールを使っての立体表現 | ・どんな形の靴があるか調べる<br>・デザイン画作成<br>・身近にある段ボールを使用して、靴を作る<br>・鑑賞会 |
|   | 2      | (知及技)作家や作品を知ることができる。<br>(思判表力)作品等から自分なりに何かを感じることができる。<br>(学・人)自他の感じたことを共有することができる。                        | (知・技)作家や作品を知ることができる。<br>(思・判・表)作品等から自分なりに何かを感じることができる。<br>(主学) 自他の感じたことを共有することができる。                        | 【鑑賞】<br>・びじゅチューン                | ・NHK の動画「びじゅチューン」を活用して、作家や作品を知る<br>・ワークシート<br>・発表          |
| 2<br>学期   | 4      | (知及技)作家や作品を知ることができる。<br>(思判表力)作品等から自分なりに何かを感じることができる。<br>(学・人)自他の感じたことを共有することができる。                        | (知・技)作家や作品を知ることができる。<br>(思・判・表)作品等から自分なりに何かを感じることができる。<br>(主学) 自他の感じたことを共有することができる。                        | 【鑑賞】<br>・アートゲーム                 | ・アートカードを使って作品や作者の紹介をする<br>・ワークシート                          |
|   | 14     | (知及技)描画材の違いと効果を理解することができる。<br>(思判表力)見たものを線と色で表現することができる。<br>(学・人)他者との違いに興味を持つことができる。                      | (知・技)描画材を使い分けられることができる。<br>(思・判・表)見えたものを線と色で描くことができる。<br>(主学) 鑑賞において自分の他者との違いを言語化できている。                    | 【絵画/鑑賞】<br>・自画像                 | ・細部をよく見て描く<br>・描画材の基本的な使用方法<br>・内面を描く<br>・鑑賞会              |

|             |    |  |  |                        |   |
|-------------|----|--|--|------------------------|---|
|             | 12 | (知及技) 陶土の特性を理解する。<br>(思判表力) 実用性とデザイン性の両面から形や色を考えることができる。<br>(学・人) 積極的に試すことができる。                    | (知・技) 陶土で成形することができている。<br>(思・判・表) 実用性とデザイン性の両面から形や色を考えることができている。<br>(主学) 積極的に試すことができている。         | 【陶芸/鑑賞】<br>・自分だけの食器    | ・自分が実際に使いたい食器を考える<br>・アイディアスケッチ<br>・粘土で成形及び施釉<br>・鑑賞会 |
| 3<br>学期     | 10 | (知及技) 形の構成について理解する。<br>(思判表力) 単純な形の構成の中に自分を投影することができる。<br>(学・人) 積極的に試すことができる。                      | (知・技) 形を組み合わせる構成することができている。<br>(思・判・表) 構成の中にオリジナルな部分を持つことができている。<br>(主学) 試行錯誤することができている。         | 【彫刻/デザイン/鑑賞】<br>・陶板    | ・陶板の作成<br>・陶板を野焼きし、校内に展示を行う                           |
|             | 4  | (知及技) 色と形のイメージについて学ぶことができる。<br>(思判表力) 色と形を組み合わせ、明るさを表現することができる。<br>(学・人) 積極的に試すことができる。             | (知・技) 色と形から生まれるイメージについて理解することができている。<br>(思・判・表) テーマに合った表現物を作成することができている。<br>(主学) 試行錯誤することができている。 | 【絵画/デザイン/鑑賞】<br>・卒業式壁画 | ・卒業式に向けた壁画の制作<br>・他学部の児童生徒と共同制作を行う                    |
| 留意点<br>引継ぎ等 |    | ・B 鑑賞については、表現と鑑賞を一体化として行う。活動内容には記載しないが、授業ごとの例示や生徒同士の鑑賞活動などを行う。<br>・授業内での調べ学習、メディア表現ではタブレット端末を活用する。 |  |                        |   |

令和5年度 高等部 2年(Ⅱ課程 A ②グループ) 美術科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒   | 担当者   | 教科書/副教材  |                         |   |
|---|--------|---|--|-------------------------|---|
| 2/70  | 2学年    | 徳永 真澄   | なし   |                         |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度                |        |   |  |                         |   |
| 年間目標<br>(知及技)表現するための技術や知識を身につけることができる。<br>(思判表力)主題を生成し、色や形、素材を選択することができる。<br>(学・人)作品を完成させるために、試行錯誤を繰り返しながら取り組むことができる。 |        |   |  |                         |   |
| 学<br>期  | 時<br>数 | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規<br>準   | 単元・題材名                  | 単元・題材の活動内容  |
| 1<br>学<br>期   | 8      | (知及技)クラフトカッターナイフの使い方を理解し、意図に合った彫り方をすることができる。<br>(思判表力)自分の好きなものなどから発想し、デザインすることができる。<br>(学・人)積極的に試すことができる。 | (知・技)クラフトカッターナイフの使い方を理解し、意図に合った彫り方をすることができる。<br>(思・判・表)自分の好きなものなどから発想し、デザインすることができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。 | 【デザイン/彫刻】<br>・自分のマークを作る | ・年間通して使用する自分マーク(サイン)のデザイン<br>・消しゴムで印鑑づくり<br>・試し                           |
|   | 18     | (知及技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思判表力)人物画のよさや美しさを見つけようと、写し描きしたい作品を選ぶことができる。<br>(学・人)他者との違いに興味を持つことができる。        | (知・技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思・判・表)人物画のよさや美しさを見つけようと、写し描きしたい作品を選ぶことができる。<br>(主学)鑑賞において自分の他者との違いを言語化できている。   | 【絵画/鑑賞】<br>・プラ板絵画       | ・名画の鑑賞<br>・描画<br>・鑑賞会   |
| 2<br>学<br>期   | 18     | (知及技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思判表力)材料を選択し、描いたり貼ったりすることができる。<br>(学・人)他者との違いに興味を持つことができる。                     | (知・技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思・判・表)材料を選択し、描いたり貼ったりすることができる。<br>(主学)鑑賞において自分の他者との違いを言語化できている。                | 【絵画/鑑賞】<br>・自画像         | ・自分の写真を撮り、印刷する<br>・描画材の基本的な使用方法の確認を行う<br>・描画材を選び、自分の写真に描いたり貼ったりする<br>・鑑賞会 |
|   | 12     | (知及技)陶土の特性を理解する。<br>(思判表力)実用性とデザイン性の両面から形や色を考えることができる。<br>(学・人)積極的に試すことができる。                              | (知・技)陶土で成形することができる。<br>(思・判・表)実用性とデザイン性の両面から形や色を考えることができる。   | 【陶芸/鑑賞】<br>・自分だけの食器     | ・自分が実際に使いたい食器を考える<br>・アイディアスケッチ<br>・粘土で成形及び施釉<br>・鑑賞会                     |

|             |   |   |  |                        |                                    |
|-------------|---|---|--|------------------------|------------------------------------|
|             |   |   | (主学) 積極的に試すことができる。   |                        |                                    |
| 3<br>学<br>期 | 10  | (知及技) 形の構成について理解する。<br>(思判表力) 単純な形の構成の中に自分を投影することができる。<br>(学・人) 積極的に試すことができる。         | (知・技) 形を組み合わせる構成することができる。<br>(思・判・表) 構成の中にオリジナルな部分を持つことができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。         | 【彫刻/デザイン/鑑賞】<br>・陶板    | ・陶板の作成<br>・陶板を野焼きし、校内に展示を行う        |
|             | 4   | (知及技) 色と形のイメージについて学ぶことができる。<br>(知及技) 色と形を組み合わせ、明るさを表現することができる。<br>(学・人) 積極的に試すことができる。 | (知・技) 色と形から生まれるイメージについて理解することができる。<br>(思・判・表) テーマに合った表現物を作成することができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。 | 【絵画/デザイン/鑑賞】<br>・卒業式壁画 | ・卒業式に向けた壁画の制作<br>・他学部の子童生徒と共同制作を行う |
| 留意点<br>引継ぎ等 | ・B鑑賞については、表現と鑑賞を一体として行う。活動内容には記載しないが、授業ごとの例示や生徒同士の鑑賞活動などを行っている。<br>・授業内での調べ学習、メディア表現ではタブレット端末を活用している。 |   |  |                        |                                    |

令和5年度 高等部 3学年(Ⅱ課程 A ③グループ) 美術科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒   | 担当者   | 教科書/副教材  |                         |   |
|---|--------|---|--|-------------------------|---|
| 2/70  | 3学年    | 徳永 真澄   | なし   |                         |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度                |        |   |  |                         |   |
| 年間目標<br>(知及技)表現するための技術や知識を身につけることができる。<br>(思判表力)主題を生成し、色や形、素材を選択することができる。<br>(学・人)作品を完成させるために、試行錯誤を繰り返しながら取り組むことができる。 |        |   |  |                         |   |
| 学<br>期  | 時<br>数 | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規<br>準   | 単元・題材名                  | 単元・題材の活動内容  |
| 1<br>学<br>期   | 8      | (知及技)クラフトカッターナイフの使い方を理解し、意図に合った彫り方をすることができる。<br>(思判表力)自分の好きなものなどから発想し、デザインすることができる。<br>(学・人)積極的に試すことができる。 | (知・技)クラフトカッターナイフの使い方を理解し、意図に合った彫り方をすることができる。<br>(思・判・表)自分の好きなものなどから発想し、デザインすることができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。 | 【デザイン/彫刻】<br>・自分のマークを作る | ・年間通して使用する自分マーク(サイン)のデザイン<br>・消しゴムで印鑑づくり<br>・試し                           |
|   | 18     | (知及技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思判表力)人物画のよさや美しさを見つけようと、写し描きしたい作品を選ぶことができる。<br>(学・人)他者との違いに興味を持つことができる。        | (知・技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思・判・表)人物画のよさや美しさを見つけようと、写し描きしたい作品を選ぶことができる。<br>(主学)鑑賞において自分の他者との違いを言語化できている。   | 【絵画/鑑賞】<br>・プラ板絵画       | ・名画の鑑賞<br>・描画<br>・鑑賞会   |
| 2<br>学<br>期   | 18     | (知及技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思判表力)材料を選択し、描いたり貼ったりすることができる。<br>(学・人)他者との違いに興味を持つことができる。                     | (知・技)描画材の使用方法を知ることができる。<br>(思・判・表)材料を選択し、描いたり貼ったりすることができる。<br>(主学)鑑賞において自分の他者との違いを言語化できている。                | 【絵画/鑑賞】<br>・自画像         | ・自分の写真を撮り、印刷する<br>・描画材の基本的な使用方法の確認を行う<br>・描画材を選び、自分の写真に描いたり貼ったりする<br>・鑑賞会 |
|   | 12     | (知及技)陶土の特性を理解する。<br>(思判表力)実用性とデザイン性の両面から形や色を考えることができる。<br>(学・人)積極的に試すことができる。                              | (知・技)陶土で成形することができる。<br>(思・判・表)実用性とデザイン性の両面から形や色を考えることができる。   | 【陶芸/鑑賞】<br>・自分だけの食器     | ・自分が実際に使いたい食器を考える<br>・アイディアスケッチ<br>・粘土で成形及び施釉<br>・鑑賞会                     |

|             |   |   |  |                        |                                    |
|-------------|---|---|--|------------------------|------------------------------------|
|             |   |   | (主学) 積極的に試すことができる。   |                        |                                    |
| 3<br>学<br>期 | 10  | (知及技) 形の構成について理解する。<br>(思判表力) 単純な形の構成の中に自分を投影することができる。<br>(学・人) 積極的に試すことができる。         | (知・技) 形を組み合わせる構成することができる。<br>(思・判・表) 構成の中にオリジナルな部分を持つことができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。         | 【彫刻/デザイン/鑑賞】<br>・陶板    | ・陶板の作成<br>・陶板を野焼きし、校内に展示を行う        |
|             | 4   | (知及技) 色と形のイメージについて学ぶことができる。<br>(知及技) 色と形を組み合わせ、明るさを表現することができる。<br>(学・人) 積極的に試すことができる。 | (知・技) 色と形から生まれるイメージについて理解することができる。<br>(思・判・表) テーマに合った表現物を作成することができる。<br>(主学) 試行錯誤することができる。 | 【絵画/デザイン/鑑賞】<br>・卒業式壁画 | ・卒業式に向けた壁画の制作<br>・他学部の子童生徒と共同制作を行う |
| 留意点<br>引継ぎ等 | ・B鑑賞については、表現と鑑賞を一体として行う。活動内容には記載しないが、授業ごとの例示や生徒同士の鑑賞活動などを行っている。<br>・授業内での調べ学習、メディア表現ではタブレット端末を活用している。 |   |  |                        |                                    |

令和5年度 高等部3学年(Ⅱ課程A ④グループ) 美術科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒 |  | 担当者  | 教科書/副教材                         |   |
|--|------|--|--|---------------------------------|---|
| 2/70   | 3学年  |  | 宮里 志織  | なし                              |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度               |      |  |  |                                 |   |
| 年間目標<br>(知及技)表現するための技術や知識を身につけることができる<br>(思判表力)主題を自ら生成し、色や形、素材を選択することができる<br>(学・人)作品を完成させるために、試行錯誤を繰り返しながら取り組むことができる |      |  |  |                                 |   |
| 学期   | 時数   | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                          | 単元・題材の活動内容  |
| 1学期  | 8    | (知及技)材料の特性を理解する<br>(思判表力)日常との違和感を撮ることができる<br>(学・人)積極的に試すことができる                     | (知・技)粘土と絵具を使って作り上げることができたか<br>(思・判・表)違和感を意識して撮ることができたか<br>(主学)試行錯誤することができたか        | 彫刻/映像メディア表現/鑑賞<br>「こんなところに目玉焼き」 | ・粘土を使った目玉焼きなどの食品サンプルの制作<br>・食品サンプルを様々な場所に配置し写真作品を制作 |
|  | 8    | (知及技)作家や作品を知ることができる。<br>(思判表力)作品等から自分なりに何かを感じることができる。<br>(学・人)自他の感じたことを共有することができる。 | (知・技)作家や作品を知ることができる。<br>(思・判・表)作品等から自分なりに何かを感じることができる。<br>(主学)自他の感じたことを共有することができる。 | 【鑑賞】<br>・アートゲーム                 | ・アートカードを使って作品や作者の紹介をする<br>・ワークシート                   |
|  | 10   | (知及技)絵具から色水を作ることができる<br>(思判表力)紙を色水で染めることができる<br>(学・人)混色や濃度の変化を試すことができる             | (知・技)色水を作ることができたか<br>(思・判・表)紙を色水で染めることができたか<br>(主学)混色や濃度の変化に気づき試すことができたか           | 絵画/鑑賞<br>「色水で染めよう」              | ・絵具を水に溶かし色水を作る<br>・色水で紙などを染める                       |
| 2学期  | 18   | (知及技)ペン、糊、ハサミを使うことができる<br>(思判表力)色の選択、繋げる場所の選択ができる<br>(学・人)造形物の変化に気づくことができる         | (知・技)描けたか、貼れたか、切れたか<br>(思・判・表)色や繋げる場所を選択できたか<br>(主学)徐々に大きくなる造形物に興味を持つことができたか       | 彫刻/デザイン/鑑賞<br>「タコを作る」           | ・色を選択し、塗る<br>・切った紙を繋げてタコを造形する                       |
|  | 12   | (知及技)版画の意味と効果を理解することができる<br>(思判表力)偶然性を自分の表現として捉えることができる<br>(学・人)積極的に試すことができる       | (知・技)版画の意味と効果を理解することができたか<br>(思・判・表)色と形をコントロールし表現することができたか<br>(主学)試行錯誤することができたか    | 絵画/鑑賞<br>「3原色の版画」               | ・牛乳パックを平面に切り出す<br>・3原色のインクを使い版画作品を制作する              |
| 3学期  | 10   | (知及技)形の構成について理解する<br>(思判表力)単純な形の構成の中に自分を投影することができる                                 | (知・技)形を組み合わせて構成することができたか<br>(思・判・表)構成の中にオリジナルな部分を持つことができたか                         | 彫刻/デザイン/鑑賞<br>「陶板→野焼き」          | ・陶板の作成<br>・陶板を野焼きし、校内に展示を行う                         |

|             |  |  |                       |                                    |
|-------------|--|--|-----------------------|------------------------------------|
|             | (学・人) 積極的に試すことができる   | (主学) 試行錯誤することができたか   |                       |                                    |
| 4           | (知及技) 色と形のイメージについて学ぶことができる<br>(思判表力) 色と形を組み合わせて、明るさを表現することができる<br>(学・人) 積極的に試すことができる                   | (知・技) 色と形から生まれるイメージについて理解することができたか<br>(思・判・表) テーマに合った表現物を作成することができたか<br>(主学) 試行錯誤することができたか | 絵画/デザイン/鑑賞<br>「卒業式壁画」 | ・卒業式に向けた壁画の制作<br>・他学部の児童生徒と共同制作を行う |
| 留意点<br>引継ぎ等 | ・B 鑑賞については、表現と鑑賞を一体として行う。活動内容には記載しないが、授業ごとの例示や生徒同士の鑑賞活動などを行っている。<br>・授業内での調べ学習、メディア表現ではタブレット端末を活用している。 |  |                       |                                    |

令和5年度 高等部(Ⅱ課程 A ⑤グループ) 美術科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒   | 担当者  | 教科書/副教材  |                                 |   |
|---|--------|--|--|---------------------------------|---|
| 2/70  | 1・2 学年 | 宮里 志織  | なし   |                                 |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度                      |        |  |  |                                 |   |
| 年間目標<br>(知及技)描く、貼る、並べるなど造形に関わる基本的な技能を身につける<br>(思判表力)作ったり、見たり、感じたりしながら表現活動に参加することができる<br>(学・人)自分から手を伸ばしたり、近づいてみたり、表現活動に興味を持つ |        |  |  |                                 |   |
| 学期  | 時数     | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                          | 単元・題材の活動内容                                    |
| 1<br>学期   | 4      | (知及技)スズランテープを木と木に結びつけることができる<br>(思判表力)スズランテープの音や動きに気付き興味を持つ<br>(学・人)触ったり、音を聴いたりする            | (知・技)どこをテープで結ぶのか選択することができたか<br>(思・判・表)スズランテープから音が鳴っていることに気付くことができたか<br>(主学)触れたり、近づいたりすることができたか | 彫刻/鑑賞<br>「風を感じよう」               | ・木と木にスズランテープを巻き付ける<br>・風の当たったスズランテープの音や動きを楽しむ |
|   | 18     | (知及技)ペン、糊、ハサミを使うことができる<br>(思判表力)色の選択、繋げる場所の選択ができる<br>(学・人)造形物の変化に気付くことができる                   | (知・技)描けたか、貼れたか、切れたか<br>(思・判・表)色や繋げる場所を選択できたか<br>(主学)徐々に大きくなる造形物に興味を持つことができたか                   | 彫刻/デザイン/鑑賞<br>「タコを作る」           | ・色を選択し、塗る<br>・切った紙を繋げてタコを造形する                 |
|   | 4      | (知及技)端末の操作方法に気付き、意図的に扱うことができる<br>(思判表力)音を並べたり、映像の動きを変化させることができる<br>(学・人)試しながら、主体的に操作することができる | (知・技)iPad、アプリの操作方法を理解することができたか<br>(思・判・表)映像や音の変化に気付き好みの音色を出すことができたか<br>(主学)試行錯誤することができたか       | デザイン/映像メディア表現/鑑賞<br>「音と映像を動かそう」 | ・chrome music lab で音を鳴らす                      |
| 2<br>学期   | 10     | (知及技)絵具から色水を作ることができる<br>(思判表力)紙を色水で染めることができる<br>(学・人)混色や濃度の変化を試すことができる                       | (知・技)色水を作ることができたか<br>(思・判・表)紙を色水で染めることができたか<br>(主学)混色や濃度の変化に気付き試すことができたか                       | 絵画/鑑賞<br>「色水で染めよう」              | ・絵具を水に溶かし色水を作る<br>・色水で紙などを染める                 |
|   | 20     | (知及技)土と水を合せながら変化することを知る<br>(思判表力)ぬるぬるする粘土感触から気持ちいい形を作ることができる<br>(学・人)土に触れることができる             | (知・技)粘土をぬるぬるにすることができるか<br>(思・判・表)ぬるぬるする粘土から造形することができたか<br>(主学)土に触れることができたか                     | 彫刻/鑑賞<br>「ぬるぬるの感触から」            | ・乾燥土から粘土を作る<br>・ぬるぬるする粘土から造形                  |

|             |   |   |  |                        |                                    |
|-------------|---|---|--|------------------------|------------------------------------|
| 3<br>学<br>期 | 10  | (知及技)土を使って造形することができる<br>(思判表力)形を組み合わせで見立てをすることができる<br>(学・人)土に触れることができる      | (知・技)土を使って造形することができたか<br>(思・判・表)形を組み合わせで見立てることができたか<br>(主学)土に触れることができたか      | 彫刻/デザイン/鑑賞<br>「陶板→野焼き」 | ・陶板の作成<br>・陶板を野焼きする                |
|             | 4   | (知及技)色と形を組み合わせでイメージが変わることに気づく<br>(思判表力)明るい色の組み合わせを選ぶことができる<br>(学・人)試すことができる | (知・技)色と形をいろいろなパターンで組み合わせたか<br>(思・判・表)明るい色で組み合わせることができたか<br>(主学)試行錯誤することができたか | 絵画/デザイン/鑑賞<br>「卒業式壁画」  | ・卒業式に向けた壁画の制作<br>・他学部の子童生徒と共同制作を行う |
| 留意点<br>引継ぎ等 | <p>・B 鑑賞については、表現と鑑賞を一体として行う。活動内容には記載しないが、授業ごとの例示や生徒同士の鑑賞活動などを行っている。</p> <p>・授業内での調べ学習、メディア表現ではタブレット端末を活用している。</p> |   |  |                        |                                    |

令和5年度 高等部1～3学年（Ⅱ課程 A ABグループ）体育科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒   | 担当者   | 教科書／副教材   |
|---|--------|---|---|
| 3<br>/105   | 1～3 学年 | 兼本 浩  |   |
| 目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |        |   |   |
| 年間目標<br>(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能 等や心身の発育・発達、個人生活及び社会生活に必要な健康・安全に関する事柄などの理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付けるようにする<br>(思判表力) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う<br>(学・人) 各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に自主的に取り組む態度を養う。 |        |   |   |
| 学期  | 時数     | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準  |
| 1<br>学期   | 39     | (知及技)<br>体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい、その行い方や方法の理解を深めるとともに、仲間と自主的に関わったり、動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに、それらを組み合わせること。<br>(思判表力)<br>自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えること。<br>(学・人)<br>きまりを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすること。 | (知・技)<br>仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を身につけている。<br>(思・判・表)<br>課題を発見し仲間と思考し判断したことを伝えている。<br>(主学)<br>きまりやマナーを守り、仲間と協力し自主的に運動しようとしている。   |
|   |        | (知及技)<br>球技の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付け、ゲームを行うこと。<br>(思判表力)<br>球技についての自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えること。<br>(学・人)<br>球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすること。    | (知・技)<br>球技の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付けている。<br>(思・判・表)<br>球技についての自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えている。<br>(主学)<br>球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動しようとしている。 |
|   |        | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容  |
|   |        | ・体づくり運動<br>・体ほぐし運動<br>・体の動きを高める運動<br>・スポーツテスト   | ・いろいろな条件で、歩いたり走ったり跳びはねたりする運動や仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行う<br>・リズムに乗って行う運動<br>・サーキット<br>・ストレッチ<br>・体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動の中から、一つのねらいを取り上げ、それを高めるための運動を効率よく組み合わせる。<br>・5分間走、<br>・課題トレーニング<br>・用具を用いた運動                     |
|   |        | 球技(ゴール型)<br>球技(ネット型)  | ・相手型のコートや開いた場所にボールを打ち返すこと。<br>・味方が操作しやすい位置にボールをつなぐこと<br>・風船バレーボール<br>・ソフトバレーボール   |

|             |    |   |  |                                 |  |
|-------------|----|---|--|---------------------------------|--|
|             |    | <p>(知及技)<br/>水泳や球技の楽しさや喜びを深く味わいその特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付けること。</p> <p>(思判表力)<br/>課題を発見し仲間と思考し判断したことを伝えること。</p> <p>(学・人)<br/>球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすること</p>                                       | <p>(知・技)<br/>球技の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能が身につけている</p> <p>(思・判・表)<br/>課題を発見し仲間と思考し判断したことを伝えている。</p> <p>(主学)<br/>きまりやマナーを守り、仲間と協力し自主的に運動をしようとしている。</p>   | <p>水泳</p> <p>球技(ネット型)</p>       | <p>・手と足の動き呼吸のバランスを取る</p> <p>・浮く・進む→歩行,ブル,キック</p> <p>・呼吸(顔つけ)</p> <p>クロール(速く泳ぐ)</p> <p>・一定のリズムで力強いキックができる。</p> <p>・腕全体で水をキャッチしS字やI字を描くようにみずをかくことができる</p> <p>平泳ぎ(長く泳ぐ)</p> <p>・長く伸びるキックができる。</p> <p>・偏り前で、両手で逆ハート型を描くように水をかくことができる。</p> <p>背泳ぎ・バタフライ</p> <p>バランスをとり泳ぐこと。</p> |
| 2<br>学<br>期 | 45 | <p>(知及技)<br/>踊りの特徴と特有な表現の仕方などイメージを深め感じを込めて踊りを発表すること。</p> <p>(思判表力)<br/>課題を発見し仲間と思考し判断したことを伝えること。</p> <p>(学・人)<br/>一人一人の表現や役割を認め助け合ったり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすること。</p>  | <p>(知・技)<br/>特有の表現や踊り方の特徴を捉え音楽に合わせた動きで踊ることが身につけている。</p> <p>(思・判・表)<br/>課題を発見し仲間と思考し判断したことを伝えている。</p> <p>(主学)<br/>きまりやマナーを守り、仲間と協力し自主的に運動しようとしている。</p>  | <p>・特体連ダンス</p> <p>・エイサー</p>     | <p>・特有の表現や踊り方の特徴を捉え音楽に合わせた動きで踊る。</p>   |
|             |    | <p>(知及技)<br/>陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能の理解を深めると共に、目的に応じた技能を身につけること。</p> <p>(思判表力)<br/>陸上競技についての自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えること。</p> <p>(学・人)<br/>陸上競技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすること。</p> | <p>(知・技)<br/>陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能の理解を深めると共に、目的に応じた技能を身につけている。</p> <p>(思・判・表)<br/>陸上競技についての自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えている。</p> <p>(主学)<br/>陸上競技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動しようとしている。</p> | <p>陸上競技</p>                     | <p>・短距離走</p> <p>クラウチングスタートの行い方</p> <p>自分に合ったピッチとストライドを探そう。</p> <p>滑らかな動きで速く走ることができる。</p> <p>カミのないフォームで走ることができる。</p> <p>・リレー</p> <p>バトンの受け渡してタイミングを合わせることができる。</p> <p>・長距離走</p> <p>自分の体力や技能にあったペースを維持して走ろう。</p>   |
| 3<br>学<br>期 | 21 | <p>(知及技)<br/>球技の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付け、ゲームを行うこと。</p> <p>(思判表力)<br/>球技についての自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えること。</p> <p>(学・人)<br/>球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の</p>                             | <p>(知・技)<br/>球技の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能の理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表)<br/>球技についての自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えている。</p> <p>(主学)<br/>球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、見通しをもって</p>                     | <p>球技(ゴール型)</p> <p>球技(ネット型)</p> | <p>サッカー</p> <p>・パスを受けるため。ゴール前の空いている場所に動くことができる。</p> <p>・得点しやすい空間にいる味方にパスを出すことができる</p> <p>(ボール操作と攻撃や守備の際に空間に走り込むなどの動きを身に付け、ゲームを行うこと。)</p> <p>卓球</p> <p>・ラケットの中心付近でボールを捉えること。</p> <p>・ボールを返す方向にラケット面を向けて打つこと。</p>  |

|             |  |  |   |   |
|-------------|--|--|---|---|
|             | 安全を確保したりし、見通しをもって自主的に運動をすること。  | 自主的に運動しようとしている。  |   |   |
| 年間を通して行う    | (知及技)<br>心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに、健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。<br>(思判表力)<br>健康・安全に関わる自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えること。<br>(学・人)<br>学習に自主的に取り組むこと。 | (知・技)<br>心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに、健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付ける。<br>(思・判・表)<br>健康・安全に関わる自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えることができる。<br>(主学)<br>学習に自主的に取り組むことができる。 | けがや疾病の予防<br>身だしなみ服装・態度<br>健康の保持増進<br>心身の機能の発達<br>ストレスへの対処<br>交通災害<br>自然災害への備え | 擦り傷の処置<br>打撲の処置<br>RICE 処置<br>応急処置<br>AED 感染症<br>生活習慣病やがん<br>飲酒、喫煙、薬物乱用<br>リラクゼーションの方法<br>休養<br>自転車事故の加害責任<br>自転車自動車の特性<br>自動車免許の取得 災害時の安全確保に備える<br>緊急地震速報等の災害状況の把握<br>緊急連絡方法<br>二次災害 |
| 留意点<br>引継ぎ等 | 保健分野に関しては活動内容を三年間で行う。  |  |   |   |

令和5年度 高等部1～3学年（Ⅱ課程 A C☆グループ）体育科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒  | 担当者  | 教科書／副教材   |                                    |   |
|--|---|--|---|------------------------------------|---|
| 3/105  | 1～3 学年  | 武内 望   | 視聴覚教材   |                                    |   |
| 目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |   |  |   |                                    |   |
| 年間目標   | (知及技)幅広い種目を通して生活に必要な健康・安全に関する事柄を理解し、各種目を楽ししさや喜びを味わい、自己の身体の動きや運動の技能を身に付ける。<br>(思判表力)各種目の動きや行い方を体現することで自己やグループの課題を発見し、仲間と考えたことを他者に伝える力を養う。<br>(学・人)きまりやルールを守り、仲間と協力する態度を養う。 |  |   |                                    |   |
| 学期   | 時数  | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                             | 単元・題材の活動内容  |
| 1<br>学期  | 39  | (知及技)年間の学習の流れを知り、自己の体力や個々の身体の特性を理解する。<br>(思判表力)種目の動きや技を工夫して自己記録更新を目指す。<br>(学・人)授業の決まりや種目のルールを守り活動ができる。             | (知・技)写真やデータを視聴しながら種目の名称や動きを理解しようとしている。<br>(思・判・表)種目に応じた活動の仕方を見付けようとしている。<br>(主学)友達の活動の補助を行い、健康・安全に留意している。     | オリエンテーション<br>新体カテスト<br>サーキットトレーニング | ・前年度の振り返りと1年の流れをICT 機器にて写真、動画で確認する。<br>・自己の体力や身体の特性を理解して1年間の体育の目標をたてる。<br>・今年度の新体カテスト番付表を張り出して個々の得意種目を紹介する<br>ICT 機器の活用 |
|  |   | (知及技)水に慣れる運動(浮く・もぐる遊び・泳ぐ運動・浮く運動)を段階的に取り組める。<br>(思判表力)全身の力を抜き、脱力する感覚や水中での体の動きを身に付ける。<br>(学・人)授業の決まりや種目のルールを守り活動ができる | (知・技)水泳の学習に積極的に取り組もうとしている。<br>(思・判・表)泳法を身に付けるための練習方法を選んでいる。<br>(主学)水泳の事故防止に関する心得など健康・安全に留意している。               | 水泳                                 | ①水慣れ・水遊び→② 初歩的な泳ぎ→け伸び、伏し浮き、背浮き、バタ足、息継ぎ等<br>③ 泳法(クロール、平泳ぎ、背泳)<br>・グループ練習をゲーム化して水慣れを行いながら活動する。<br>ICT 機器の活用。              |
| 2<br>学期  | 25  | (知及技)リズムに乗って、自分なりの表現や動きをすることができる。<br>(思判表力)仲間と交流しながら踊ることの楽しさを感じられる。<br>(学・人)授業の決まりや種目のルールを守り活動ができる                 | (知・技)自由に身体を動かしながらテンポや曲調の違いを知り、曲に合わせて踊りをしている。<br>(思・判・表)積極的に踊ったり、友だちと創意工夫している。<br>(主学)友達の活動の補助を行い、場の安全に留意している。 | ・ダンス                               | ・身近な曲に乗って身体を動かす。<br>・見たことや経験したことのある動きやジェスチャーを真似してゲーム化する。<br>・表現、創作ダンス、リズムダンス、伝統的な踊り(エイサー)<br>・発表会<br>ICT 機器の活用。         |
|  |   | (知及技)競争の楽しさや喜びを味わい、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。<br>(思判表力)記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わうことができるようにする<br>(学・人)場や用具の安全に注      | (知・技)<br>(思・判・表)仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見付けている。<br>(主学)友達の活動の補助を行い、健康・安全に留意している。                           | 陸上競技                               | トラック競技<br>短距離走(50M,100M)リレー<br>長距離走(1～2 km)時間走(10分)<br>フィールド競技<br>走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ                                  |

|             |   |   |  |    |  |
|-------------|---|---|--|----|--|
|             |   | 意することができる。  |  |    |  |
| 3<br>学期     | 21  | (知及技) 基本的なボール操作や動きによって、易しいゲームを行うことができる。<br>(思判表力) ルールを工夫したり、チームの作戦を友達と協力して取り組める。<br>(学・人) 準備や片付け、場や用具の安全について確認することができる。 | (知・技) ゲームの行い方を<br>知り、積極的に取り組む態度。<br>(思・判・表) 種目のルールを守り、友達と励まし合って練習やゲームをしたり、ゲームの勝敗の結果を受け入れたりすることができる。<br>(主学) 用具の準備や片付けを、友達と一緒にいき、場の安全に留意している。 | 球技 | バスケットボール、サッカー、ポッチャ、T ベースボール、風船バレー、コントロールアタック、グランドゴルフ |
| 留意点<br>引継ぎ等 | 授業内での調べ学習、メディア表現、録画では ICT 機器を活用する。<br>授業の前後の担任・担当からの体調面等を引継ぎ者で確認を行い健康観察をする。 |   |  |    |  |

令和5年度 高等部 II 課程 A 職業科 年間指導計画

| 単位数<br>/ 配当時数  | 生徒   |   | 担当者  | 教科書／副教材                |  |
|--|--|---|--|------------------------|--|
| 1 / 35   | 1～3 学年   |   | ①東江 造<br>②③竹内 望<br>③④東 宏樹  | ひとりだちするための進路学習         |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |  |   |  |                        |  |
| 年間目標   | (知及技)職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。<br>(思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。<br>(学・人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 |   |  |                        |  |
| 学期   | 時数   | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                 | 単元・題材の活動内容   |
| 1 学期   | 1  | (知及技)職業生活に係る技能を身に付ける。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 | (知及技)職業生活に係る技能を身に付けている。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現している。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養っている。 | オリエンテーション              | 1 年間の流れを確認する。  |
|  | 12   | (知及技)職業生活に係る技能を身に付ける。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 | (知及技)職業生活に係る技能を身に付けている。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現している。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養っている。 | 自分のこと<br>働くこと<br>働くために | 自分のプロフィールやPRができるようにする。<br>色々な仕事について学び、自らのやりたい仕事を探す。<br>働くために必要なこと、健康管理、身だしなみ、マナー、金銭管理について学ぶ。 |
| 2 学期   | 15   | (知及技)職業生活に係る技能を身に付ける。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 | (知及技)職業生活に係る技能を身に付けている。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現している。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養っている。 | 進路を考える<br>現場実習         | 進路を決めるためには、どうすればいいかを学ぶ。<br>就業体験事前事後学習を充実させる。   |
| 3 学期   | 5  | (知及技)職業生活に係る技能を身に付ける。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 | (知及技)職業生活に係る技能を身に付けている。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現している。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養っている。 | 社会人になる                 | 社会人になるために必要な心構えを確認する。<br>卒業後の健康管理、経済生活、困った時の対処法を考える。   |
|  | 2  | (知及技)職業生活に係る技能を身に付ける。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養う。 | (知及技)職業生活に係る技能を身に付けている。<br>(思判表力)解決策を考え、実践を評価・改善し、表現している。<br>(学・人)生活を改善しようとする実践的な態度を養っている。 | 1 年間のまとめ               | 写真や映像などの振り返りを通して自分の目標についての達成度を考える。   |
| 留意点<br>引継ぎ等  |  |   |  |                        |  |

令和5年度 高等部1・2学年 II課程 A 家庭科 年間指導計画

|  |       |   |   |   |  |
|--|-------|---|---|---|--|
| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒  |   | 担当者   | 教科書/副教材   |  |
| 2/70   | 1・2学年 |   | 砂川 直美   | くらしに役立つ家庭<br>ワークシート   |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |       |   |   |   |  |
| (知及技) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につけるようにする。<br>(思判表力) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したこと根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題解決する力を養う。<br>(学・人) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。 |       |   |   |   |  |
| 学期   | 時数    | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期  | 16    | (知及技) 人の一生について様々な生き方があることを理解し、自立した生活を営むために必要な情報を収集したり、意思決定していく重要性について理解する。<br>(思判表力) ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について主体的に考え、問題点をあげ課題を解決しようとする力を身につけている。<br>(学・人) 生涯の生活設計や消費者行動の意思決定について関心を持ち、課題の解決や自分、家族、地域生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身につける。 | (知・技)・人の様々な生き方や家庭の役割について自分の生き方を考えることの大切さを理解している。<br>(思・判・表)・さまざまな家族の状況を知り、家庭生活の問題について理解し、表現している。<br>(主学)・消費者に必要な責任ある態度を学び、高齢者の体の特徴を知り、配慮する点を考え、身につけようとしている。 | ・オリエンテーション<br>「家庭とくらし」<br>・家庭の役割<br>・高齢者を支える介護について<br>「ライフスタイルと環境」<br>・家庭の経済生活<br>・計画的な消費生活 | ・家族の一員としての仕事(家事)の種類について<br>・高齢者の疑似体験<br>・高齢者介助のポイント<br>・生涯の生活設計について考える |
|  | 10    | (知及技) 生活の自立に必要な基礎的、基本的な知識や道具、器具などの正しい使い方を身につけている。<br>(思判表力) 生活に役立つ作品に集中して取り組むことができる。<br>(学・人) 家庭生活で必要な知識や技術を生かし、安全や衛生に気をつけて実践や実習に取り組むことができる。  | (知・技)・いろいろな道具の正しい使い方を知り、安全に使用しようとしている。<br>(思・判・表)・作品作りを丁寧に取り組み手作りする楽しさを表現している。<br>(主学)・作業に見通しをもち、安全に気をつけて取り組もうとしている。  | ・生活に役立つ作品制作(エプロン、三角袋を作ろう。<br>巾、カバン、布巾作り)  | ・自分専用の三角巾、巾着   |
| 2<br>学期  | 10    | (知及び技) 沖縄の住宅の特徴について理解することができる。<br>(思判表力)・住宅の機能や快適性について考え、安全や環境に配慮した住生活について問題を見いだし、課題解決に向けて話し、考えたことを表現することができる。<br>(学・人)・住生活と住環境への課題解  | (知・技)・自分の住んでいる地域の住環境について興味を持って調べ、考えようとしている。<br>(思・判・表)・家族との生活に場としての住居がどのように工夫されているか表現している。<br>(主学)・住生活に興味関心を持ち、自分する間取りや家具家電の配置について考察しながら取                   | 住生活について<br>・住まいと環境<br>・住まいと安全   | ・沖縄の住宅の特徴について(換気、採光、掃除)<br>・家庭内事故の種類<br>・自分の理想のお部屋                     |

|             |    |  |  |   |   |
|-------------|----|--|--|---|---|
|             |    | 決に主体的に取り組むことができる。  | り組もうとしている。   |   |   |
|             | 20 | <p>(知及技)・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の主な栄養素とその役割を理解し、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身につけている。</p> <p>(思判表力) 健康や環境に配慮した食生活の科学と文化について考慮し自己や家族の食事を工夫することについて問題を見だし、課題に解決に向けて取り組むことができる。</p> <p>(学・人)・食事の役割、栄養、食生活について、課題の解決に主体的に取り組む、振り返って改善し、家族のよりよい食生活を目指し、生活を工夫しようと考えることができる。</p> | <p>(知・技)・健康によい食事を考え、食品の栄養や組み合わせの優劣を考えようとしている。</p> <p>(思・判・表)・調理の楽しみや完成の喜びにより食への関心を深め、表現している。</p> <p>(主学)・住居の役割を知り、自分の過ごしやすい家の間取りを想像しようとしている。</p>                       | <p>食事と健康<br/>健康な体をつくる<br/>食事<br/>調理実習<br/>食事マナー</p> | <p>・6つの食品群別摂取量の食品について<br/>・食事作りの手順について<br/>・食品の選び方<br/>・調理実習<br/>(ほうれん草のおひたし、味噌汁、鮭のホイル焼き、カレー)</p> |
| 3<br>学期     | 14 | <p>(知及技)・ライフステージや目的に応じた被服の機能や着装について理解し、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集をし、被服計画・管理に必要な技能を身につけている。</p> <p>(思判表力)・被服の機能や快適性について考え、健康や環境に配慮しながら問題点を見だし、課題解決に向け、実践・評価し改善方法について考え表現することができる。</p> <p>(学・人)・衣生活と健康、衣生活の科学と文化について課題解決に取り組み、振り返って改善しようとする態度が身についている。</p>               | <p>(知・技)・TPOに応じた被服の機能を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)・衣服の種類に応じた洗濯や保管について学び適切な扱い方と表示の見方について知り表現しようとしている。</p> <p>(主学)自分の体に合った既製服のサイズを知り、衣服の保管や補修までの一連の流れを学習し生活に生かそうとしている。</p> | <p>・衣生活について<br/>衣服の手入れ<br/>被服製作<br/>・一年間の振り返り</p>   | <p>・衣服の洗濯について<br/>・衣服の再利用について<br/>・JIS(日本工業規格)について</p>  |
| 留意点<br>引継ぎ等 |    |  |  |   |   |

令和5年度 高等部（Ⅱ課程 AAグループ）英語科 年間指導計画

|  |   |  |   |                             |  |
|--|---|--|---|-----------------------------|--|
| 単位数<br>／配当時<br>数   | 児童生徒  |  | 担当者   | 教科書／副教材                     |  |
| 1／35   | 1～3 学年  |  | 知念 幸人   | Let's try!<br>Genki English |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |   |  |   |                             |  |
| 年間目標   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 |  |   |                             |  |
| 学期   | 時数  | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                      | 単元・題材の活動内容   |
| 1 学期   | 2   | (知及技) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | じゃんけん<br>ウォームアップ、<br>あいさつ   | Rock,paper,scissor<br>stand up,sit<br>down,hands<br>up,hands down<br>4 greetings |
|  | 2   | (知及技) 「体調・気持ち、名前」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「体調・気持ち、名前」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「体調・気持ち、名前」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。                            | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | 体調・気持ち<br>名前                | How are you?<br>I am…<br>What's your name?<br>My name is…<br>Nice to meet you.   |
|  | 2   | (知及技) 「出来ること、左右・前後・回転」のフレーズを身に付ける。   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。   | 出来ること<br>左右・前後・回            | I am a superhero<br>I can…   |

|   |  |   |                               |   |
|---|--|---|-------------------------------|---|
|   | <p>(思判表力) 「出来ること、左右・前後・回転」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「出来ること、左右・前後・回転」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>                               | <p>むと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p>   | <p>転</p>                      | <p>What can you do?<br/>Left &amp; Right</p>  |
| 2 | <p>(知及技) 「数、年齢、数字、天気」のフレーズを身に付ける。</p> <p>(思判表力) 「数、年齢、数字、天気」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「数、年齢、数字、天気」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p> | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p> | <p>数<br/>年齢<br/>数字<br/>天気</p> | <p>How many...do you have?<br/>I have...<br/>How old are you?<br/>I am...<br/>Numbers(13~20)<br/>What's the weather like today?<br/>It's...</p> |
| 3 | <p>(知及技) 「(食物)は好き?」のフレーズを身に付ける。</p> <p>(思判表力) 「(食物)は好き?」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「(食物)は好き?」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>       | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p> | <p>(食物)は好き?</p>               | <p>Do you like...?<br/>Yes, I do./No ,I don't.</p>  |
| 2 | <p>(知及技) 「1学期のフレーズや単語」を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 「1学期のフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「1学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>   | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用による</p>  | <p>1学期の復習</p>                 | <p>1学期に習ったフレーズや単語</p>   |

|             |   |   |  |   |
|-------------|---|---|--|---|
|             |   | コミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。  |  |   |
| 2<br>学<br>期 | 3 | (知及技)「(動物)は好き?」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「(動物)は好き?」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人)「(動物)は好き?」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | (動物)は好き? Do you like...?<br>Yes, I do./No ,I don't. |
|             | 2 | (知及技)「(動物)が好き」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「(動物)が好き」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人)「(動物)が好き」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。    | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | (動物)が好き I like...                                   |
|             | 2 | (知及技)「(野菜)が好き」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「(野菜)が好き」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人)「(野菜)が好き」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。    | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | (野菜)が好き I like...                                   |
|             | 2 | (知及技)「ハローウィン」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「ハローウィン」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。  | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用による   | ハローウィン<br>Look,there is...<br>I'm scared.           |

|   |   |  |   |  |                   |
|---|---|--|---|--|-------------------|
|   |   | 身に付ける。<br>(学・人) 「ハローウィン」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。   | よるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。   |  |                   |
| 2 |   | (知及技) 「ペット (動物) を飼っている?」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「ペット (動物) を飼っている?」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「ペット (動物) を飼っている?」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | ペット (動物) を飼っている? Do you have...? I have a... |                   |
| 2 |   | (知及技) 「クリスマス」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「クリスマス」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「クリスマス」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。                                  | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | クリスマス  | Christmas shapes  |
| 2 |   | (知及技) 「2学期のフレーズや単語」を身に付ける。<br>(思判表力) 「2学期のフレーズや単語」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。                     | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | 2学期の復習                                       | 2学期に習ったフレーズや単語    |
| 3 | 2 | (知及技) 「1, 2学期のフレーズや単語」を身に付ける。<br>(思判表力) 「1, 2学期のフレーズや単語」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「1, 2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。            | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | 1, 2学期の復習                                    | 1, 2学期に習ったフレーズや単語 |

|             |  |  |      |                       |
|-------------|--|--|------|-----------------------|
|             | <p>単語」を身に付ける。</p> <p>(思判表力)「1, 2学期のフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人)「1, 2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>                   | <p>話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p>                            | 習    | フレーズや単語の復習            |
| 5           | <p>(知及技)「1年間で習ったフレーズや単語」を身に付ける。</p> <p>(思判表力)「1年間で習ったフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人)「1年間で習ったフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p> | <p>(知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p> | スキット | 1年間で習ったフレーズや単語を活用した寸劇 |
| 留意点<br>引継ぎ等 |  |  |      |                       |

令和5年度 高等部（Ⅱ課程 A B グループ）英語科 年間指導計画

|  |   |  |   |                             |  |
|--|---|--|---|-----------------------------|--|
| 単位数<br>／配当時<br>数   | 児童生徒  |  | 担当者   | 教科書／副教材                     |  |
| 1／35   | 1～3 学年  |  | 知念 幸人   | Let's try!<br>Genki English |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |   |  |   |                             |  |
| 年間目標   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 |  |   |                             |  |
| 学期   | 時数  | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                      | 単元・題材の活動内容   |
| 1 学期   | 2   | (知及技) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | じゃんけん<br>ウォームアップ、<br>あいさつ   | Rock,paper,scissor<br>stand up,sit<br>down,hands<br>up,hands down<br>4 greetings |
|  | 2   | (知及技) 「体調・気持ち、名前」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「体調・気持ち、名前」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「体調・気持ち、名前」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。                            | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | 体調・気持ち<br>名前                | How are you?<br>I am…<br>What's your name?<br>My name is…<br>Nice to meet you.   |
|  | 2   | (知及技) 「出来ること、左右・前後・回転」のフレーズを身に付ける。   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。   | 出来ること<br>左右・前後・回            | I am a superhero<br>I can…   |

|   |  |   |                               |   |
|---|--|---|-------------------------------|---|
|   | <p>(思判表力) 「出来ること、左右・前後・回転」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「出来ること、左右・前後・回転」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>                               | <p>むと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p>   | <p>転</p>                      | <p>What can you do?<br/>Left &amp; Right</p>  |
| 2 | <p>(知及技) 「数、年齢、数字、天気」のフレーズを身に付ける。</p> <p>(思判表力) 「数、年齢、数字、天気」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「数、年齢、数字、天気」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p> | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p> | <p>数<br/>年齢<br/>数字<br/>天気</p> | <p>How many…do you have?<br/>I have…<br/>How old are you?<br/>I am…<br/>Numbers(13~20)<br/>What's the weather like today?<br/>It's…</p> |
| 3 | <p>(知及技) 「(食物)は好き?」のフレーズを身に付ける。</p> <p>(思判表力) 「(食物)は好き?」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「(食物)は好き?」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>       | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p> | <p>(食物)は好き?</p>               | <p>Do you like…?<br/>Yes, I do./No ,I don't.</p>  |
| 2 | <p>(知及技) 「1学期のフレーズや単語」を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 「1学期のフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人) 「1学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>   | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用による</p>  | <p>1学期の復習</p>                 | <p>1学期に習ったフレーズや単語</p>   |

|         |   |   |  |   |
|---------|---|---|--|---|
|         |   | コミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。  |  |   |
| 2<br>学期 | 3 | (知及技)「(動物)は好き?」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「(動物)は好き?」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人)「(動物)は好き?」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | (動物)は好き? Do you like...?<br>Yes, I do./No ,I don't. |
|         | 2 | (知及技)「(動物)が好き」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「(動物)が好き」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人)「(動物)が好き」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。    | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | (動物)が好き I like...                                   |
|         | 2 | (知及技)「(野菜)が好き」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「(野菜)が好き」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人)「(野菜)が好き」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。    | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | (野菜)が好き I like...                                   |
|         | 2 | (知及技)「ハローウィン」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力)「ハローウィン」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。  | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用による   | ハローウィン<br>Look,there is...<br>I'm scared.           |

|   |   |  |   |  |                   |
|---|---|--|---|--|-------------------|
|   |   | 身に付ける。<br>(学・人) 「ハローウィン」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。   | よるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。   |  |                   |
| 2 |   | (知及技) 「ペット (動物) を飼っている?」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「ペット (動物) を飼っている?」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「ペット (動物) を飼っている?」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | ペット (動物) を飼っている? Do you have...? I have a... |                   |
| 2 |   | (知及技) 「クリスマス」のフレーズを身に付ける。<br>(思判表力) 「クリスマス」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「クリスマス」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。                                  | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | クリスマス  | Christmas shapes  |
| 2 |   | (知及技) 「2学期のフレーズや単語」を身に付ける。<br>(思判表力) 「2学期のフレーズや単語」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。                     | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | 2学期の復習                                       | 2学期に習ったフレーズや単語    |
| 3 | 2 | (知及技) 「1, 2学期のフレーズや単語」を身に付ける。<br>(思判表力) 「1, 2学期のフレーズや単語」をおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。<br>(学・人) 「1, 2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。            | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをおしてそのフレーズを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 | 1, 2学期の復習                                    | 1, 2学期に習ったフレーズや単語 |

|             |  |  |      |                       |
|-------------|--|--|------|-----------------------|
|             | <p>単語」を身に付ける。</p> <p>(思判表力)「1,2学期のフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人)「1,2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>                     | <p>話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p>                            | 習    | フレーズや単語の復習            |
| 5           | <p>(知及技)「1年間で習ったフレーズや単語」を身に付ける。</p> <p>(思判表力)「1年間で習ったフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。</p> <p>(学・人)「1年間で習ったフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p> | <p>(知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことを中心として、読むこと、書くことにも慣れ親しむと同時に、コミュニケーションゲームなどをとおしてそのフレーズを身に付けている。</p> <p>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。</p> <p>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用によるコミュニケーションゲームなどをとおして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。</p> | スキット | 1年間で習ったフレーズや単語を活用した寸劇 |
| 留意点<br>引継ぎ等 |  |  |      |                       |

令和5年度 高等部（Ⅱ課程 A Cグループ）英語科 年間指導計画

| 単位数<br>／配当時<br>数  | 児童生徒  |  | 担当者   | 教科書／副教材                               |  |
|---|-------|--|---|---------------------------------------|--|
| 1／35  | 1～3学年 |  | 知念 幸人   | Let's try!<br>Genki English<br>マザーグース |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |       |  |   |                                       |  |
| (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>年間目標 (思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 |       |  |   |                                       |  |
| 学期  | 時数    | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                                | 単元・題材の活動内容   |
| Ⅰ学期   | 2     | (知及技)「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | じゃんけん<br>ウォームアップ、<br>あいさつ             | Rock,paper,scissor<br>stand up,sit<br>down,hands<br>up,hands down<br>4 greetings |
|   | 2     | (知及技)「体調・気持ち、名前」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「体調・気持ち、名前」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「体調・気持ち、名前」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。                            | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | 体調・気持ち<br>名前                          | How are you?<br>I am…<br>What's your name?<br>My name is…<br>Nice to meet you.   |
|   | 2     | (知及技)「出来ること、左右・前後・回転」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「出来ること、左右・前後・回転」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「出来ること、左右・前後・回転」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。。            | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | 出来ること<br>左右・前後・回<br>転                 | I am a superhero<br>I can…<br>What can you do?<br>Left & Right                   |

|     |   |  |   |                     |  |
|-----|---|--|---|---------------------|--|
|     | 2 | (知及技)「数、年齢、数字、天気」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「数、年齢、数字、天気」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「数、年齢、数字、天気」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | 数<br>年齢<br>数字<br>天気 | How many...do you have?<br>I have...<br>How old are you?<br>I am...<br>Numbers(13~20)<br>What's the weather like today?<br>It's... |
|     | 3 | (知及技)「(食物)は好き?」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「(食物)は好き?」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「(食物)は好き?」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。       | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | (食物)は好き?            | Do you like...?<br>Yes, I do./No ,I don't.   |
|     | 2 | (知及技)「1学期のフレーズや単語」の歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「1学期のフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「1学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | 1学期の復習              | 1学期に習ったフレーズや単語   |
| 2学期 | 3 | (知及技)「(動物)は好き?」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「(動物)は好き?」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「(動物)は好き?」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。       | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | (動物)は好き?            | Do you like...?<br>Yes, I do./No ,I don't.   |
|     | 2 | (知及技)「(動物)が好き」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「(動物)が好き」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「(動物)が好き」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。       | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | (動物)が好き             | I like...  |
|     | 2 | (知及技)「(野菜)が好き」のフレーズの歌やダンス  | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すこ   | (野菜)が好き             | I like...  |

|          |  |  |                |                               |
|----------|--|--|----------------|-------------------------------|
|          | を身に付ける。<br>(思判表力)「(野菜)が好き」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「(野菜)が好き」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。。  | とに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。                               |                |                               |
| 2        | (知及技)「ハローウィン」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「ハローウィン」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「ハローウィン」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。                         | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | ハローウィン         | Look,there is…<br>I'm scared. |
| 2        | (知及技)「ペット(動物)を飼っている?」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「ペット(動物)を飼っている?」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「ペット(動物)を飼っている?」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | ペット(動物)を飼っている? | Do you have…?<br>I have a…    |
| 2        | (知及技)「クリスマス」のフレーズの歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「クリスマス」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「クリスマス」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。                            | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | クリスマス          | Christmas shapes              |
| 2        | (知及技)「2学期のフレーズや単語」の歌やダンスを身に付ける。<br>(思判表力)「2学期のフレーズや単語」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>(学・人)「2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。            | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | 2学期の復習         | 2学期に習ったフレーズや単語                |
| 3学期<br>7 | (知及技)「1年間の復習」の歌やダンスを身に付ける。   | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くこと、話すことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを身に付けている。  | 1年間の復習         | 1年間で習ったフレーズや単語の復習             |

|                     |  |  |  |  |
|---------------------|--|--|--|--|
|                     | <p>(思判表力) 「1年間の復習」をとおして、自分の考えや気持ちを伝え合う。(学・人) 「1年間の復習」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p> | <p>ている。<br/>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、自分の考えや気持ちを伝え合っている。<br/>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの活用により、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p> |  |  |
| <p>留意点<br/>引継ぎ等</p> |  |  |  |  |

令和5年度 高等部（Ⅱ課程 A ☆グループ）英語科 年間指導計画

|  |  |   |  |                                       |  |
|--|--|---|--|---------------------------------------|--|
| 単位数<br>／配当時<br>数   | 児童生徒   |   | 担当者  | 教科書／副教材                               |  |
| 1／35   | 1～3学年  |   | 知念 幸人  | Let's try!<br>Genki English<br>マザーグース |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |  |   |  |                                       |  |
| 年間目標   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 |   |  |                                       |  |
| 学期   | 時数   | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                                | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期  | 2  | (知及技)「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力)「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人)「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 | じゃんけん<br>ウォームアップ、<br>あいさつ             | Rock,paper,scissor<br>stand up,sit<br>down,hands<br>up,hands down<br>4 greetings |
|  | 2  | (知及技)「体調・気持ち、名前」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力) 「体調・気持ち、名前」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人)「体調・気持ち、名前」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。                           | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 | 体調・気持ち<br>名前                          | How are you?<br>I am…<br>What's your name?<br>My name is…<br>Nice to meet you.   |
|  | 2  | (知及技)「出来ること、左右・前後・回転」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力) 「出来ること、左右・前後・回転」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人) 「出来ること、左右・前後・回転」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。。          | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。 | 出来ること<br>左右・前後・回<br>転                 | I am a superhero<br>I can…<br>What can you do?<br>Left & Right                   |

|     |  |   |                               |   |
|-----|--|---|-------------------------------|---|
|     | <p>(知及技)「数、年齢、数字、天気」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力)「数、年齢、数字、天気」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人)「数、年齢、数字、天気」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p> | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p>         | <p>数<br/>年齢<br/>数字<br/>天気</p> | <p>How many...do you have?<br/>I have...<br/>How old are you?<br/>I am...<br/>Numbers(13~20)<br/>What's the weather like today?<br/>It's...</p> |
|     | <p>(知及技)「(食物)は好き?」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力)「(食物)は好き?」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人)「(食物)は好き?」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p>       | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p> | <p>(食物)は好き?</p>               | <p>Do you like...?<br/>Yes, I do./No ,I don't.</p>  |
|     | <p>(知及技)「1学期のフレーズや単語」の歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力)「1学期のフレーズや単語」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人)「1学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p>   | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p> | <p>1学期の復習</p>                 | <p>1学期に習ったフレーズや単語</p>   |
| 2学期 | <p>(知及技)「(動物)は好き?」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力)「(動物)は好き?」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人)「(動物)は好き?」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p>       | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p> | <p>(動物)は好き?</p>               | <p>Do you like...?<br/>Yes, I do./No ,I don't.</p>  |
|     | <p>(知及技)「(動物)が好き」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力)「(動物)が好き」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p>   | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p>   | <p>(動物)が好き</p>                | <p>I like...</p>  |

|   |   |   |                |                                  |
|---|---|---|----------------|----------------------------------|
|   | <p>ととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人) 「(動物)が好き」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。</p>   | <p>いる。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p>  |                |                                  |
| 2 | <p>(知及技) 「(野菜)が好き」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力) 「(野菜)が好き」ととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人) 「(野菜)が好き」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p>                       | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p> | (野菜)が好き        | I like...                        |
| 2 | <p>(知及技) 「ハローウィン」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力) 「ハローウィン」ととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人) 「ハローウィン」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p>                          | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p> | ハローウィン         | Look, there is...<br>I'm scared. |
| 2 | <p>(知及技) 「ペット(動物)を飼っている？」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力) 「ペット(動物)を飼っている？」をととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。</p> <p>(学・人) 「ペット(動物)を飼っている？」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。</p> | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p> <p>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをととして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。</p> <p>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。</p> | ペット(動物)を飼っている? | Do you have...?<br>I have a...   |
| 2 | <p>(知及技) 「クリスマス」のフレーズの歌やダンスを楽しむ。</p> <p>(思判表力) 「クリスマス」ととして、教師の働きかけに対する</p>  | <p>(知及技) 日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。</p>   | クリスマス          | Christmas shapes                 |

|             |   |  |   |             |                   |
|-------------|---|--|---|-------------|-------------------|
|             |   | る応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人)「クリスマス」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。  | (思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。<br><br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。  |             |                   |
|             | 2 | (知及技)「2学期のフレーズや単語」の歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力)「2学期のフレーズや単語」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人)「2学期のフレーズや単語」によりコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。 | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | 2学期のフレーズや単語 | 2学期に習ったフレーズや単語の復習 |
| 3<br>学<br>期 | 7 | (知及技)「1年間の復習」の歌やダンスを楽しむ。<br>(思判表力)「1年間の復習」をとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組む。<br>(学・人)「1年間の復習」によりコミュニケーションを楽しむ態度を身に付ける。                   | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズを聞くことに慣れ親しむと同時に、そのフレーズの歌やダンスを楽しんでいる。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師の働きかけに対する応答ややり取りに取り組んでいる。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、主体的にコミュニケーションを楽しむ態度を身に付けている。 | 1年間の復習      | 1年間で習ったフレーズや単語の復習 |
| 留意点<br>引継ぎ等 |   |  |   |             |                   |

令和5年度 高等部1～3学年(Ⅱ課程 A ABCグループ) 情報科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒                          |   | 担当者  | 教科書/副教材                             |  |
|---|-------------------------------|---|--|-------------------------------------|--|
| 1/35  | 1～3学年                         |   | 天久 健   |                                     |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |                               |   |  |                                     |  |
| 年間目標<br>(知及技)身近にある情報と情報技術及びこれらを活用して問題を知り、問題を解決する方法について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解できるようにする。<br>(思判表力)身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。<br>(学・人)身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。 |                               |   |  |                                     |  |
| 学期  | 時数                            | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                              | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期   | 12                            | <p>(知及技)身近にある情報の基本的な特性及び基本的な用途、操作方法を知り、情報と情報技術を活用することができる。</p> <p>(思判表力)目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用し問題を解決する方法について考えることができる。</p> <p>(学・人)身近にある情報や情報技術に関わろうとすることができる。</p> | <p>(知・技)情報の基本的な特性及び基本的な用途、操作方法を知り、情報と情報技術を活用しようとしている。</p> <p>(思・判・表)身情報や情報技術を活用し問題を解決する方法を考えようとしている。</p> <p>(主学)近にある情報や情報技術に関わろうとしている。</p> | <p>情報社会の問題</p> <p>情報活用</p>          | <p>・情報を活用しよう</p> <p>コンピュータを活用することで、仕事や生活がよりよくなることを学習し、情報に関する基礎知識を身につける。</p> <p>・情報モラルを身につけよう</p> <p>スマートフォンなどを利用する上で必要なルールやマナーについて考える。</p> |
| 2<br>学期   | 14                            | <p>(知及技)身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について考えることができる。</p> <p>(思判表力)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係について考えることができる。</p> <p>(学・人)情報技術を適切に活用しようすることができる。</p>                      | <p>(知・技)効メディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について考えようとしている。</p> <p>(思・判・表)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係をかんがえようとしている。</p> <p>(主学)情報技術を適切に活用しようとしている。</p> | <p>コミュニケーションと情報デザイン</p> <p>情報活用</p> | <p>・コミュニケーションの形態</p> <p>コミュニケーション手段の変化について考える。</p> <p>・情報デザインの工夫</p> <p>情報をわかりやすく伝えるための考え方や方法を身につける。</p>                                   |
| 3<br>学期   | 9                             | <p>(知及技)情報通信ネットワークの基本的な仕組みや情報セキュリティを確保するための基本的な方法について考えることができる。</p> <p>(思判表力)情報通信ネットワークにおける情報セキュリティを確保する基本的な方法について考えることができる。</p> <p>(学・人)情報社会に参画しようすることができる。</p>      | <p>(知・技)情報通信ネットワークの基本的な仕組みや情報セキュリティについて考えようとしている。</p> <p>(思・判・表)情報セキュリティを確保する基本的な方法について考えようとしている。</p> <p>(主学)情報社会に参画しようとしている。</p>          | <p>情報通信ネットワークとデータの活用</p>            | <p>表計算ソフトウェアの使い方</p> <p>・表計算ソフトの基本操作</p> <p>さまざまなグラフ表現</p> <p>・数の大小や割合、変化などを目的に応じて、グラフで表現する。</p>   |
| 留意点<br>引継ぎ等   | <p>・実生活と教科の学習を関連付けた教材の工夫。</p> |   |  |                                     |  |

令和5年度 高等部1～3学年(Ⅱ課程 A ☆グループ) 情報科 年間指導計画

|  |                        |   |  |                  |  |
|--|------------------------|---|--|------------------|--|
| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒                   |   | 担当者  | 教科書/副教材          |  |
| 1/35   | 1～3学年                  |   | 天久 健   |                  |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |                        |   |  |                  |  |
| 年間目標   |                        | (知及技)コミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータの活用について知る。<br>(思判表力)身近な情報技術を活用する力を養う。<br>(学・人)身近にある情報技術を活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を養う。 |  |                  |  |
| 学期   | 時数                     | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名           | 単元・題材の活動内容   |
| 1学期  | 12                     | (知及技)身近にある情報機器の基本的な操作方法を知ることができる。<br>(思判表力)身近にある情報技術で喜びを表現することができる。<br>(学・人)情報機器を活用しようとしている。                      | (知・技)身近にある情報機器の基本的な操作方法を知ろうとしている。<br>(思・判・表)身近にある情報技術で喜びを表現しようとしている。<br>(主学)情報機器を活用しようとしている。                   | ・コンピュータを使ってみよう   | ・コンピュータの起動・終了<br>・情報機器に特徴について知る<br>・情報機器の基本操作を確認<br>・キーボードを使って、文字入力してみよう |
| 2学期  | 14                     | (知及技)身近にある情報機器の基本的な操作方法を知ることができる。<br>(思判表力)身近なメディアをコミュニケーション手段として利用し、情報を伝えることができる。<br>(学・人)情報機器を安全に活用することができる。    | (知・技)身近にある情報機器の基本的な操作方法を知ろうとしている。<br>(思・判・表)身近なメディアをコミュニケーション手段として利用し、情報を伝えようとしている。<br>(主学)情報機器を安全に活用しようとしている。 | ・iPad を使ってみよう    | ・iPad の起動・終了<br>・iPad の基本操作を確認<br>・写真・動画の撮影<br>・写真・動画の編集<br>・<br>・<br>・  |
| 3学期  | 9                      | (知及技)身近にある情報技術の影響について知ることができる。<br>(思判表力)情報モラルなどについて知ることができる。<br>(学・人)iPad を利用するときの基本的なルールを守ることができる。               | (知・技)身近にある情報技術の影響について知ろうとしている。<br>(思・判・表)情報モラルなどについて知ようとしている。<br>(主学) iPad を利用するときの基本的なルールを守ろうとしている。           | ・コミュニケーションツールの活用 | ・teams演習<br>・  |
| 留意点<br>引継ぎ等  | ・実生活と教科の学習を関連付けた教材の工夫。 |   |  |                  |  |

令和5年度 高等部 1～3学年 職業実習(園芸) 年間指導計画

※教科「職業」は、この様式でなく「教科の様式」で作成となります。

|       |          |          |                  |
|-------|----------|----------|------------------|
| 教科/科目 | 職業実習(園芸) | 単位数/配当時数 | 6単位/210時間        |
| 学年    | 1～3学年    | 担当者      | 東 宏樹、与世山 修、波平 寿峰 |
| 教科書   |          |          |                  |
| 副教材   |          |          |                  |

| 到達目標  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後の社会参加、職業自立に向けて必要な基礎・基本的態度や知識・技能を身につける。</li> <li>栽培学習の中で、勤労を重んじる態度を養う。</li> <li>販売学習を通して、簡単な流通について学び、接客の方法や金銭の取り扱いを身につける。</li> <li>個々の能力に応じた作業内容に取り組み、作業に取り組む力、創意工夫する能力、協力して作業を進める態度を身につける。</li> </ul> |

| 評価の観点                      |                              |                                    |
|----------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| a 知識・技能                    | b 思考・判断・表現                   | c 主体的に学習に取り組む態度                    |
| 職業生活に必要な基礎的・基本的知識、技能を身につける | 自分の役割遂行や課題、将来の生活について考え、表現する。 | 他者と一緒に働くことを通して責任感を培い、勤労を重んじる態度を養う。 |

| 期<br>月  | 時<br>数           | 指導項目・単元  | 指導内容・活動(ねらい・目標)                  | 評価の観点 |   |       | 評価方法   |        |
|---|------------------|----------|----------------------------------|-------|---|-------|--------|--------|
|   |                  |          |                                  | a     | b | c     |        |        |
| 通<br>年<br>を<br>通<br>し<br>て<br>指<br>導<br>を<br>行<br>う |                  | 作業学習の心構え | ・実習に必要な態度や道具の名称・使い方などを知る。        |       | ○ | ○     | 授業態度   |        |
|   |                  | 草花片付け    | ・校内環境美化で利用した草花や観葉植物を片付ける。        | ○     |   | ○     | 作業意欲態度 |        |
|   |                  | 用土作り     | ・土ふるい、用土作り(赤土、堆肥、土壌改良材等を混ぜる)を行う。 | ○     | ○ | ○     | 作業協力   |        |
|   |                  | 農場整備     | ・農場の除草と耕起をする。                    | ○     | ○ | ○     | 作業協力   |        |
|   |                  |          | ・畝立てを行う。                         | ○     |   | ○     | 作業意欲態度 |        |
|   |                  |          | ・元肥を施す(堆肥、化成肥料)。                 | ○     |   | ○     | 作業意欲態度 |        |
|   |                  | 野菜の栽培    | ・季節野菜の播種及び定植を行う。                 |       |   | ○     |        | ワークシート |
|   |                  |          | ・管理作業を行う。                        |       |   |       |        | 作業意欲態度 |
|   |                  | 観葉植物の管理  | ・収穫し、販売活動を行う。                    |       |   |       |        | 作業協力   |
|   |                  | 反省と評価    | ・観葉植物の挿し木や株分け、鉢替えや施肥を行う。         |       |   |       |        | ワークシート |
|   | ・学習内容を振り返り、課題確認と |          |                                  |       |   | 評価シート |        |        |

|  |  |  |           |  |  |  |  |
|--|--|--|-----------|--|--|--|--|
|  |  |  | 観点別評価を行う。 |  |  |  |  |
|--|--|--|-----------|--|--|--|--|

令和5年度 高等部 1～3学年 職業実習(家庭) 年間指導計画

|       |          |          |              |
|-------|----------|----------|--------------|
| 教科/科目 | 職業実習(家庭) | 単位数/配当時間 | 6単位 / 210時間  |
| 学年    | 1～3学年    | 担当者      | 砂川 直美・新垣 恵梨香 |
| 教科書   |          |          |              |
| 副教材   | ワークシート等  |          |              |

| 到達目標   |
|--|
| ○自立し社会参加に向けて職場生活に必要な基礎的・基本的知識、技能を身に付けるとともに、勤労を重んじる態度を養う。 |
| ○実習を通して、完成の喜びを味わい、職業実習の心得や接客マナーを身につける。                   |
| ○正しい用道具の扱いを身につけ、協力して作業を進める態度及び集中力・創意工夫する能力を身につける。        |

| 評価の観点                              |   |                                |
|------------------------------------|---|--------------------------------|
| a 知識・技能                            | b 思考・判断・表現                                | c 主体的に学習に取り組む態度                |
| 職業実習に必要な基礎的・基本的知識や道具、機械の扱い方を身に付ける。 | 職業実習を通して、目標の設定や振り返り、感想等を文章や言葉で発表することができる。 | 働くこと意義を理解し、勤労を重んじる態度や働く喜びを味わう。 |

| 期<br>月      | 時<br>数 | 指導項目・単元  | 指導内容・活動(ねらい・目標)   | 評価の観点 |   |   | 評価方法          |
|-------------|--------|--|---|-------|---|---|---------------|
|             |        |  |   | a     | b | c |               |
| 1<br>学<br>期 | 78     | ・オリエンテーション<br>・職業実習(家庭)を学ぶにあたって                                      | ・紹介カードを使って自己紹介ができる。<br>・家庭班で学習することを理解する。<br>・1年間の目標を設定する。                           |       | ○ | ○ | ・授業態度<br>・製作品 |
|             |        | ・働く態度<br>・手縫いの基礎<br>①並縫い<br>②返し縫い<br>③ボタン付け<br>④まつり縫い<br>⑤スウェーデン刺しゅう | ・働く態度<br>・被服製作に使う道具の種類を理解する。<br>・針に糸を通し、玉結び、玉止めができる。<br>・手縫いの基礎縫い(直線、曲線、ボタン付け)ができる。 | ○     |   | ○ |               |
|             |        | ・ミシンの基礎<br>①直線縫い<br>②曲線縫い<br>③バックミシン                                 | ・ミシンの各部の名称と使い方が分かり、直線縫い、曲線縫いができ、布巾が縫える。<br>・印に沿いまつり縫い、ミシン縫いができる。                    | ○     |   | ○ |               |
|             |        | ・マスクケース製作<br>①ミシン縫い ②ゴム通し  | ・通し棒を使ってマスクのゴム通しができる。   | ○     |   | ○ |               |
|             |        | ・手縫い、ミシンの応用<br>①カードケース製作<br>②コースター製作                                 | ・作品製作を通して、必要に応じて手縫い、ミシン縫いが適切にできる。<br>・作品制作の工程を理解し、必要な作業が                            | ○     |   | ○ |               |

|   |    |   |   |   |   |   |                          |
|---|----|---|---|---|---|---|--------------------------|
|   |    | ③ステンシル<br>④ヨーヨーキルト製作  | できる。  |   |   |   |                          |
|   |    | ・石垣島まつり販売用作品製作<br>①ティッシュケースカバー<br>②手さげカバン<br>③クッションカバー        | ・販売のための作品として、売れる事への期待感を持ち、商品であることを意識して、丁寧に製作することができる。 | ○ |   | ○ |                          |
|   |    | ・1学期の反省と評価<br>(掃除、校外学習を含む)                                    | ・1学期を振り返り、発表することができる。                                 | ○ |   | ○ |                          |
|   |    | ・伝統工芸<br>①みんなー工芸館見学<br>②みんなー織り実習                              | ・郷土の伝統工芸に慣れ親しみ関心を持つ。<br>・織機を自分で使うことができる。              | ○ |   | ○ |                          |
| 2 | 90 | ・石垣島まつり、文化祭販売用作品製作<br>①ポーチ<br>②ランチョンマット<br>③がま口財布等            | ・販売のための作品として、売れる事への期待感を持ち、商品であることを意識して、丁寧に製作することができる。 | ○ |   | ○ | ・授業態度<br>・見学のマナー<br>・製作品 |
|   |    | ・石垣島まつり販売の準備と販売学習<br>①お金の計算練習<br>②ラベル・値札作り<br>③ラッピング<br>④接客用語 | ・接客ができる。<br>・働くことについて考える。<br>・販売を通して接客を体験的に学ぶことができる。  | ○ |   | ○ |                          |
|   |    | ・2学期の反省と評価<br>(掃除、校外学習を含む)                                    | ・2学期を振り返り、発表することができる。                                 | ○ |   |   |                          |
| 3 | 42 | ・校内販売用作品製作<br>①ポーチ<br>②ランチョンマット<br>③がま口財布等                    | ・販売のための作品として、売れる事への期待感を持ち、商品であることを意識して、丁寧に製作することができる。 | ○ | ○ | ○ | ・授業態度<br>・製作品            |
|   |    | ・校内販売の準備と販売学習<br>①お金の計算練習<br>②ラベル・値札作り<br>③ラッピング④接客用語         | ・働くことについて考える。<br>・販売を通して接客を体験的に学ぶことができる。<br>・接客ができる。  | ○ |   | ○ |                          |
|   |    | ・自主製作(袋等)<br>・1年間の反省と評価(清掃、校外学習を含む)                           | ・自分で作品製作を計画し作製することができる。<br>・1年間で振り返り、発表することができる。      |   |   | ○ |                          |

総時間数 210 時間

令和5年度 高等部 1～3学年 職業実習(陶芸) 年間指導計画

|       |          |          |           |
|-------|----------|----------|-----------|
| 教科/科目 | 職業実習(陶芸) | 単位数/配当時間 | 6単位/210時間 |
| 学年    | 1～3学年    | 担当者      | 徳永真澄・宮里志織 |
| 教科書   |          |          |           |
| 副教材   | ワークシート等  |          |           |

| 到達目標  |
|---|
| ○自立し社会参加に向けて職業生活に必要な基礎的・基本的知識、技能を身に付けるとともに勤労を重んじる態度を養う。 |
| ○実習を通して、完成の喜びを味わい、職業実習の心得や接客マナーを身に付ける。                  |
| ○正しい道具の扱いを身に付け、協力して作業を進める態度及び集中力・創意工夫する能力を身に付ける。        |

| 評価の観点                               |   |                                 |
|-------------------------------------|---|---------------------------------|
| a 知識・技能                             | b 思考・判断・表現                                | c 主体的に学習に取り組む態度                 |
| 職業実習に必要な基礎的・基本的知識や、道具、機械の扱い方を身に付ける。 | 職業実習を通して、目標の設定や振り返り、感想等を文章や言葉で発表することができる。 | 働くことの意義を理解し、勤労を重んじる態度や働く喜びを味わう。 |

| 期<br>月      | 時<br>数 | 指導項目・単元   | 指導内容・活動(ねらい・目標)   | 評価の観点 |   |   | 評価方法                         |
|-------------|--------|-----------|---|-------|---|---|------------------------------|
|             |        |           |   | a     | b | c |                              |
| 1<br>学<br>期 | 3      | オリエンテーション | ・1年間の活動の確認<br>・職業の心得について<br>・粘土に触れてみよう                  | ○     |   | ○ | 授業態度<br>ワークシート               |
|             | 72     | 商品作り及び販売  | ・作業工程を理解する。<br>・行事に向けた商品作り(各種皿など)を行う。                   | ○     | ○ | ○ | 授業態度<br>ワークシート<br>作品         |
|             | 3      | 窯元見学      | ・職人の仕事や作品を見学しよう   |       |   | ○ | ワークシート                       |
| 2<br>学<br>期 | 84     | 商品作り及び販売  | ・作業工程を理解する。<br>・各行事に向けた商品作り(各種皿など)を行う。<br>・校外での販売学習、反省会 | ○     | ○ | ○ | 授業態度<br>ワークシート<br>作品<br>自己評価 |
|             |        |           |   | ○     | ○ | ○ |                              |
| 3<br>学<br>期 | 18     | 商品作り      | ・校内行事での販売用商品作りを行う<br>・販売学習、反省会                          | ○     |   | ○ | 授業態度<br>自己評価                 |
|             | 24     | オリジナル作品制作 | ・これまでの学習を踏まえ、オリジナル作品作りをおこなう。                            | ○     |   | ○ | 授業態度<br>作品                   |

|  |   |         |              |  |   |   |            |
|--|---|---------|--------------|--|---|---|------------|
|  | 3 | 1年間のまとめ | ・1年間の振り返りを行う |  | ○ | ○ | 授業態度<br>発表 |
|--|---|---------|--------------|--|---|---|------------|

令和5年度 高等部 1～3学年 職業実習(木工) 年間指導計画

※教科「職業」は、この様式でなく「教科の様式」で作成となります。

|       |          |          |           |
|-------|----------|----------|-----------|
| 教科/科目 | 職業実習(木工) | 単位数/配当時数 | 6単位/210時間 |
| 学年    | 1～3学年    | 担当者      | 仲村 崇宏     |
| 教科書   |          |          |           |
| 副教材   | ワークシート   |          |           |

| 到達目標   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○作業学習を通して、作業に必要な基礎的・基本的な知識、技能を身につける。</li> <li>○物作りを通して満足感や成就感を体験し、働くことへの意識をもたせる。</li> <li>○販売学習を通して、接客の方法や金銭の取り扱いを身につける。</li> <li>○年間を通して継続する中で責任感を培い、勤労意欲をもたせる。</li> </ul> |

| 評価の観点   |  |  |
|---|--|--|
| a 知識・技能   | b 思考・判断・表現   | c 主体的に学習に取り組む態度  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・工具や機械の名称を知る。</li> <li>・工具や機械の正しい使用方法を知る。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業の一連の流れを理解し、準備から片づけまで責任を持って取り組む。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く喜びを自覚し、仕事に対する意欲を持つ。</li> <li>・販売活動を通して、日頃の成果の確認と達成感を体験する。</li> </ul> |

| 期<br>月      | 時<br>数 | 指導項目・単元  | 指導内容・活動(ねらい・目標)   | 評価の観点       |   |        | 評価方法                   |
|-------------|--------|--|---|-------------|---|--------|------------------------|
|             |        |  |   | a           | b | c      |                        |
| 1<br>学<br>期 | 3      | オリエンテーション  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の活動の確認</li> <li>・職業の心得について</li> <li>・機械に触れてみよう。</li> </ul>   | ○           |   | ○      | 授業態度<br>ワークシート         |
|             | 75     | 商品作り及び販売<br><br>・工具の手入れ                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業工程に従い木製品の製作</li> <li>・木取り、部品加工、組み立て、塗装等の作業。</li> <li>・工具や機械を教師と一緒に使用する。工具や機械の安全な使い方について。</li> <li>・協力して片付け、清掃を行う。</li> <li>・工具を手入れする。</li> <li>・自己評価をする。</li> </ul> | ○<br>○      | ○ | ○      | 授業態度<br>ワークシート<br>自己評価 |
| 2<br>学<br>期 | 84     | 販売に向けて<br><br>・テーブル、イス等の生活必要品の製作<br><br>・販売学習<br><br>・工具の手入れ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に従い木製品を製作する。</li> <li>・木取り、部品加工、組み立て、塗装等の作業。</li> <li>・工具や機械を教師と一緒に使用する。</li> <li>・販売活動</li> <li>・工具の手入れをする。</li> </ul>   | ○<br>○<br>○ |   | ○<br>○ | 授業態度<br>ワークシート<br>自己評価 |

|             |    |   |   |   |   |   |            |
|-------------|----|---|---|---|---|---|------------|
|             |    | ・二学期の反省                                     | ・自己評価をする。   |   |   | ○ |            |
| 3<br>学<br>期 | 48 | ・個人製作<br>・自由製作<br>・工具の点検と<br>手入れ<br>・一年間の反省 | ・計画に従い木製品を製作する。<br>・これまでの学習を踏まえ、オリジナル作品作りをおこなう。<br>・1年間の振り返りを行う | ○ | ○ | ○ | 授業態度       |
|             |    |   |   |   |   |   | 授業態度<br>作品 |
|             |    |   |   |   |   |   | 授業態度<br>発表 |

令和5年度 高等部 3学年 教科(職業実習:クリーン班) 年間指導計画

※教科「職業」は、この様式でなく「教科の様式」で作成となります。

|       |      |          |          |
|-------|------|----------|----------|
| 教科/科目 | 職業実習 | 単位数/配当時数 | 70       |
| 学年    | 3学年  | 担当者      | 兼本、仲村、波平 |
| 教科書   | 無し   |          |          |
| 副教材   | 無し   |          |          |

| 到達目標   |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く上での基本的な態度を身につける。(作業の心得)</li> <li>・洗車・清掃作業をとおして道具の扱いや掃除をするスキルを高める。</li> <li>・責任感や協調性の大切さや人との接し方の基本を学ぶ。</li> <li>・清掃・洗車・販売学習をとおして働く喜びを得る。</li> </ul> |

| 評価の観点                      |                              |                                    |
|----------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| a 知識・技能                    | b 思考・判断・表現                   | c 主体的に学習に取り組む態度                    |
| 職業生活に必要な基礎的・基本的知識、技能を身につける | 自分の役割遂行や課題、将来の生活について考え、表現する。 | 他者と一緒に働くことを通して責任感を培い、勤労を重んじる態度を養う。 |

| 期<br>月<br>数   | 指導項目・単元                   | 指導内容・活動(ねらい・目標)                    | 評価の観点 |   |        | 評価方法   |
|---|---------------------------|------------------------------------|-------|---|--------|--------|
|   |                           |                                    | a     | b | c      |        |
| 通<br>年<br>を<br>通<br>し<br>て<br>指<br>導<br>を<br>行<br>う | ・働く態度                     | ・働く上での基本的な態度を身につける。<br>(作業学習8つの心得) |       | ○ | ○      | 授業態度   |
|   | ・清掃・洗車作業                  | ・洗車手順を覚える。                         | ○     |   | ○      | 作業意欲態度 |
|   |                           | ・清掃・洗車で使う道具を正しく扱える。                | ○     | ○ | ○      | 作業協力   |
|   | ・お客様との接し方                 | ・お客様への心配りをする。                      | ○     | ○ | ○      | 作業協力   |
|   | ・仕事と報酬                    | ・お客様に喜んでいただくと同時に仕事と報酬の関係を理解する。     | ○     |   | ○      | 作業意欲態度 |
| ・環境美化作業   | ・美化活動を行い、勤労の喜びを味わう。       | ○                                  | ○     | ○ | 作業意欲態度 |        |
| ・学習の振り返り  | ・学習内容を振り返り、課題確認と観点別評価を行う。 | ○                                  | ○     | ○ | 評価シート  |        |

令和5年度 高等部1～3学年 II課程 A 特別の教科 道徳 年間指導計画

|       |       |          |      |
|-------|-------|----------|------|
| 教科/科目 | 道徳    | 単位数/配当時数 | 1/35 |
| 学年    | 1～3学年 | 担当者      | 天久 健 |
| 教科書   |       |          |      |
| 副教材   |       |          |      |

| 年間目標  |  |
|---|--|
| ・学校の教育活動全体を通し、それぞれの具体的な場において適切な指導を行い、明るく豊かな道徳的心情、実践意欲と態度を育てる。 |  |

| 期<br>月 | 時<br>数 | 指導項目・単元                                | ねらい・目標   | 評価規準   |
|--------|--------|--|--|--|
| 通<br>年 | 13     | ・オリエンテーション<br>・あいさつ<br>・礼儀、作法<br>・学校生活 | ・自身にとっての道徳のあり方について触れ、理解しようことができる。<br>・他者への親しみの気持ちを伝えることができる。<br>・学校生活で期待していることを思い起こす、発表する。<br>・日常生活の中で感謝の気持ちを表現できる。  | ・他者への親しみの気持ちを伝えようとしている。<br>・学校生活で期待していることを思い起こす、発表している。<br>・日常生活の中で感謝の気持ちを表現しようとしている。  |
|        | 15     | ・決まり<br>・健康安全<br>・他者との関係<br>・業務や課題の遂行  | ・決まりの必要性を理解し、共有する場所や物を大切にする。<br>・自分の健康に気をつけ、健全な態度で活動することができる。<br>・他者と協調することについて考える。<br>・必要な役割や与えられた課題を最後まできちんとやり遂げる。 | ・決まりの必要性を理解し、共有する場所や物を大切にしようとしている。<br>・自分の健康に気をつけ、健全な態度で活動しようとしている。<br>・他者と協調することについて考えようとしている。<br>・必要な役割や与えられた課題を最後まできちんとやり遂げようとしている。 |
|        | 7      | ・優しさ<br>・勤労、役割<br>・整理整頓                | ・他者を思いやり、優しく接しようとする。<br>・自身の進路を考え、働くことの大切さを知る。<br>・周辺環境を自分で整える意識を持つ。   | ・他者を思いやり、優しく接しようとしている。<br>・自身の進路を考え、働くことの大切さを知ろうとしている。<br>・周辺環境を自分で整える意識を持っている。  |

令和5年度 高等部 1~3学年 II課程 A 総合的な探求の時間 年間指導計画

|       |           |          |       |
|-------|-----------|----------|-------|
| 教科/科目 | 総合的な探究の時間 | 単位数/配当時数 | 3/105 |
| 学年    | 1~3学年     | 担当者      | 全職員   |
| 教科書   |           |          |       |
| 副教材   |           |          |       |

| 到達目標   |  |
|--|--|
| 体験学習や交流学习などの横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。 |  |

| 評価の観点   |   |  |
|---|---|--|
| a 知識・技能   | b 思考・判断・表現  | c 主体的に学習に取り組む態度  |
| 地域や社会の人,もの,ことに関わる探究の過程において,課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けている。 | 地域や社会の人,もの,ことと自分自身との関わりから問いを見だし,その解決に向けて情報を集め,整理・分析して,まとめ・表現している。 | 地域や社会の人,もの,ことについての探究活動に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに,よりよい生き方を実現するために行動しようとしている。 |

| 期<br>月 | 時<br>数 | 指導項目・単元                    | 指導内容・活動  | 評価の観点 |   |   | 評価方法                      |
|--------|--------|----------------------------|--|-------|---|---|---------------------------|
|        |        |                            |  | a     | b | c |                           |
| 通<br>年 | 79     | 【就業体験】                     | ・事前学習(10h)<br>・実習(60h)<br>・事後学習(9h)  | ○     | ○ | ○ | ・ワークシート<br>・実習評価<br>・自己評価 |
|        | 9      | 【交流学习】                     | ・地域の学校との交流(4h)<br>・事前学習(1h)<br>・地域外の学校との交流(4h)                                   | ○     | ○ | ○ | ・ワークシート<br>・自己評価          |
|        | 17     | 【キャリアパスポートの取り組み】           | ・前年度のふりかえり<br>・年間・学期の目標<br>・学期のふりかえり<br>・年間のふりかえり<br>・(3学年のみ)学校生活のふりかえりと、卒業後に向けて | ○     | ○ | ○ | ・ワークシート<br>・自己評価          |
|        |        | 【環境の整備活動】<br>・ハウスクリーンの基礎基本 | ・清掃を含む、学習環境の清掃活動<br>・各種清掃道具の使用方法、操作方法、道具の管理等を学び、学                                | ○     | ○ | ○ | ・自己評価<br>・授業態度<br>・技能検定   |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  | 校、家庭、将来の進路先で活用できるようハウスクリーンの基礎基本を習得、体験する。 |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|

令和5年度 高等部1学年 特別活動 年間指導計画

|       |      |          |         |
|-------|------|----------|---------|
| 教科/科目 | 特別活動 | 単位数/配当時間 | 2/70    |
| 学年    | 1学年  | 担当者      | 東江造、東盛揚 |
| 教科書   |      |          |         |
| 副教材   |      |          |         |

| 到達目標   |  |
|--|--|
| <p>・様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いの良さや可能性を發揮しながら、集団や自己の生活上の課題を解決することなどを通して、集団や社会の形成者としての資質・能力を育成することを目指す。</p> |  |

| 評価の観点                         |                                    |   |
|-------------------------------|------------------------------------|---|
| a 知識・技能                       | b 思考・判断・表現                         | c 主体的に学習に取り組む態度                         |
| <p>・学級における集団活動を理解し、行動できる。</p> | <p>・集団での人間関係の課題を話し合いによって解決できる。</p> | <p>・主体的に学校活動に参加し、その中で自己実現を図ることができる。</p> |

| 期<br>月      | 時<br>数 | 指導項目・単元  | 指導内容・活動(ねらい・目標)   | 評価の観点 |   |   | 評価方法  |
|-------------|--------|--|---|-------|---|---|-------|
|             |        |  |   | a     | b | c |       |
| 1<br>学<br>期 | 13     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・入学式</li> <li>・身体測定 ・春の遠足</li> <li>・地震火災津波避難訓練</li> <li>・内科、歯科検診</li> <li>・心電図検査</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・不審者侵入対応訓練</li> <li>・校外学習</li> <li>・1学期終業式</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考慮して行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>・避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> <li>・各検査において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul> | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |
| 2<br>学<br>期 | 15     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・2学期始業式</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・避難訓練</li> <li>・校外学習</li> <li>・2学期終業式</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考慮して行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>・避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul>                                  | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |
| 3<br>学<br>期 | 7      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・3学期始業式</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・八特文化祭</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考慮して行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> </ul>  | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |

|  |   |  |  |  |  |
|--|---|--|--|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校外学習</li> <li>・高等部卒業式</li> <li>・幼小中学部卒業式</li> <li>・修了式、離任式</li> </ul> |  |  |  |  |
|--|---|--|--|--|--|

令和5年度 高等部2学年 特別活動 年間指導計画

|       |      |          |       |
|-------|------|----------|-------|
| 教科/科目 | 特別活動 | 単位数/配当時間 | 2/70  |
| 学年    | 2学年  | 担当者      | 新垣恵梨香 |
| 教科書   |      |          |       |
| 副教材   |      |          |       |

| 到達目標   |  |
|--|--|
| <p>・様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いの良さや可能性を發揮しながら、集団や自己の生活上の課題を解決することなどを通して、集団や社会の形成者としての資質・能力を育成することを目指す。</p> |  |

| 評価の観点                         |                                    |   |
|-------------------------------|------------------------------------|---|
| a 知識・技能                       | b 思考・判断・表現                         | c 主体的に学習に取り組む態度                         |
| <p>・学級における集団活動を理解し、行動できる。</p> | <p>・集団での人間関係の課題を話し合いによって解決できる。</p> | <p>・主体的に学校活動に参加し、その中で自己実現を図ることができる。</p> |

| 期<br>月      | 時<br>数 | 指導項目・単元  | 指導内容・活動(ねらい・目標)   | 評価の観点 |   |   | 評価方法  |
|-------------|--------|--|---|-------|---|---|-------|
|             |        |  |   | a     | b | c |       |
| 1<br>学<br>期 | 13     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームルーム活動</li> <li>1学期始業式、入学式</li> <li>身体測定 ・春の遠足</li> <li>地震火災津波避難訓練</li> <li>内科、歯科検診</li> <li>不審者侵入対応訓練</li> <li>あおぞら集会</li> <li>校外学習</li> <li>1学期終業式</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの役割を考慮して行動できる。</li> <li>各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> <li>各検査において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul> | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |
| 2<br>学<br>期 | 15     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームルーム活動</li> <li>2学期始業式</li> <li>避難訓練</li> <li>あおぞら集会</li> <li>校外学習</li> <li>2学期終業式</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの役割を考慮して行動できる。</li> <li>各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul>                                 | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |
| 3<br>学<br>期 | 7      | <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームルーム活動</li> <li>3学期始業式</li> <li>あおぞら集会</li> <li>八特文化祭</li> <li>校外学習</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの役割を考慮して行動できる。</li> <li>各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> </ul>  | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・高等部卒業式</li><li>・幼小中学部卒業式</li><li>・修了式、離任式</li></ul> |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

令和5年度 高等部3学年 特別活動 年間指導計画

|       |      |          |               |
|-------|------|----------|---------------|
| 教科/科目 | 特別活動 | 単位数/配当時間 | 2/70          |
| 学年    | 3学年  | 担当者      | 天久健、玉城斉枝、徳永真澄 |
| 教科書   |      |          |               |
| 副教材   |      |          |               |

| 到達目標   |  |
|--|--|
| <p>・様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いの良さや可能性を發揮しながら、集団や自己の生活上の課題を解決することなどを通して、集団や社会の形成者としての資質・能力を育成することを目指す。</p> |  |

| 評価の観点                         |                                    |   |
|-------------------------------|------------------------------------|---|
| a 知識・技能                       | b 思考・判断・表現                         | c 主体的に学習に取り組む態度                         |
| <p>・学級における集団活動を理解し、行動できる。</p> | <p>・集団での人間関係の課題を話し合いによって解決できる。</p> | <p>・主体的に学校活動に参加し、その中で自己実現を図ることができる。</p> |

| 期<br>月      | 時<br>数 | 指導項目・単元   | 指導内容・活動(ねらい・目標)  | 評価の観点 |   |   | 評価方法  |
|-------------|--------|---|--|-------|---|---|-------|
|             |        |   |  | a     | b | c |       |
| 1<br>学<br>期 | 13     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・1学期始業式、入学式</li> <li>・身体測定 ・春の遠足</li> <li>・地震火災津波避難訓練</li> <li>・内科、歯科検診</li> <li>・不審者侵入対応訓練</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・校外学習</li> <li>・1学期終業式</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考えて行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>・避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> <li>・各検査において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul> | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |
| 2<br>学<br>期 | 15     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・2学期始業式</li> <li>・避難訓練</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・校外学習</li> <li>・2学期終業式</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考えて行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>・避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul>                                  | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |
| 3<br>学<br>期 | 7      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・3学期始業式</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・八特文化祭</li> <li>・校外学習</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考えて行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> </ul>  | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |

|  |  |         |  |  |  |  |  |
|--|--|---------|--|--|--|--|--|
|  |  | ・高等部卒業式 |  |  |  |  |  |
|--|--|---------|--|--|--|--|--|

令和5年度 高等部1学年 II課程 B 国語科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒 |  | 担当者  | 教科書／副教材                                |  |
|---|------|--|--|--|--|
| 2/70  | 1学年  |  | 大嵩 葉月  | 絵本、紙芝居、実物を用いた教材等                       |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |      |  |  |  |  |
| 年間目標 (知及技)日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができる。<br>(思判表力)言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。<br>(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。 |      |  |  |  |  |
| 学期  | 時数   | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                                 | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学期   | 13   | (知及技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じることができる。<br>(思判表力)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。<br>(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。             | (知・技)教師や友達の声を聞いて、反応している。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、身近な人の話し掛けに声や表情で表現している。<br>(主学)他者との交流に参加する中で、言葉でのやりとりを楽しもうとしている。                         | ・自己紹介・他己紹介(インタビュー)をしよう                 | ・友達の自己紹介を聞いたり、教師へのインタビューに参加したりして、たくさんの言葉に触れる。  |
|   |      | (知及技)言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す物事やイメージに触れたりすることができる。<br>(思判表力)教師の話や読み聞かせに応じ、表情や身ぶりて表現することができる。<br>(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。             | (知・技)教師や友達の声を聞いたり、言葉が表す具体物に触れたりする学習に参加している。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、読み聞かせや製作活動に参加し、声や表情で表現している。<br>(主学)他者との交流に参加する中で、言葉でのやりとりを楽しもうとしている。 | ・物語・詩を読もう<br>・敬語の使い方<br>・手紙の書き方        | ・絵本や物語などに親しみながら、言葉による伝え合いを感じる。<br>・平和に関する作品鑑賞。<br>・絵本の読み聞かせ(他学部交流)<br>・敬語を使ったロールプレイに参加する。<br>・ICT 機器を活用してお礼状を書く。 |
| 2<br>学期   | 15   | (知及技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じることができる。<br>(思判表力)身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。<br>(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。 | (知・技)教師や友達の声を聞いて、反応している。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、教師と一緒に自分のことについて選んだり、発表内容を決めたりして表現している。<br>(主学)他者との交流に参加する中で、言葉でのやりとりを楽しもうとしている。         | ・夏休みの思い出<br>・わかりやすく書く、伝えよう<br>・年賀状の書き方 | ・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し、伝え合う。<br>・自分の「すきなもの、おもしろいもの」を考え、ICT機器を使って発表する。<br>・ICT 機器を活用して年賀状を書く。                       |
|   |      | (知及技)昔話や易しい古典作品などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。<br>(思判表力)教師と絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり登場人物などを模倣したりすることができる。<br>(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。    | (知・技)教師や友達の声を聞いて、反応している。<br>(思・判・表)「話すこと・聞くこと」において、物語を味わい、教師と一緒に内容を動きや表情で表現している。<br>(主学)他者との交流に参加する中で、言葉でのやりとりを楽しもうとしている。                  | ・古典文学や沖繩の文芸に親しむ<br>・本に親しむ              | ・古典文学や郷土の古典芸能(組踊、琉歌)を学び、独特のリズムを感じる。<br>・図書館の本を活用した学習活動や読書標語創作に参加する。<br>・絵本の読み聞かせ(他学部交流)                          |

|             |   |  |   |                         |   |
|-------------|---|--|---|-------------------------|---|
|             |   | 態度を養う。   | いる。   |                         |   |
| 3<br>学<br>期 | 7 | (知及技) いろいろな筆記具に触れ、書くことを知る。<br>(思判表力) 文字に興味を持ち、書くようになる。<br>(学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。                                     | (知・技) 教師と一緒に毛筆や硬筆で書いている。<br>(思・判・表) 「書くこと」において、書き初めを通して、文字への興味を声や表情で表現している。<br>(主学) 他者との交流に参加する中で、言葉でのやりとりを楽しもうとしている。                     | ・冬休みの思い出<br>・書初め(新年の抱負) | ・夏休みの思い出を文章や写真、絵で表現し発表する。<br>・毛筆で今年目標を書く。     |
|             |   | (知及技) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れることができる。<br>(思判表力) 短歌や俳句独特のリズムを味わうことができる。<br>(学・人) 多くの作品に触れ、短歌や俳句に親しむ態度を育てる。                                     | (知・技) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れている。<br>(思・判・表) 「話すこと・聞くこと」において、教師や生徒の音読する声を聞いて、独特のリズムの味わいを声や表情で表現している。<br>(主学) 他者との交流に参加する中で、言葉でのやりとりを楽しもうとしている。 | ・百人一首<br>・短歌、俳句         | ・百人一首(坊主めぐり、散らし取り)<br>・カルタ<br>・短歌、俳句の鑑賞       |
|             |   | (知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す物事やイメージに触れたりすることができる。<br>(思判表力) 絵や矢印などの記号で表された意味に応じ、行動することができる。<br>(学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。 | (知・技) 教師や友達の声を聞いたり、言葉が表す具体物に触れたりしている。<br>(思・判・表) 「読むこと」において、教師と一緒にポスターの指示に従って行動している。<br>(主学) 他者との交流に参加する中で、言葉でのやりとりを楽しもうとしている。            | ・いろいろな情報の読解<br>・1年間のまとめ | ・生活に関わる読み物から必要な情報を得、知識を活用する。<br>・1年間の学習を振り返る。 |
| 留意点<br>引継ぎ等 |   |  |   |                         |   |

令和5年度 高等部1学年 II課程 B 社会科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒 | 担当者  | 教科書／副教材   |   |   |
|---|------|--|---|---|---|
| 1/35  | 1学年  | 村吉 弘徳  | 「ひとりだちするためのトラブル対策」改訂版   |   |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |      |  |   |   |   |
| <b>年間目標</b><br>(知及技) 支援者とのかかわりや社会生活との関連を踏まえた活動を通して、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、農業や水産業の現状、産業と経済との関わり、我が国や外国の国土の様子と人々の生活、自然環境の特色について体感する。<br>(思判表力) 支援者とのかかわりや社会生活との関連を踏まえた活動を通して、社会的事象の特色を自分の生活と結び付け、社会への関わり方を選択・判断する方法を身に付ける。<br>(学・人) 支援者とのかかわりや社会生活との関連を踏まえた活動を通して、地域社会の一員としての社会への関わり方を身に付ける。 |      |  |   |   |   |
| 学期  | 時数   | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容  |
| 1学期   | 3    | (知及技) 支援者とのかかわりを通して、さまざまな社会的事象について体感する。<br>(思判表力) 支援者とのかかわりを通して、さまざまな社会的事象について体感したことを表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 支援者とのかかわりを通して、さまざまな社会的事象について体感したこと、自身の生活とを関連付けようとする力を身につける。 | (知及技) 支援者とのかかわりを通して、社会的事象について体感している。<br>(思判表力) 支援者とのかかわりを通して、さまざまな社会的事象について体感したことを表現している。<br>(学・人) 支援者とのかかわりを通して、さまざまな社会的事象について体感したこと、自身の生活とを関連付けようとしている。   | オリエンテーション   | 一年間の授業の流れ<br>身近な社会的事象                               |
|   | 2学期  | 29   | (知及技) 支援者とのかかわりや社会生活との関連を踏まえた活動を通して、社会参加するためのきまりについて体感する。<br>(思判表力) 支援者とのかかわりや社会生活との関連を踏まえた活動を通して、社会参加するためのきまりを自分の生活と結び付け、社会への関わり方を選択・判断する方法を身に付ける。<br>(学・人) 支援者とのかかわりや社会生活との関連を踏まえた活動を通して、地域社会の一員としての社会への関わり方を身に付ける。 | (知及技) 法律や他者とのかかわり方について、様々な資料を通して理解しているとともに、情報を適切に調べまとめている。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考えたり、表現したりしている。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え主体的に問題解決しようとしている。 | ルールとマナー   |
| (知及技) 職業生活について、様々な資料や具体的な活動を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考え、表現する力を身に付ける。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え自身の生活において主体的に活用しようとする力を身につける。  |      |  | (知及技) 職業生活について、様々な資料や具体的な活動を通して理解しているとともに、情報を適切に調べまとめている。<br>(思判表力) 法律やマナーについて、自分の生活と結び付けて考えたり、表現したりしている。<br>(学・人) ルールやマナーについて、よりよいあり方を考え自身の生活において主体的に活用しようとしている。   | 職業生活との関わり   | さまざまな職業のありかたについて<br>・生活と職業のお金について<br>・公的機関の見学(校外学習) |
| 3学期   | 3    | (知及技) 社会的事象に関する情報を適切にまとめる技能を身に付ける。<br>(思判表力) 社会的事象に関する知識を表現する力を身に付ける。<br>(学・人) 社会的事象に関する情報や知識を今後の生活と関連付けようとする力を身につける。  | (知及技) 社会的事象に関する情報を適切にまとめている。<br>(思判表力) 社会的事象に関する知識を表現している。<br>(学・人) 社会的事象に関する情報や知識を今後の生活と関連付けようとしている。   | 一年間の振り返り  | 一年間の振り返り<br>・今後に向けての展望                              |
|   |      | <b>留意点<br/>引継ぎ等</b><br>・就業体験実習、交流学習、実施年によっては宿泊行事等との関連付け、各活動の事前学習に対するスムーズな知識の接続が行えるようにする。<br>・「地域や我が国の国土の地理的環境、歴史や伝統と文化および外国の様子」の諸項目については各単元において随時盛り込む。                 |   |   |   |

令和5年度 高等部 II 課程B 数学科 年間指導計画

|  |   |   |  |        |  |
|--|---|---|--|--------|--|
| 単位数<br>/配当時数   | 生徒  |   | 担当者  |        |  |
| 1/35   | 1学年   |   | 東江 造   |        |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |   |   |  |        |  |
| 年間目標   | (知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解する。<br>(思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力,基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力を身につける。<br>(学・人)数学的活動の楽しさに気付き,関心や興味を持つことができる。 |   |  |        |  |
| 学期   | 時数  | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名 | 単元・題材の活動内容                             |
| 1学期  | 13  | (知及技)身の回りのものに気付き,対応させたり,組み合わせたりすることなどについての技能を身につける。<br>(思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり,組み合わせたりすることで数量の性質を気付く力を身につける。<br>(学・人)数量や図形に気付き,関心をもって学習に取り組もうとする態度を養う。 | (知・技)身の回りのものに気付き,対応させたり,組み合わせたりすることなどについての技能を身につけている。<br>(思・判・表)身の回りにあるもの同士を対応させたり,組み合わせたりすることで数量の性質を気付く力が身につけている。 | 数量     | ・2つのものを比べて見分ける(形、色、大きさ)。               |
| 2学期  | 12  | (知及技)身の回りのものの上や前後,形の違いに気付き,違いに応じて関わることについての技能を身に付けるようにする。<br>(思判表力)身の回りのものの中に同じ形を捉えたり,形の違いを捉えたりする力を養う。<br>(学・人)図形に気付き,関心をもって学習に取り組もうとする態度を養う。           | (知・技)身の回りのものの上や前後,形の違いに気付き,違いに応じて関わることについての技能を身に付けている。<br>(思・判・表)身の回りのものの中に同じ形を捉えたり,形の違いを捉えたりする力が身につけている。          | 図形     | ・2つのものを比べて見分ける(上下左右)。<br>・同じ形のものを見つける。 |
|  | 10  | (知及技)身の回りにあるものの量の大きさに気付き,量の違いについての感覚を養う。<br>(思判表力)身の回りにあるものの中に大きさや長さなどの量の違いに注目し,量の大きさにより区別する力を養う。<br>(学・人)数量や図形に気付き,関心をもって学習に取り組もうとする態度を養う。             | (知・技)身の回りにあるものの中の量の大きさに気付き,量の違いについての感覚が身につけている。<br>(思・判・表)身の回りにあるものの中に大きさや長さなどの量の違いに注目し,量の大きさにより区別する力が身につけている。     | 量      | ・量の大きさ(大きい、小さい、多い、少ない等)                |
| 3学期  |   |   |  |        |  |
| 留意点<br>引継ぎ等  | 生徒の心身の体調を優先し、授業を行う。   |   |  |        |  |

令和5年度 高等部I学年 II課程 B 理科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒  |  | 担当者   | 教科書／副教材    |                          |
|--|---|--|---|------------|--------------------------|
| I / 35   | I 学年  |  | 東盛 揚  |            |                          |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |   |  |   |            |                          |
| 年間目標<br>(知及技)自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付ける。<br>(思判表力)自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現できる。<br>(学・人)自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的に探究する力を身に付ける。 |   |  |   |            |                          |
| 学期   | 時数  | 単元・題材の目標                                       | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名     | 単元・題材の活動内容               |
| 1<br>学期  | 5   | (知及技)1年間の授業の流れを確認できる。<br>(思判表力)<br>(学・人)活動できる。 | (知・技)職員とともに授業の流れを理解している。<br>(思・判・表)<br>(主学)職員とともに活動しようとしている。  | オリエンテーション  | ・1年間の授業の流れ               |
|  | 10  | (知及技)熱を感じることができ。<br>(思判表力)<br>(学・人)活動できる。      | (知・技)職員とともに熱を感じることができる。<br>(思・判・表)<br>(主学)職員とともに活動しようとしている。   | 熱を感じる      | ・熱を感じてみよう                |
| 2<br>学期  | 10  | (知及技)生き物にふれることができる。<br>(思判表力)<br>(学・人)活動できる    | (知・技)職員とともに生き物にふれることができる。<br>(思・判・表)<br>(主学)職員とともに活動しようとしている。 | 八重山の自然と生き物 | ・校庭を散策しよう<br>・生き物にふれてみよう |
| 3<br>学期  | 10  | (知及技)風を感じることができ。<br>(思判表力)<br>(学・人)活動できる。      | (知・技)職員とともに風を感じることができる。<br>(思・判・表)<br>(主学)職員とともに活動しようとしている。   | 風を感じる      | ・風を感じてみよう                |
| 留意点<br>引継ぎ等  | 自然の事物・事象をできるだけ見せる(体験させる)ことに努めるが、できない場合には ICT 機器を効果的に活用していく。 |  |   |            |                          |

令和5年度 高等部I学年 II課程 B 音楽科 年間指導計画

|  |   |  |   |                                 |   |
|--|---|--|---|---------------------------------|---|
| 単位数<br>／配当時数   | 児童生徒  |  | 担当者   | 教科書／副教材                         |   |
| 1／35   | I学年   |  | 玉城 斉枝<br>松川 真奈  |                                 |   |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |   |  |   |                                 |   |
| 年間目標   | (知及技)音や音楽に注意や関心をむけ、音楽表現を楽しむために必要な技能を身につける。<br>(思判表力)音や音楽に気付きながら興味を示して聴くことができる。<br>(学・人)教師や仲間と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。 |  |   |                                 |   |
| 学期   | 時数  | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                          | 単元・題材の活動内容  |
| 年間を通して行う   | 35  | <b>【歌唱】</b><br>(知及技)音楽の流れや曲想を感じ取り、関心を向けるようにする。<br>(思判表力)発声や表情、身振りをなどで歌いたい気持ちを表現することができるようにする。<br>(学・人)教師や仲間と一緒に音を楽しむことができるようにする。                       | <b>【歌唱】</b><br>(知・技)音楽の流れや曲想を感じ取り、関心を向けている。<br>(思・判・表)発声や表情、身振りをなど歌いたい気持ちを表現している。<br>(主学)教師や仲間と一緒に音を楽しむもうとしている。                       | <b>【歌唱】</b><br>校歌<br>・季節の歌      | <b>【歌唱】</b><br>名前の歌に合わせて返事や、楽器を鳴らす。<br>季節の歌を聴いたり、楽器を鳴らしたりする。              |
|  |   | <b>【器楽】</b><br>(知及技)教師と一緒に楽器に触れ、音が鳴ることに気付くことができるようにする。<br>(思判表力)自分で音を鳴らしたり、補助教材を使用して音を鳴らしたりすることができるようにする。<br>(学・人)楽器の音に興味関心を示したり、音を鳴らそうとすることができるようにする。 | <b>【器楽】</b><br>(知・技)教師と一緒に楽器に触れ、音が鳴ることに気付く。<br>(思・判・表)自分で音を鳴らしたり、補助教材を使用して音を鳴らしたりする。<br>(主学)楽器の音に興味関心を示したり、音を鳴らそうとしている。               | <b>【器楽】</b><br>・打楽器<br>・キーボード   | 音の出やすい楽器や持ちやすい楽器を教師が選んだり、自分の好きな楽器を選んで演奏する。<br>スイッチ教材等を使用し自分で音を鳴らせるよう支援する。 |
|  |   | <b>【身体表現】</b><br>(知及技)曲の緩急や音量を感じ取りながら、教師と一緒に身体を動かすことができる。<br>(思判表力)教師と一緒に身体を動かしながら表現することができる。<br>(学・人)仲間の動きや曲の緩急、音量を感じ取りながら教師と一緒に身体を動かせるようにする。         | <b>【身体表現】</b><br>(知・技)曲の緩急や音量を感じ取りながら、教師と一緒に身体を動かしている。<br>(思・判・表)教師と一緒に身体を動かしながら表現する。<br>(主学)仲間の動きや曲の緩急、音量を感じ取りながら教師と一緒に身体を動かそうとしている。 | <b>【身体表現】</b><br>・リトミック<br>・手遊び | 教師と一緒に音楽を使ったマッサージやタッピング、手遊びをする。<br>様々な拍子の音楽を聴きながら、身体タッピングし拍子が感じられるようにする。  |
|  |   | <b>【鑑賞】</b><br>(知及技)様々なジャンルの音楽に触れ、好きな音色や楽器の音を見つけられるようにする。<br>(思判表力)音や音楽を聴いて自分なりに楽しむようにする。<br>(学・人)仲間の演奏している音や、身近な人の演奏を聴き、音色や楽器の音を見つけられるようにする。          | <b>【鑑賞】</b><br>(知・技)様々なジャンルの音楽に触れ、好きな音色や楽器の音を見つける。<br>(思・判・表)音や音楽を聴いて自分なりに楽しむ。<br>(主学)仲間の演奏している音や、身近な人の演奏を聴き、識名音色や楽器の音を見つけようとしている。    | <b>【鑑賞】</b><br>・様々なジャンルの曲       | 季節の音楽や様々なジャンルの音楽を見たり聴いたりする。   |
| 留意点<br>引継ぎ等  |   |  |   |                                 |   |

令和5年度 高等部1学年 □課程 B 美術科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数  | 児童生徒 |   | 担当者   | 教科書/副教材                    |                            |
|---|------|---|---|----------------------------|----------------------------|
| 1/35  | 1学年  |   | 徳永 真澄   | なし                         |                            |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度  |      |   |   |                            |                            |
| 年間目標<br>(知及技)造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。<br>(思判表力)造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。<br>(学・人)美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。 |      |   |   |                            |                            |
| 学期  | 時数   | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名                     | 単元・題材の活動内容                 |
| 1学期   | 4    | (知及技)振動するスズランテープに触れることができる<br>(思判表力)スズランテープの音や動きに気付き興味を持つ<br>(学・人)触ったり、音を聴いたりする | (知・技)触れることができたか<br>(主学)触れて反応することができたか   | 彫刻/鑑賞<br>「風を感じよう」          | ・風に当たったスズランテープの音を感じる       |
|   | 9    | (学・人)音や映像に反応することができる  | (主学)音の違いや映像の変化を感じて反応することができた  | デザイン/映像メディア表現/鑑賞<br>「音と映像」 | ・chrome musiclab で音や映像を感じる |
| 2学期   | 10   | (知及技)水の音や感触などを感じる<br>(思判表力)水の音や色の透け感などに気づくことができる<br>(学・人)色水に触れることができる           | (知・技)水に反応することができたか<br>(思・判・表)水の音や色の透け感に気づき反応することができたか<br>(主学)色水に触れることができたか            | 絵画/鑑賞<br>「色水を感じよう」         | ・五感で色水に触れる                 |
|   | 20   | (知及技)土と水を混ぜながら変化することを知る<br>(思判表力)ぬるぬるする粘土で身体のいろいろな部分にあてられる<br>(学・人)土に触れることができる  | (知・技)さらさらからぬるぬるになる土の変化を感じることができたか<br>(思・判・表)身体の一部で土に触れ反応することができたか<br>(主学)土に触れることができたか | 彫刻/鑑賞<br>「ぬるぬるの感触から」       | ・乾燥土から粘土になる変化を感じる          |
| 3学期   | 10   | (知及技)土を身体に当てて造形を行うことができる<br>(思判表力)土の温度や火の温度を感じるができる<br>(学・人)土に触れることができる         | (知・技)土を身体に当てて造形を行うことができたか<br>(思・判・表)土の温度や火の温度を感じ反応することができたか<br>(主学)土に触れることができたか       | 彫刻/デザイン/鑑賞<br>「陶板→野焼き」     | ・陶板の制作<br>・陶板の野焼き          |

|             |   |                                   |                       |                                    |
|-------------|---|-----------------------------------|-----------------------|------------------------------------|
| 4           | (知及技) 描画材を全身で扱うことができたか  | (知・技) 絵の具やペンなどの描画材を教師と共に扱うことができたか | 絵画/デザイン/鑑賞<br>「卒業式壁画」 | ・卒業式に向けた壁画の制作<br>・他学部の児童生徒と共同制作を行う |
| 留意点<br>引継ぎ等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・B 鑑賞については、視覚だけではなく、嗅覚・触覚・聴覚、場合によっては味覚も含めて五感を使って感じることができるようにしている。</li> <li>・授業内での調べ学習、メディア表現ではタブレット端末を活用している。</li> </ul> |                                   |                       |                                    |

令和5年度 高等部I学年 II課程 B 体育科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒 |   | 担当者   | 教科書／副教材              |  |
|--|------|---|---|----------------------|--|
| I / 35   | I 学年 |   | 兼本 浩  |                      |  |
| 目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |      |   |   |                      |  |
| 年間目標 (知及技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようになる。<br>(思判表力)体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。<br>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。 |      |   |   |                      |  |
| 学期   | 時数   | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名               | 単元・題材の活動内容   |
| 年間を通して指導する   |      | (知及技)<br>教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすこと。<br>(思判表力)<br>手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現すること。<br>(学・人)<br>簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようとする。(小I段階) | (知・技)<br>教師と一緒に簡単な手や足の運動を行うことができる。<br>(思・判・表)<br>手足を動かしたりすることの心地よさを表現している。<br>(主学)<br>教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、運動をしようとしている。                               | ・体づくり運動遊び<br>・ふれあい体操 | 簡単な手や足の運動。<br>・手足を伸ばす<br>・手足を曲げる<br>・腕を振ったり、回したりする<br>・肩の上げ下げ<br>・膝の曲げ伸ばし。   |
|  |      | (知及技)<br>教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しくすること。<br>(思判表力)<br>水の中で浮いたり、手足を動かしたり、体を動かすことの楽しさや心地よさを表現すること。<br>(学・人)<br>教師と一緒に簡単な合図や指示に従って水遊びをしようとする。      | (知・技)<br>教師と一緒に水にふれたり、浮いたり、温かい、冷たいと感じたりしながら、あそぶことができる。<br>(思・判・表)<br>水の中で浮いたり、手足を動かしたりすることの心地よさを表現している。<br>(主学)<br>教師と一緒に簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。 | 水遊び                  | 教師と一緒に<br>・水にふれたり、すくったりしてあそぶこと。<br>・水をはじいたり、かけたりすること。<br>・水に浮きゆらゆら楽しむこと。<br><br>教師と一緒に、浮いたり手足を動かしたりして楽しく体を動かすことができるようにする。<br>・教師と一緒に水をはじいたり、かけたりすることができる。<br>・教師と一緒に水に浮きゆらゆら楽しむことができる。 |
| I 学期   | 13   |   |   |                      |  |

|             |    |  |  |  |  |
|-------------|----|--|--|--|--|
| 2<br>学期     | 15 | <p>(知及技)<br/>教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができるようにする。</p> <p>(思判表力)<br/>音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができるようにする。</p> <p>(学・人)<br/>教師と一緒に簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。</p> | <p>(知・技)<br/>・音楽を感じながらと自由に体を動かしたり、先生と一緒に動かしたりすることができる。</p> <p>・音楽を感じながら先生と一緒に歩いたり、走ったりすることができる。</p> <p>(思・判・表)<br/>音楽や太鼓の響きやリズムに触れ、体を動かす楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学)<br/>先生と一緒に簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。</p> | <p>・表現遊び<br/>エイサー</p> <p>・表現遊び<br/>ダンス</p> | <p>・音楽を感じながらと自由に体を動かしたり、先生と一緒に動かしたりする。</p> <p>・曲に合わせて、教師と一緒に手足を動かしたり、自由に体を動かしたりする。</p> |
| 3<br>学期     | 7  | <p>(知及技)<br/>教師と一緒に、走ったり、歩いたりして楽しく体を動かすこと。</p> <p>(思判表力)<br/>手足を動かしたり、歩いたり走ったりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現すること。</p> <p>(学・人)<br/>教師と一緒に簡単な合図や指示に従って走る運動遊びをしようとする。</p>         | <p>(知・技)<br/>・教師の言葉かけやリズムに合わせて一定の時間や距離を一緒にゆっくり走ったり歩いたりすることができる。</p> <p>(思・判・表)<br/>手足を動かしたり、歩いたり走ったりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学)<br/>教師と一緒に簡単な合図や指示に従って走る運動遊びをしようとしている。</p>                          | <p>・走る運動遊び<br/>持久走</p>                     | <p>・教師の言葉かけやリズムに合わせて一定の時間や距離を一緒にゆっくり走ったり歩いたりすること。</p>                                  |
| 留意点<br>引継ぎ等 |    |  |  |  |  |

令和5年度 高等部Ⅰ学年 II課程B 職業科 年間指導計画

|   |     |  |   |         |                                  |
|---|-----|--|---|---------|----------------------------------|
| 単位数<br>/配当時数  | 生徒  |  | 担当者   | 教科書／副教材 |                                  |
| 1/35  | Ⅰ学年 |  | 武内 望  |         |                                  |
| 目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度                          |     |  |   |         |                                  |
| 年間目標 (知及技)一連の作業・活動や周りからの働きかけにより健康に過ごすための習慣を身につける。<br>(思判表力)一連の作業・活動や周りからの働きかけにより快・不快を表現する。<br>(学・人)一連の作業・活動や周りからの働きかけにより笑顔を増やす。 |     |  |   |         |                                  |
| 学期  | 時数  | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容                       |
| 通年  | 35  | (知及技)手、目、耳の感覚を活用した活動を行う。<br>(思判表力)快・不快を表現する。<br>(学・人)笑顔を見せる。 | (知・技)手、目、耳の感覚を活用した活動を行っている。<br>(思・判・表)快・不快を表現している。<br>(主学)笑顔を見せている。 | 作業      | 室内外の作業・活動                        |
|   |     | (知及技)体操を意欲的に行う。<br>(思判表力)快・不快を表現する。<br>(学・人)笑顔を見せる。          | (知・技)体操を意欲的に行っている。<br>(思・判・表)快・不快を表現している。<br>(主学)笑顔を見せている。          | 体操      | ふれあい体操やストレッチ体操                   |
|   |     | (知及技)好きなことに気付く。<br>(思判表力)快・不快を表現する。<br>(学・人)笑顔を見せる。          | (知・技)好きなことが明確である。<br>(思・判・表)快・不快を表現している。<br>(主学)笑顔を見せている。           | 好きなこと   | 学校行事や季節の行事等に関連した活動、また音楽や動画を楽しむ活動 |
|   |     | (知及技)実習に関する学習を意欲的に行う。<br>(思判表力)快・不快を表現する。<br>(学・人)笑顔を見せる。    | (知・技)実習に関する活動を意欲的に行っている。<br>(思・判・表)快・不快を表現している。<br>(主学)笑顔を見せている。    | 実習      | 就業体験実習における事前事後学習や販売学習            |
| 留意点<br>引継ぎ等   |     |  |   |         |                                  |

令和5年度 高等部I学年 II課程 B 家庭科 年間指導計画

|  |      |  |   |   |  |
|--|------|--|---|---|--|
| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒 |  | 担当者   | 教科書/副教材   |  |
| I/35   | I学年  |  | 砂川 直美   | くらしに役立つ家庭<br>ワークシート   |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度   |      |  |   |   |  |
| 年間目標<br>(知及技) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につけるようにする。<br>(思判表力) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したこと根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題解決する力を養う。<br>(学・人) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。 |      |  |   |   |  |
| 学期   | 時数   | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準  | 単元・題材名  | 単元・題材の活動内容   |
| I<br>学期  | 7    | (知及技) 人の一生について様々な生き方があることを理解し、自立した生活を営むために必要な情報を知る。<br>(思判表力) ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について課題を解決しようとする力を身につけている。<br>(学・人) 消費者行動の意思決定について身につける。 | (知・技)・人の様々な生き方や家庭の役割についての学習に参加している。<br>(思・判・表)・さまざまな家族の状況を知り、家庭生活の問題を教師と一緒に表現しようとしている。<br>(主学)・家族の存在を大切に感じ生活に生かそうとしている。                 | ・オリエンテーション<br>「家庭とくらし」<br>・家庭の役割<br>・高齢者を支える介護について<br>「ライフスタイルと環境」<br>・計画的な消費生活 | ・家族の一員としての仕事(家事)の種類について<br>・生涯の生活設計について考える             |
|  | 6    | (知及技) 生活に必要な基礎的、基本的な知識や道具、器具などの正しい使い方を身に付けている。<br>(思判表力) 生活を豊かにする作品製作に集中して取り組むことができる。<br>(学・人) 家庭生活で必要な知識や技術を生かし、安全や衛生に気をつけて実習に取り組むことができる。 | (知・技)・いろいろな道具を教師と一緒に安全に使用しようとしている。<br>(思・判・表)・手作りする楽しさを味わいながら、教師と一緒に表現している。<br>(主学)・できる作業を教師と一緒に安全に気をつけ取り組もうとしている。                      | ・生活に役立つ作品製作(カバン、巾着袋作り)  | ・自分専用の三角巾、巾着   |
| 2<br>学期  | 15   | (知及技) 沖縄の住宅の特徴について理解することができる。<br>(思判表力)・住宅の機能や快適性について、課題解決に向けて話し、考えたことをまとめ表現することができる。<br>(学・人)・住生活と住環境への課題解決に主体的に取り組むことができる。               | (知・技)・自分の住んでいる地域の住環境について仲間の発表を聞きながら参加している。<br>(思・判・表)・家族との生活の場としての住居の工夫を授業に参加しながら教師と学習し表現している。<br>(主学)・住生活に家具家電の配置について教師と一緒に取り組もうとしている。 | 住生活について<br>・住まいと環境<br>・住まいと安全   | ・沖縄の住宅の特徴について(換気、採光、掃除)<br>・家庭内事故の種類                   |
|  |      | (知及技)・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の主な栄養素とその役割を教師と一緒に考えることができる。<br>(思判表力) 健康や環境に配慮した   | (知・技)・健康によい食事を考え、食品の栄養や組み合わせの優劣を考えようとしている。<br>(思・判・表)・調理中の匂いや音  | ・食事と健康<br>健康な体をつくる<br>食事<br>調理実習  | ・6つの食品群別摂取量と食品について<br>・食事作りの手順について<br>・食品の選び方<br>・調理実習 |

|             |   |  |  |                                |   |
|-------------|---|--|--|--------------------------------|---|
|             |   | 食生活について教師と一緒に取り組み感じることができ<br>(学・人)・食事の役割、栄養、食生活について学び、よりよい食生活を目標とし、教師と一緒に工夫し、考えることができる。  | を感じ、調理の楽しさを表現しようとしている。<br>(主学)・食事の役割について教師の話聞いて考え生かそうとしている。  |                                | (ゼリー、カレー、クッキー)                                |
| 3<br>学<br>期 | 7 | (知及技)・ライフステージや目的に応じた被服の機能や着装について考えることができる。<br>(思判表力)・被服の機能や快適性について考え、健康や環境に配慮しながら問題点を見いだすことができる。<br>(学・人)・衣生活と健康についての課題を知り、教師と一緒に参加しながら解決策を学ぶことができる。 | (知・技)・TPOに応じた被服の役割があることを知り、教師と一緒に学ぼうとしている。<br>(思・判・表)・衣服の種類に応じた洗濯について教師と一緒に取り組みながら表現しようとしている。<br>(主学)・自分の体に合った既製服のサイズや衣服の保管の仕方を教師と一緒に学ぼうとしている。 | ・衣生活について<br>・被服製作<br>・一年間の振り返り | ・衣服の洗濯について<br>・衣服の再利用について<br>・JIS(日本工業規格)について |
| 留意点<br>引継ぎ等 |   |  |  |                                |   |

令和5年度 高等部 I 学年 II 課程 B 英語科 年間指導計画

| 単位数<br>/配当時<br>数   | 児童生徒   |   | 担当者  | 教科書/副教材                               |  |
|--|--|---|--|---------------------------------------|--|
| I/35   | I 学年   |   | 知念 幸人  | Let's try!<br>Genki English<br>マザーグース |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |  |   |  |                                       |  |
| 年間目標   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。 |   |  |                                       |  |
| 学期   | 時数   | 単元・題材の目標  | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                                | 単元・題材の活動内容   |
| I 学期   | 2  | (知及技) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人) 「じゃんけん、ウォームアップ、あいさつ」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | じゃんけん<br>ウォームアップ、<br>あいさつ             | Rock,paper,scissor<br>stand up,sit<br>down,hands<br>up,hands down<br>4 greetings                       |
|  | 2  | (知及技) 「体調・気持ち、名前」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力) 「体調・気持ち、名前」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人) 「体調・気持ち、名前」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。                            | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | 体調・気持ち<br>名前                          | How are you?<br>I am...<br>What's your name?<br>My name is...<br>Nice to meet you.                     |
|  | 2  | (知及技) 「出来ること、左右・前後・回転」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力) 「出来ること、左右・前後・回転」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人) 「出来ること、左右・前後・回転」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。             | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | 出来ること<br>左右・前後・回<br>転                 | I am a superhero<br>I can...<br>What can you do?<br>Left & Right                                       |
|  | 2  | (知及技) 「数、年齢、数字、天気」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力) 「数、年齢、数字、天気」をとおして、教師からの働きかけに応える。  | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンス                           | 数<br>年齢<br>数字<br>天気                   | How many...do you<br>have?<br>I have...<br>How old are you?<br>I am...<br>Numbers(13~20)<br>What's the |

|         |  |  |  |   |   |
|---------|--|--|--|---|---|
|         | (学・人)「数、年齢、数字、天気」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。   | により、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。   |  | weather like today? It's...             |   |
| 3       | (知及技)「(食物)は好き?」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「(食物)は好き?」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人)「(食物)は好き?」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。     | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | (食物)は好き?   | Do you like...? Yes, I do./No ,I don't. |   |
| 2       | (知及技)「1学期のフレーズや単語」の歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「1学期のフレーズや単語」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人)「1学期のフレーズや単語」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。 | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | 1学期の復習   | 1学期に習ったフレーズや単語                          |   |
| 2<br>学期 | 3  | (知及技)「(動物)は好き?」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「(動物)は好き?」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人)「(動物)は好き?」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。                                     | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | (動物)は好き?                                | Do you like...? Yes, I do./No ,I don't. |
|         | 2  | (知及技)「(動物)が好き」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「(動物)が好き」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人)「(動物)が好き」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。  | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | (動物)が好き                                 | I like...                               |
|         | 2  | (知及技)「(野菜)が好き」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「(野菜)が好き」をとおして、教師からの働きかけに応える。<br>(学・人)「(野菜)が好き」により、教師と共にコミュニケーションを楽しむ。  | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。<br>(学・人) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスにより、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | (野菜)が好き                                 | I like...                               |
|         | 2  | (知及技)「ハローウィン」のフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「ハローウィン」をとおして、教師からの働きかけに応える。   | (知及技) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力) 日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンスをとおして、教師からの働きかけに応えている。   | ハローウィン                                  | Look,there is... I'm scared.            |

|             |   |   |  |                    |                                |
|-------------|---|---|--|--------------------|--------------------------------|
|             |   | おして、教師からの働きかけに<br>える。<br>(学・人)「ハローウィン」により、<br>教師と共にコミュニケーションを<br>楽しむ。   | ンスをとおして、教師からの働きかけに<br>えている。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンス<br>により、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。   |                    |                                |
|             | 2 | (知及技)「ペット(動物)を飼っ<br>ている?」のフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「ペット(動物)を飼<br>っている?」をとおして、教師か<br>らの働きかけに<br>える。<br>(学・人)「ペット(動物)を飼っ<br>ている?」により、教師と共にコ<br>ミュニケーションを楽しむ。 | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンス<br>により、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | ペット(動物)<br>を飼っている? | Do you have...?<br>I have a... |
|             | 2 | (知及技)「クリスマス」のフレー<br>ズの歌やダンスを教師と共に楽し<br>む。<br>(思判表力)「クリスマス」をとお<br>して、教師からの働きかけに<br>える。<br>(学・人)「クリスマス」により、<br>教師と共にコミュニケーションを<br>楽しむ。                                | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンス<br>により、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | クリスマス              | Christmas shapes               |
|             | 2 | (知及技)「2学期のフレーズや単<br>語」の歌やダンスを教師と共に楽し<br>む。<br>(思判表力)「2学期のフレーズや<br>単語」をとおして、教師からの働<br>きかけに<br>える。<br>(学・人)「2学期のフレーズや単<br>語」により、教師と共にコミュニ<br>ケーションを楽しむ。               | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンス<br>により、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | 2学期のフレ<br>ーズや単語    | 2学期に習ったフレ<br>ーズや単語の復習          |
| 3<br>学期     | 7 | (知及技)「1年間の復習」の歌やダン<br>スを教師と共に楽しむ。<br>(思判表力)「1年間の復習」を<br>とおして、教師からの働きかけに<br>える。<br>(学・人)「1年間の復習」により、<br>教師と共にコミュニケーションを<br>楽しむ。                                      | (知及技)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(思判表力)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダン<br>スを教師と共に楽しんでいる。<br>(学・人)日常会話における基礎的なフレーズの歌やダンス<br>により、教師と共にコミュニケーションを楽しんでいる。 | 1年間の復習             | 1年間で習ったフレ<br>ーズや単語の復習          |
| 留意点<br>引継ぎ等 |   |   |  |                    |                                |

令和5年度 高等部I学年 II課程 B 情報科 年間指導計画

|  |                        |  |  |                         |  |
|--|------------------------|--|--|-------------------------|--|
| 単位数<br>/配当時数   | 児童生徒                   |  | 担当者  | 教科書/副教材                 |  |
| I/35   | I学年                    |  | 天久 健   |                         |  |
| 目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等<br>評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 |                        |  |  |                         |  |
| 年間目標<br>(知及技)さまざまな情報機器について知る。<br>(思判表力)さまざまな情報機器を使って気持ちを表現する力を養う。<br>(学・人)さまざまな情報機器に慣れ親しもうとする態度を養う。    |                        |  |  |                         |  |
| 学<br>期   | 時<br>数                 | 単元・題材の目標   | 単元・題材の評価規準   | 単元・題材名                  | 単元・題材の活動内容   |
| 1<br>学<br>期  | 12                     | (知及技)コンピュータに触れることができる。<br>(思判表力)コンピュータを活用して、自分の気持ちを表現することができる。<br>(学・人)コンピュータを構成する装置の感触を感じ、表情を変えたり、声を出したりするなど、パソコンの活用に慣れ親しむことができる。 | (知・技)コンピュータに触れようとしている。<br>(思・判・表)コンピュータを活用して、伝えたいことを表現しようとしている。<br>(主学)コンピュータを構成する装置の感触を感じ、表情を変えたり、声を出したりするなど、パソコンの活用に慣れ親しもうとしている。 | ・コンピュータに触れてみよう。         | ・コンピュータの起動・終了<br>・情報機器に特徴について知る<br>・情報機器の基本操作を確認<br>・キーボードを使って、文字入力してみよう |
| 2<br>学<br>期  | 14                     | (知及技)iPad に触れることができる。<br>(思判表力)iPad を活用して、伝えたいことを表現することができる。<br>(学・人)iPad を活用し、表情を変えたり、声を出したりするなど、iPad の活用に慣れ親しむことができる。            | (知・技)iPad に触れようとしている。<br>(思・判・表)iPad を活用して、伝えたいことを表現しようとしている。<br>(主学)iPad を活用し、表情を変えたり、声をだしたりするなど、iPad の活用に慣れ親しもうとしている。            | ・iPadに触れてみよう。           | ・iPadの起動・終了<br>・iPadの基本操作を確認<br>・写真・動画の撮影<br>・写真・動画の編集<br>・<br>・<br>・    |
| 3<br>学<br>期  | 9                      | (知及技)アプリケーションを体験することができる。<br>(思判表力)アプリケーションを使い、自分の気持ちを表現しようとする。<br>(学・人)アプリケーションを使い、表情を変えたり、声を出したりするなど、アプリケーションの活用に慣れ親しむことができる。    | (知・技)教師の手添えによりアプリケーションを体験しようとしている。<br>(思・判・表)コミュニケーションツールを活用して、伝えたいことを表現しようとしている。<br>(主学)視覚や聴覚を活用し、アプリケーションの音によって表情を変えようとしている。     | ・さまざまなアプリケーションを体験してみよう。 | ・アプリケーションの活用 (teams、えあわせ、花火など)<br>・                                      |
| 留意点<br>引継ぎ等  | ・実生活と教科の学習を関連付けた教材の工夫。 |  |  |                         |  |

令和5年度 高等部 1 学年 II 課程 B 特別の教科 道徳 年間指導計画

|       |     |          |      |
|-------|-----|----------|------|
| 教科/科目 | 道徳  | 単位数/配当時数 | 1/35 |
| 学年    | 1学年 | 担当者      | 天久健  |
| 教科書   |     |          |      |
| 副教材   |     |          |      |

| 年間目標  |  |
|---|--|
| ・学校の教育活動全体を通し、それぞれの具体的な場において適切な指導を行い、明るく豊かな道徳的心情、実践意欲と態度を育てる。 |  |

| 期<br>月 | 時<br>数 | 指導項目・単元  | ねらい・目標  | 評価規準   |
|--------|--------|--|---|--|
| 通<br>年 | 17     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・礼儀、作法</li> <li>・学校生活</li> <li>・優しさ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者への親しみの気持ちを伝えることができる。</li> <li>・学校生活で楽しみにしていることを表現する。</li> <li>・日常生活の中で喜びを表現できる。</li> <li>・他者に優しく接しようとする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者への親しみの気持ちを伝えようとしている。</li> <li>・学校生活で楽しみにしていることを表現している。</li> <li>・日常生活の中で喜びを表現しようとしている。</li> <li>・他者に優しく接しようとしている。</li> </ul> |
|        | 18     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・決まり</li> <li>・健康安全</li> <li>・他者との関係</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・決まりについて考え、共有する場所や物を大切にする。</li> <li>・自分の健康に気をつけて活動することができる。</li> <li>・他者と協調し、与えられた役割を最後までやり遂げる。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・決まりについて考え、共有する場所や物を大切にしようとしている。</li> <li>・自分の健康に気をつけて活動しようとしている。</li> <li>・他者と協調し、与えられた役割を最後までやり遂げようとしている。</li> </ul>          |

令和5年度 高等部1学年 II課程 B 総合的な探求の時間 年間指導計画

|       |           |          |       |
|-------|-----------|----------|-------|
| 教科/科目 | 総合的な探究の時間 | 単位数/配当時数 | 3/105 |
| 学年    | I 学年      | 担当者      | 全職員   |
| 教科書   |           |          |       |
| 副教材   |           |          |       |

|   |
|---|
| 到達目標  |
| <p>体験学習や交流学习などの横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方と関連付けながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。</p> |

| 評価の観点  |  |   |
|--|--|---|
| a 知識・技能  | b 思考・判断・表現   | c 主体的に学習に取り組む態度   |
| <p>地域や社会の人,もの,ことに関わる過程において,必要な知識及び技能に基づき支援を得ることができる。</p> | <p>地域や社会の人,もの,ことと自分自身との関わりから,支援者とともに課題を見だし,その解決に向けて情報を集め,整理・分析して,まとめ・表現している。</p> | <p>地域や社会の人,もの,ことについての探究活動に支援者とともに取り組もうとしているとともに,よりよい生き方を実現しようとしている。</p> |

| 期<br>月 | 時<br>数 | 指導項目・単元                    | 指導内容・活動  | 評価の観点 |   |   | 評価方法  |
|--------|--------|----------------------------|--|-------|---|---|---|
|        |        |                            |  | a     | b | c |   |
| 通<br>年 | 79     | 【就業体験】                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習(10h)</li> <li>・実習(60h)</li> <li>・事後学習(9h)</li> </ul>  | ○     | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・実習評価</li> </ul>              |
|        | 9      | 【交流学习】                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の学校との交流(4h)</li> <li>・事前学習(1h)</li> <li>・地域外の学校との交流(4h)</li> </ul>   | ○     | ○ | ○ | ・ワークシート   |
|        | 17     | 【キャリアパスポートの取り組み】           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度のふりかえり</li> <li>・年間・学期の目標</li> <li>・学期のふりかえり</li> <li>・年間のふりかえり</li> <li>・(3学年のみ)学校生活のふりかえりと、卒業後に向けて</li> </ul> | ○     | ○ | ○ | ・ワークシート   |
|        |        | 【環境の整備活動】<br>・ハウスクリーンの基礎基本 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃を含む、学習環境の清掃活動</li> <li>・各種清掃道具の使用方法、操作方法、道具の管理等を学</li> </ul>   | ○     | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価</li> <li>・授業態度</li> <li>・技能検定</li> </ul> |

|  |  |  |   |  |  |  |  |
|--|--|--|---|--|--|--|--|
|  |  |  | び、学校、家庭、将来の進路先<br>で活用できるようハウスクリーンの<br>基礎基本を習得、体験する。 |  |  |  |  |
|--|--|--|---|--|--|--|--|

令和5年度 高等部 1学年 教科 年間指導計画

※教科「職業」は、この様式でなく「教科の様式」で作成となります。

|       |      |          |          |
|-------|------|----------|----------|
| 教科/科目 | 特別活動 | 単位数/配当時数 | 2/70     |
| 学年    | 1学年  | 担当者      | 松川真奈、兼本浩 |
| 教科書   |      |          |          |
| 副教材   |      |          |          |

| 到達目標   |  |
|--|--|
| <p>・様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いの良さや可能性を発揮しながら、集団や自己の生活上の課題を解決することなどを通して、集団や社会の形成者としての資質・能力を育成することを目指す。</p> |  |

| 評価の観点  |   |   |
|--|---|---|
| a 知識・技能  | b 思考・判断・表現  | c 主体的に学習に取り組む態度   |
| <p>・集団で共に過ごすために必要となる習慣や行動について、自分の方法で自分から行うことができる</p> | <p>・生活において生じる課題について、自分の気持ちや思い、したいことなどを自分の方法で伝えたり、折り合いをつけたりすることができる。</p> | <p>・集団活動を通して、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わりをもとめたり、関わりを維持しようとする態度を養うとともに、自分でしてみようとする態度を養う。</p> |

| 期<br>月      | 時<br>数 | 指導項目・単元  | 指導内容・活動(ねらい・目標)  | 評価の観点 |   |   | 評価方法  |
|-------------|--------|--|--|-------|---|---|-------|
|             |        |  |  | a     | b | c |       |
| 1<br>学<br>期 | 13     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・1学期始業式、入学式</li> <li>・身体測定 ・春の遠足</li> <li>・地震火災津波避難訓練</li> <li>・内科、歯科検診</li> <li>・心電図検査</li> <li>・不審者侵入対応訓練</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・1学期終業式</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考えて行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>・避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> <li>・各検査において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul> | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |
| 2<br>学<br>期 | 15     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・2学期始業式</li> <li>・避難訓練</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・2学期終業式</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考えて行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> <li>・避難訓練において、指示に従い集団行動ができる。</li> </ul>                                  | ○     | ○ | ○ | 授業態度等 |

|             |   |  |   |   |   |   |       |
|-------------|---|--|---|---|---|---|-------|
| 3<br>学<br>期 | 7 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームルーム活動</li> <li>・3学期始業式</li> <li>・あおぞら集会</li> <li>・八特文化祭</li> <li>・高等部卒業式</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割を考えて行動できる。</li> <li>・各儀式における意義を理解し、集団行動ができるようにする。</li> </ul> | ○ | ○ | ○ | 授業態度等 |
|-------------|---|--|---|---|---|---|-------|

令和5年度 道徳教育全体計画

**【教育関係法規等】**

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・特別支援学校学習指導要領
- ・沖縄県教育計画(長期計画・基本計画)
- ・沖縄県特別支援教育体制整備の基本方針
- ・沖縄県学校教育における指導の努力点

**【道徳教育の推進体制】**

<部主事連絡会>

- ・学校の教育目標に基づいた道徳教育の目標・基本方針の策定
- ・学校の道徳教育の評価

<学部会・学年会>

- ・目標、方針を実現するための指導計画の立案
- ・道徳教育関係の行事や学年合同生単の計画立案
- ・道徳教育の進行管理
- ・評価計画と実施
- ・評価結果に基づく改善策の検討

**【学校の教育目標】**

(1) 目指す学校像

- ①幼児児童生徒が意欲的に充実して教育活動に参加できる学校
- ②教職員が教育活動にやり甲斐を持ち、歴史を継承し未来を創造する学校
- ③幼児児童生徒・教職員・保護者が信頼し合い、地域社会や関係機関と連携できる学校

(2) 目指す幼児児童生徒像

- ①学びをとおして目標に向かって挑戦する幼児児童生徒(知)【勤勉、勤労】
- ②素直で思いやりのある心豊かな幼児児童生徒(徳)【誠実、博愛】
- ③心身ともに健康でたくましい幼児児童生徒(体)【健康、体力】

(3) 目指す教職員像

- ①幼児児童生徒の尊厳と人格を尊重し、その個性・特性や能力の伸長に努める教職員
- ②日々の課題解決に取り組み、人格と専門性の向上を目指し、自己研鑽に努める教職員

**【学校経営の基本理念】**

学校教育の目標を達成するために、人的、物的、財政的及び組織運営的条件を整備して能率的、機能的な運営を行い、人間尊重の精神を基本に据え、幼児児童生徒の可能性を最大限に発揮させ、希望に向かって雄飛する幼児児童生徒の育成に努める。

- (1) 各教育部門(視覚・聴覚・知的・肢体・病弱)の教育の充実に努める。
- (2) 各部(幼稚部、小学部、中学部、高等部・普通科)の教育の充実に努める。
- (3) 各教育課程(I一般教育、II知的教育、訪問教育)実施の充実に努める。
- (4) 基礎・基本を重視し、基本的生活習慣及び基本的な学習習慣の確立・定着に努める。
- (5) 教職員の資質・能力を高めるために教職員研修の充実に努める。
- (6) 教育環境を整備し、施設・設備等の教育条件の充実に努める。
- (7) 保護者・関係機関・地域社会との連携を深め、地域資源の活用を努める。
- (8) 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築に努める。

**【道徳教育の重点目標】**

- ・基本的な生活習慣の確立をはかり、規範意識を高め、社会に貢献する意欲的な態度を育てる。
- ・他者の立場の尊重、思いやりと協調の心を育てる。
- ・学習活動や体験活動を通じて、自分自身の在り方生き方について考えさせ、将来にわたって主体的に生きる態度を育てる。
- ・身近なモノや公共施設等を大切に環境を大切にすることを育てる。

| 学部及び学年の重点目標 |  | 指導の重点内容  |
|-------------|--|--|
| 幼稚部         | 教育活動全体を通して、基本的な生活習慣や態度を身につけ、楽しい学校生活を送ることができるようにする。                       | 登下校、朝の会、給食指導、排泄の定着指導、帰りの会、諸行事                      |
| 小学部         | 教育活動全体を通して、たくましく生きる意欲をもち、豊かな心と思いやる心を育てる。                                 | 朝の活動、朝の会、個別学習、校外学習、学級での係り活動、季節に応じた活動               |
| 中学部         | 学校の教育活動全体を通し、それぞれの具体的な場において適切な指導を行い、明るく豊かな道徳的心情を育てる。                     | 生徒相互の好ましい人間関係、自他の生命の尊重、自分の進路について                   |
| 高等部         | 生徒の障害の状態や特性に応じ、経験の拡充を図り、豊かな道徳的心情を育て、将来の生活を見据え、広い視野に立って道徳的判断や行動ができるようにする。 | 卒業後の社会生活で求められる適切な人間関係の形成、自己と他者の尊厳に係る人権感覚の育成と行動の在り方 |

| 学部  | 各教科                  |                                   | 自立活動                              | 道徳教育の時間                       | 総合的な学習の時間  | 特別活動                         | 外国語活動                                 |                  |
|-----|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|--|------------------------------|---------------------------------------|------------------|
|     | 教科                   | 単元                                |                                   |                               |  |                              |                                       | 内容               |
| 小学部 | 音楽                   | ・楽器演奏<br>・みんなで歌おう                 | ・楽器演奏<br>・合唱<br>・基本動作、運動          | ・個別の指導計画を作成し教育活動全体で個に応じた指導を行う | ・児童の道徳実践力を育成する。<br>・豊かな体験活動と関連づけた指導を行う。                | ・自然体験や交流等の社会体験を通して、道徳実践力を養う。 | ・各教科等合わせた指導で行う                        | ・ALTの時間を毎月設定して行う |
|     | 体育                   | ・ボール運動<br>・性教育                    | ・男女の違い<br>・プライベートゾーン<br>・好ましい人間関係 | ・個別の指導計画を作成し教育活動全体で個に応じた指導を行う | ・各教科等との関連において、特別の教科道徳の中で取り組む。<br>・生徒の内面に根ざした道徳性の育成を図る。 | ・校外学習や交流学習を通して主体的に行動する態度を養う  | ・各種行事や生徒会活動を通して個性の伸長と協調心を養う           | ・ALTの時間を毎月設定して行う |
| 中学部 | 保健体育<br>生活基礎<br>生活総合 | ・性教育                              | ・男女の違い<br>・プライベートゾーン<br>・好ましい人間関係 | ・個別の指導計画を作成し教育活動全体で個に応じた指導を行う | ・各教科等との関連において、特別の教科道徳の中で取り組む。<br>・生徒の内面に根ざした道徳性の育成を図る。 | ・自己理解について<br>・性教育            | ・生徒会活動の主体的運営(役員選挙等)<br>・生徒間のコミュニケーション | ・ALTの時間を毎月設定して行う |
| 高等部 | 職業実習<br>職業           | ・校外学習<br>・学級活動(係活動、学級行事)<br>・作業学習 | ・公共マナーと安全学習<br>・正しいコミュニケーション      | ・個別の指導計画を作成し教育活動全体で個に応じた指導を行う | ・各教科等との関連において、特別の教科道徳の中で取り組む。<br>・生徒の内面に根ざした道徳性        | ・自己理解について<br>・性教育            | ・生徒会活動の主体的運営(役員選挙等)<br>・生徒間のコミュニケーション | ・ALTの時間を毎月設定して行う |

**【特色ある取り組み・豊かな体験】**

- ・地域資源を活かした校外(体験)学習
- ・交流及び交流学習

**【家庭・地域・異校種・関係機関との連携】**

- ・交流及び共同学習
- 幼小学部: 学校間交流及び居住地校交流
- 中学部: 学校間交流及び居住地校交流
- 高等部: 学校間交流
- ・学校行事の地域への告知

## 令和5年度 高等部時間割表

|                     | 類型                 | 校時 | 月                                   | 火                                       | 水                                  | 木                                       | 金   |
|---------------------|--------------------|----|-------------------------------------|---|------------------------------------|---|---|
| 8:45~8:50           | SHR                |    |                                     |   |                                    |   |   |
| 8:55<br>∩<br>9:45   | Ⅱ 課程<br><br>Ⅱ b 課程 | 1  | 自活                                  | 英語A(自活)<br>数学B(1-2)<br>情報C<br>国語★(3-1)  | 総合                                 | 道徳①(自活)<br>道徳②(1-2)<br>職業③④(3-1)<br>美術⑤ | 総合  |
|                     |                    |    | 自活                                  | 自活                                      | 総合                                 | 自活                                      | 自活  |
| 9:50<br>∩<br>10:40  | Ⅱ 課程<br><br>Ⅱ b 課程 | 2  | 数学A(自活)<br>国語B(1-2)<br>体育C★         | 職業実習                                    | 全体育                                | 職業実習                                    | 特活  |
|                     |                    |    | 体育                                  | 自活                                      | 自活                                 | 情報                                      | 特活  |
| 10:45<br>∩<br>11:35 | Ⅱ 課程<br><br>Ⅱ b 課程 | 3  | 家庭①<br>美術②③<br>社会④(2-1)<br>理科⑤(3-1) | 職業実習                                    | 情報A<br>音楽B<br>英語C(1-1)<br>数学★(3-1) | 職業実習                                    | 特活  |
|                     |                    |    | 理科                                  | 自活                                      | 数学                                 | 社会                                      | 自活  |
| 11:40<br>∩<br>12:30 | Ⅱ 課程<br><br>Ⅱ b 課程 | 4  | 家庭①<br>美術②③<br>理科④(2-1)<br>社会⑤(3-1) | 職業実習                                    | 国語A(自活)<br>英語B(1-2)<br>音楽C★        | 職業実習                                    | 音楽A<br>国語B(1-2)<br>数学C(1-1)<br>情報★            |
|                     |                    |    | 自活                                  | 自活                                      | 自活                                 | 自活                                      | 自活  |
| 12:30~13:20         | 給 食                |    |                                     |   |                                    |   |   |
| 13:25<br>∩<br>14:15 | Ⅱ 課程<br><br>Ⅱ b 課程 | 5  | 国語A(自活)<br>数学B(1-2)<br>音楽C★         | 数学A(自活)<br>音楽B<br>体育C★                  | 美術①<br>家庭②<br>クリーン③④<br>職業⑤(3-1)   | 音楽A<br>情報B<br>国語C(1-1)<br>数学★(3-1)      | 職業①(自活)<br>理科②(1-2)<br>社会③(2-1)<br>美術④<br>家庭⑤ |
|                     |                    |    | 自活                                  | 自活                                      | 職業                                 | 英語                                      | 自活  |
| 14:20<br>∩<br>15:10 | Ⅱ 課程<br><br>Ⅱ b 課程 | 6  | 体育AB<br>国語C(1-1)<br>英語★(3-1)        | 理科①(自活)<br>社会②(1-2)<br>道徳③④(3-1)<br>美術⑤ | 美術①<br>家庭②<br>クリーン③④<br>道徳⑤(3-1)   | 体育AB<br>数学C(1-1)<br>国語★(3-1)            | 社会①(自活)<br>職業②(1-2)<br>理科③(2-1)<br>美術④<br>家庭⑤ |
|                     |                    |    | 音楽                                  | 美術                                      | 道徳                                 | 国語                                      | 家庭  |
| 15:20~15:25         | SHR                |    |                                     |   |                                    |   |   |
| 15:30~              | 下 校 指 導            |    |                                     |   |                                    |   |   |